

2019年度
春学期・第1クォーター・第2クォーター
学生による授業評価報告書

2019年9月
大正大学

目 次

『2019年度 春学期 学生による授業評価報告書』刊行にあたって……………	2
2019年度 第1クォーター・第2クォーター・春学期の授業評価を終えて……………	3
1. 2019年度 第1クォーター・第2クォーター・春学期授業アンケートについて…	4
2. アンケート調査の結果	
2-1. 回答学生について	
2-1-1. 回答学生のべ人数表……………	8
2-1-2. 回答学生数の分布……………	9
2-2. 回答分布グラフ	
2-2-1. 全体……………	10
2-2-2. 授業属性別	
(1) 所属学部別……………	11
(2) 群(類)別……………	15
(3) 科目区分別……………	18
(4) 常勤・非常勤別……………	32
(5) 時限別……………	34
(6) 教室収容人数別……………	39
2-2-3. 学生属性別	
(1) 学生の性別……………	43
(2) 学年別……………	45
2-2-4. 回答学生数別……………	49
2-2-5. 経年変化……………	52
2-3. 相関係数表	
2-3-1. 2019年度春学期……………	56
2-3-2. 2018年度秋学期……………	56
2-4. 因子分析結果	
2-4-1. 2019年度春学期……………	57
2-4-2. 2018年度秋学期……………	57
3. 評価の高い授業	
3-1. 教員目標明示(Q1)……………	61
3-2. 教員努力(Q2)……………	69
3-3. 成長実感(Q10)……………	77
3-4. 有用性(Q12)……………	85
4. 授業アンケート実施要領……………	95
5. 授業アンケート調査票……………	98

『2019 年度春学期 学生による授業評価報告書』刊行にあたって

学長 大塚伸夫

2019 年度春学期末に実施した学生による授業アンケートの集計結果がまとまりましたので、ここに報告書として刊行いたします。このたびの調査にご協力いただいた学生の皆さん、授業担当教員の皆さん、事務職員の皆さん、そして各方面の方々のお陰で本報告書を刊行できたことに感謝いたします。

近年、わが国の大学では、教育の質保証とそれを担保できる教育改革の必要性が叫ばれています。本学もそうした教育改革に資するデータの集積ができたことをうれしく思います。また大学教育をめぐる近年の課題として、「学力の 3 要素（1.知識・技能、2.思考力・判断力・表現力等の能力、3.主体性をもった協働力）」を学生に身に付けさせるとともに、その学修成果を可視化するよう強く求められています。そのため、本学では 3 つのポリシーの見直しや授業のあり方をめぐって全教員による FD を実施し、アクティブ・ラーニング等の推進、さらには教員による評価判定のあり方などの見直しをはかっています。

さて、株式会社ディーシーアイ作成の『学生による授業評価アンケート結果分析報告（2019 春）』を踏まえ、授業改善に向けた 3 点の提案を行いたいと思います。まず分析結果に基づきますと、Q1～14 の全体にわたって昨年度春のアンケート結果と比較すれば、Q13 出席率を除くすべての数値が上昇して喜ばしい結果になったと総括できます。上昇幅が最も大きかったのは Q14 学生の平均学修時間で、春学期として初めて「31～60 分」に相当する 3.0 に達しました。次いで Q8 学生の質問・調査努力、Q9 目標達成の 2 項目が伸びています。しかしながら、個別の課題に目を移すと改善の余地が無いわけではありません。そこで、①教員による授業の取り組みの視点（Q1～6）、②学生による取り組みの視点（Q7～9）、③授業に対する満足度（Q10～12）といった 3 点から、秋学期に向けた授業改善の取り組みについてご提案したいと思います。

- ① 教員による授業の取り組みの視点（Q1～6）からは、前回は指摘された Q4 教員の事前事後学習指示は平均値が過去最高となり、結果的に Q14 学生の平均学修時間（前回は授業 1 回あたり約 30 分程度）を押し上げたと見られますが、今回は総合的にみて Q11 学生の興味関心の向上が課題となっております。ぜひ秋学期はこの学生の興味関心の向上に努めてくださるよう授業の工夫をお願いします。
- ② 学生による取り組みの視点（Q7～9）からは、前回は指摘された Q8 学生の質問・調査努力と Q9 目標達成の改善が見られるようですが、今回の分析によると、Q7 授業に臨む姿勢との間に乖離が認められるようです。つまり学生の授業に臨む意識は高いのですが、不明解消や目標到達にいたるための実際の行動移行にまだまだ課題が残るという意味に解することができます。授業内外で学生が不明解消に向けて実際の行動を起こせるよう、教員から授業の振り返りやトレーニングを課す必要があります。
- ③ 授業に対する満足度（Q10～12）からは、他の項目に対し影響力の大きい Q11 学生の興味関心の向上が重要です。次いでこの学生の興味関心を向上させるには、関係性の高い Q10 学生の成長実感と Q12 有用性の改善が急務となってきます。分析によると、「授業で学んだことに有用性を感じつつも、気づきや新しい物の見方を獲得したり、自分の成長を実感したりはできなかった」と感ずる学生が比較的大勢いたと分析できるそうです。秋学期はぜひこのような状況を改善できる授業の工夫をお願いします。

以上の 3 点を秋学期の授業改善に向けて提案したいと思います。ぜひ、教員個々人がこの提案を良い刺激と受け止め、一コマの授業から改善に努めて頂きたいと思います。また学生の皆さんにも上記の内容で授業改善に取り組む教員に対してご理解とご協力をお願いします。

以上

2019年度 第1クォーター・第2クォーター・春学期の授業評価を終えて

仏教学部長 林田 康順

2019年度 第1クォーター・第2クォーター・春学期の授業評価アンケート集計結果をご報告いたします。大正大学において、はじめてクォーター制を採用した地域創生学部が今年度で4年目を迎え、完成学年として大きな区切りの年となります。今期の回答学生のべ人数は、35,144名を数えました(8頁)。ご協力いただいた教職員と学生の皆さんにあつく御礼申し上げます。誠にありがとうございました。

授業評価アンケートに関する検討会の議を経て、今年度から「授業評価アンケート」の内容に若干の手直しが加えられました。「学習」から「学修」への変更(Q4、Q14)などの細かい修正に加え、Q10については、次のように大きくリニューアルすることとなりました。

- ・旧「全体として、この授業を受けてよかった」
- ・新「Q10 私は、この授業を受けて、気づきや新しい物の見方を得るなど、自身の成長を実感することができた」

そもそもこの改編は、従来の設問の枠が広すぎ、学生が回答に躊躇してしまい、学生の成長の度合いを測るにはふさわしくない、という指摘からでした。それに対して新しい設問は、学生にとって分かりやすいもので、学生の思いが素直に反映されると期待されます。

このQ10の設問について、今年度の学生による「そう思う」という回答の割合を確認してみると次のようになります。

- ・所属学部別 仏教学部—60.4% 人間学部—50.3% 文学部—44.7%
表現学部—52.1% 心理社会学部—37.4% 地域創生学部—47.5% (13頁)
- ・授業属性別 I類—42.5% II類—48.5% III類—41.1% (16頁)

このように所属学部別の回答を見ると、学部によって20%以上の差異が見受けられました。しかし、この回答分布は他の設問の分布と同様の傾向を示しています。授業属性別の回答についても同様の点が指摘できます。従って、アンケートの意図する内容を学生はしっかりと受けとめて回答していただいたと判断できます。今後、この設問が10年、20年と継続され、経年変化の中で「そう思う」の回答が増加するように努めたいものです。(52頁～55頁)

さて、来年度からは、地域創生学部に加え、社会共生学部・表現学部がクォーター制を採用した社会創造型学部群として、仏教学部・文学部・心理社会学部が Semester制を採用した探求实証型学部群として、特にI類の科目が大きく生まれ変わります。先生方には、より良い授業の実施に向け、なお一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

合掌

1. 2019年度 第1クォーター・第2クォーター・春学期 授業アンケートについて

【目的】

本学における、学生による授業評価アンケートは、組織的なFD活動の一環として実施している。このアンケートはPDCAサイクルのCheck部分にあたり、授業毎の具体的な効果や問題点を把握し、教育改善に役立てていただくことを目的とする。

【実施期間】

- ・第1クォーター：2019年5月28日（火）～6月10日（月）
- ・第2クォーター・semester（春学期）：2019年7月11日（木）～8月5日（月）

【対象科目】

学部 1274 講座

【実施方法】

準備：アンケート用紙印刷、授業毎の封入作業を大学が委託する事業者が行う。

配布・回収：専任教員には事前に各学科に配付。非常勤教員には、6・7限科目は事前に各学科・担当部署に配付、それ以外の科目は7号館1階 教員控室にて配付。アンケート実施後、7号館1階教員控室に提出する。

集計・分析：実施済みアンケート用紙を事業者が回収し、集計する。集計結果は教員配付用資料として、常勤教員に対しては学内にて配付、非常勤教員に対しては事業者より各教員へ郵送する。

【内容】

各質問項目に対し、5段階（5件法）で評価する。但し、Q6はあてはまらない授業もあるため、6段階とする。なお、自由記述についてはこの限りでない。アンケート用紙は、P.98を参照。

質問項目とその質問の意図は以下の通りである。

教員目標明示	Q1. 教員は、この授業の到達目標をはっきりと示した
教員努力	Q2. 教員は、学生がその目標を達成できるよう、意欲的に取り組んだ
教員シラバス対応	Q3. 教員は、シラバスに記載された内容を適切に扱った
教員指示	Q4. 教員は、この授業の事前学修・事後学修をするよう具体的に指示した
コミュニケーション	Q5. 教員は、学生からの質問や相談に十分に応じる姿勢を示していた
教材	Q6. 教材や教具は適切であり、授業理解を深める上で効果的であった
学生意欲	Q7. 私は、この授業の目標を達成すべく、真剣に授業に臨んだ
学生努力	Q8. 私は、わからないことを質問したり調べたりして、その解消に努めた
目標達成	Q9. 私は、この授業の到達目標を達成できた（できる）
成長実感	Q10. 私は、この授業を受けて、気づきや新しい物の見方を得るなど、自身の成長を実感することができた
学生興味	Q11. 私は、この授業を受けてこの科目や関連分野が好きになった
有用性	Q12. 私がこの授業で得たものは、今後の学修活動や人生に生きる
出席率	Q13. あなたのこの授業の出席率はどれくらいでしたか
平均学修時間	Q14. この授業のための事前学修・事後学修に何時間取り組みましたか 授業1回当たりの平均学修時間を選択してください

なお、各質問は、Q1～Q6については「教員努力」、Q7～Q9については「学生努力」、Q10～Q12については「満足度」を量る項目として位置づけ全部で3つの柱により構成している。

【平均点の計算】

平均点は無回答を除外し、

- 「5 思う」 5 点
- 「4 どちらかと言えば思う」 4 点
- 「3 どちらともいえない」 3 点
- 「2 どちらかと言えば思わない」 2 点
- 「1 思わない」 1 点

として計算する。

「Q6 教材や教具は適切であり、授業理解を深める上で効果的であった」の平均点は、「0 この質問はあてはまらないと思う」と答えた回答を除外して計算する。

2. アンケート調査の結果

2-1.回答学生について 2-1-1.回答学生のべ人数表

これはアンケートの回答学生数で、履修登録者数ではありません。

■回答学生のべ人数表

		人数	
1. 全体		35,144	
2. 授業属性別	(1)所属学部別	仏教学部	2,611
		人間学部	5,762
		文学部	5,875
		表現学部	3,302
		心理社会学部	2,429
		地域創生学部	4,327
		(該当外)	10,838
	(2)群(類)別	I類	9,514
		II類	24,325
		III類	1,305
	(3)科目区分別	I類(学びの窓口)	2,727
		I類(学びの技法)	6,749
		I類(留学生科目)	38
		仏教学科	2,611
		社会福祉学科	1,986
		人間環境学科	675
		教育人間学科	1,383
		人間科学科	1,645
		臨床心理学科	1,603
		心理社会学部共通	784
		人文学科・日本文学科	2,704
		歴史学科	3,171
		表現文化学科(表現学部)	3,302
		地域創生学科	4,327
		人間学部共通	115
		第II類科目(学部共通)	19
	第III類科目	1,305	
	(4)常勤・非常勤別	常勤	20,448
		非常勤	14,696
	(5)時限別	1限	5,722
2限		8,605	
3限		8,145	
4限		7,282	
5限		5,124	
6限		258	
集中		8	
(6)教室収容人数別		50名以下	4,566
	51～100名	16,641	
	101～150名	6,036	
	151～200名	1,708	
	201名以上	6,193	
3. 学生属性別	(1)学生の性別	男性	15,723
		女性	16,654
		(無回答)	2,767
	(2)学年別	1年	11,552
		2年	10,620
		3年	8,064
		4年	3,080
		その他	69
		(無回答)	1,759
	4. 回答学生数別	10人以下	2,032
11～20人		3,941	
21～35人		8,999	
36人以上		20,172	

2-1.回答学生について 2-1-2.回答学生数の分布

回答学生数の分布は図のとおりです。(なおこれはアンケートの回答学生数で、科目(授業)ごとの履修登録者数ではありません。)

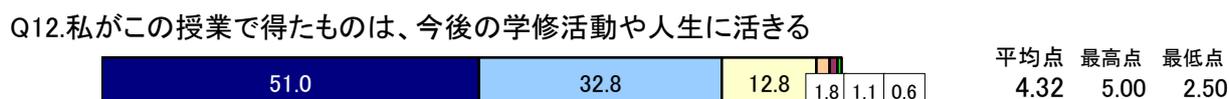
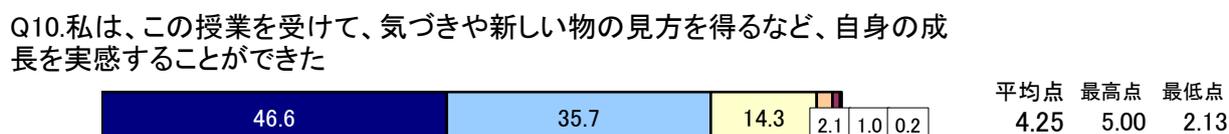
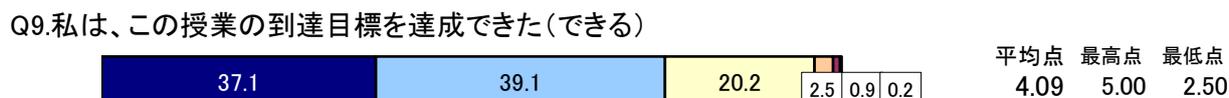
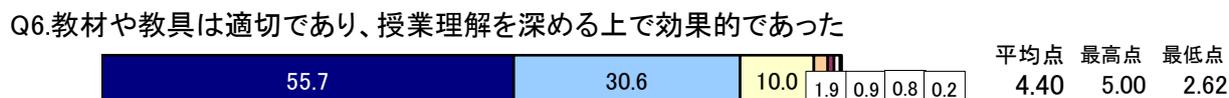
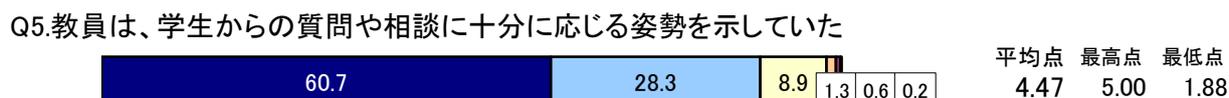
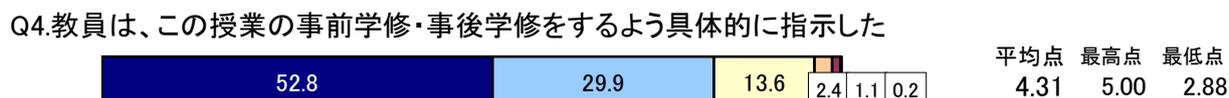
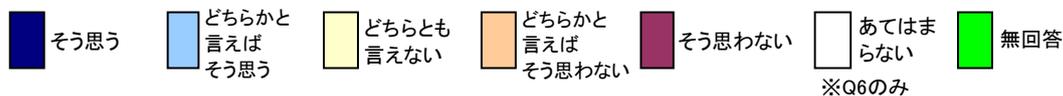
■回答学生数の度数分布

総科目数 1219科目

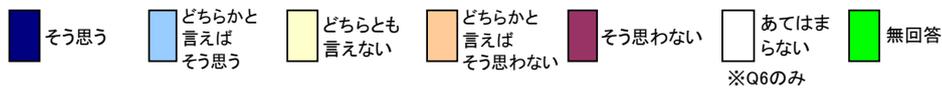
人数区分	科目数	%	累積%	0%	5%	10%	15%	20%
1-5	115	9.4%	9.4%			9.4%		
6-10	201	16.5%	25.9%			16.5%		
11-15	173	14.2%	40.1%			14.2%		
16-20	96	7.9%	48.0%		7.9%			
21-25	87	7.1%	55.1%		7.1%			
26-30	126	10.3%	65.5%		10.3%			
31-35	106	8.7%	74.2%		8.7%			
36-40	43	3.5%	77.7%		3.5%			
41-45	40	3.3%	81.0%		3.3%			
46-50	27	2.2%	83.2%		2.2%			
51-55	23	1.9%	85.1%		1.9%			
56-60	28	2.3%	87.4%		2.3%			
61-65	34	2.8%	90.2%		2.8%			
66-70	18	1.5%	91.6%		1.5%			
71-75	17	1.4%	93.0%		1.4%			
76-80	17	1.4%	94.4%		1.4%			
81-85	14	1.1%	95.6%		1.1%			
86-90	11	0.9%	96.5%		0.9%			
91-95	10	0.8%	97.3%		0.8%			
96-100	4	0.3%	97.6%		0.3%			
101-105	12	1.0%	98.6%		1.0%			
106-110	4	0.3%	98.9%		0.3%			
111-115	5	0.4%	99.3%		0.4%			
116-120	1	0.1%	99.4%		0.1%			
121-125	3	0.2%	99.7%		0.2%			
126-130	0	0.0%	99.7%	0.0%				
131-135	0	0.0%	99.7%	0.0%				
136-140	1	0.1%	99.8%	0.1%				
141-145	0	0.0%	99.8%	0.0%				
146-150	1	0.1%	99.8%	0.1%				
151-200	2	0.2%	100.0%	0.2%				
201以上	0	0.0%	100.0%	0.0%				

人数区分	科目数	%
10人以下	316	25.9%
11~20人	269	22.1%
21~35人	319	26.2%
36人以上	315	25.8%

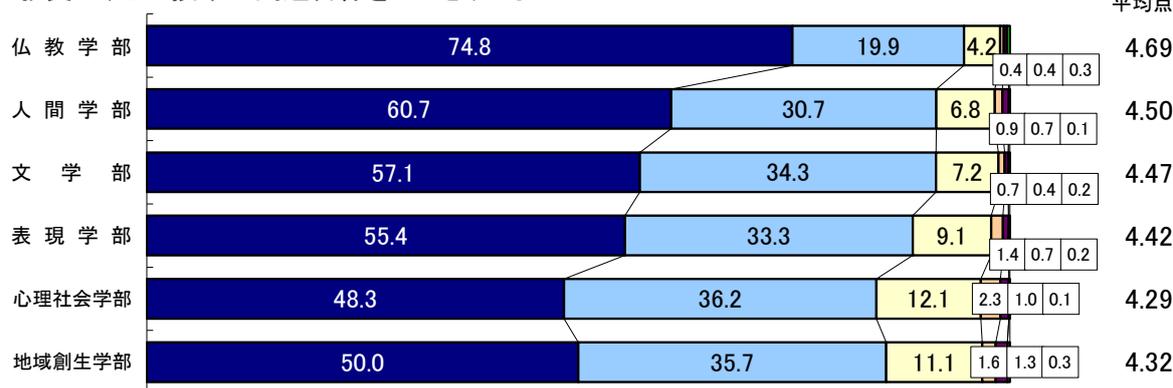
2-2.回答分布グラフ 2-2-1.全体



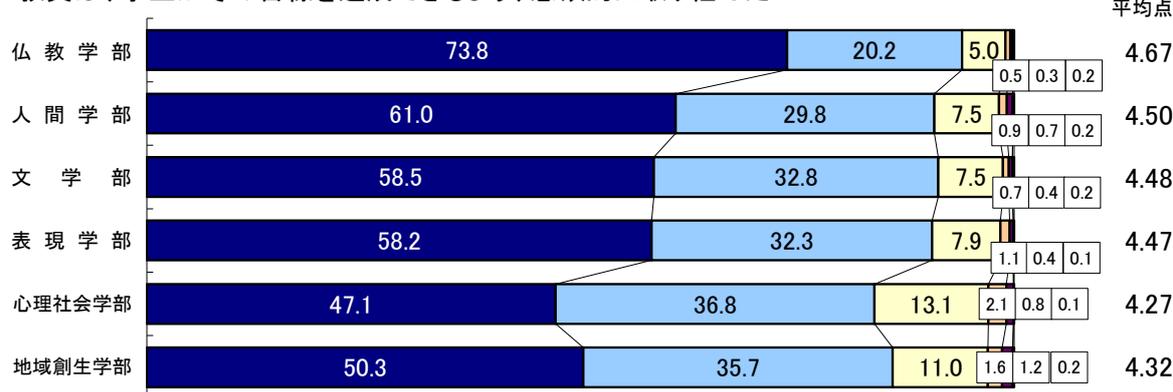
2-2.回答分布グラフ 2-2-2.授業属性別 (1)所属学部別



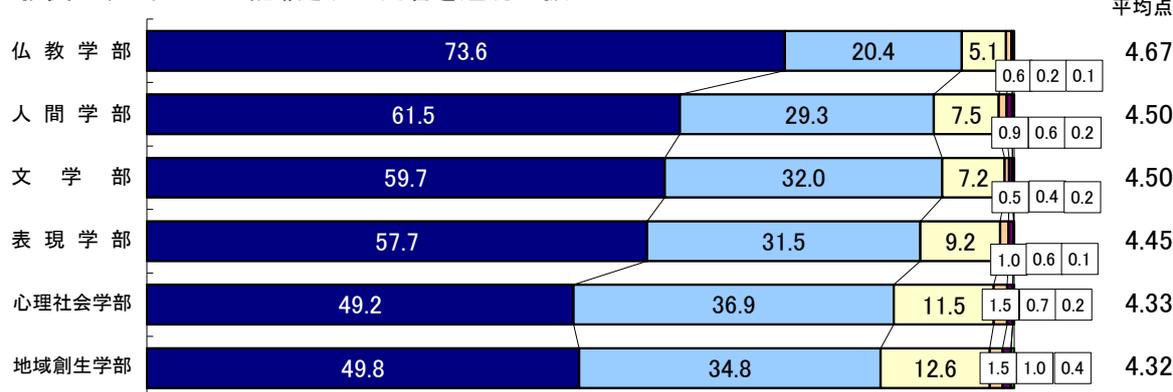
Q1.教員は、この授業の到達目標をはっきりと示した



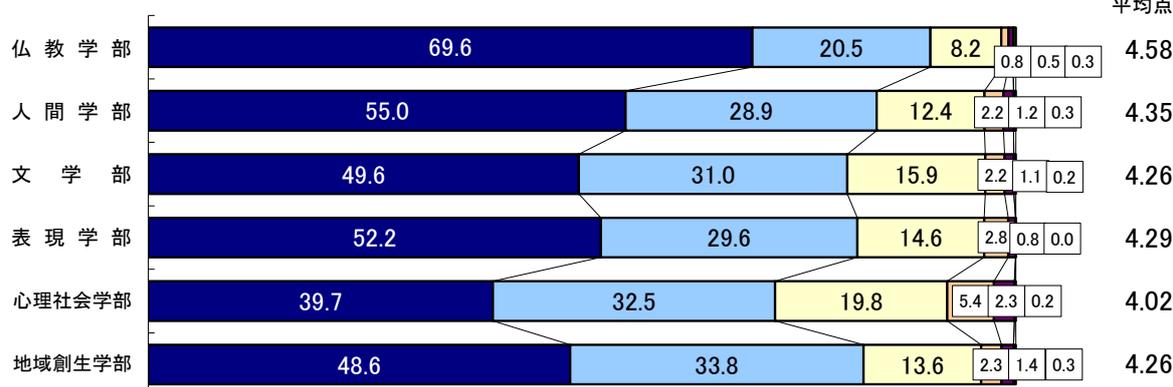
Q2.教員は、学生がその目標を達成できるよう、意欲的に取り組んだ



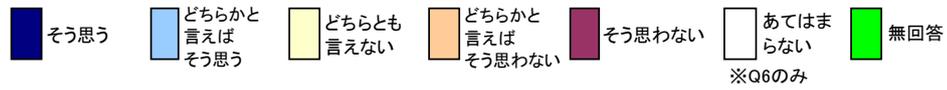
Q3.教員は、シラバスに記載された内容を適切に扱った



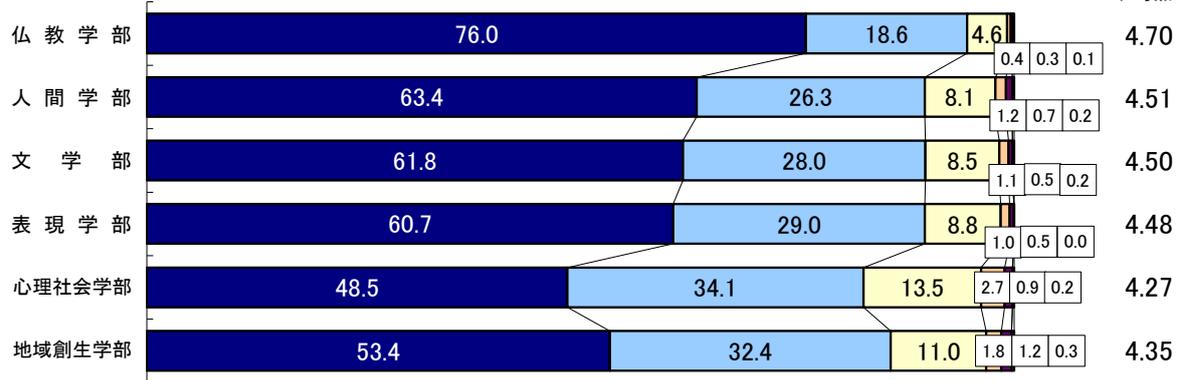
Q4.教員は、この授業の事前学修・事後学修をするよう具体的に指示した



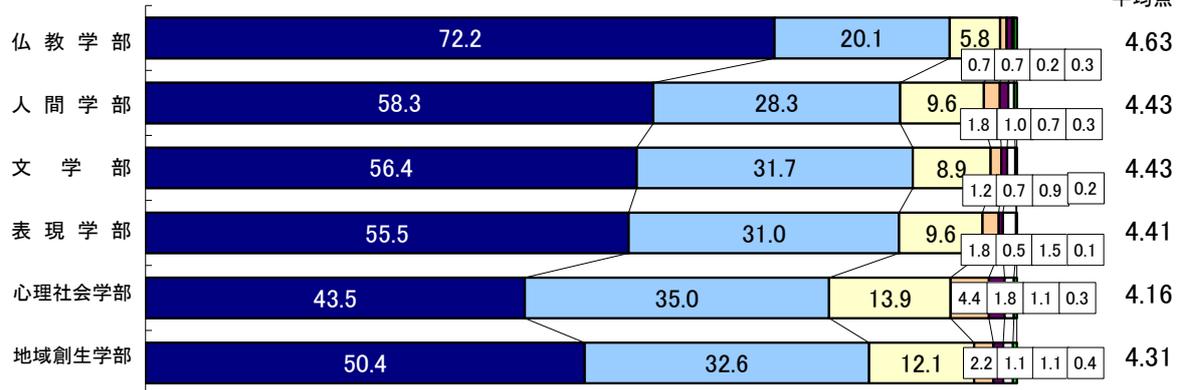
2-2.回答分布グラフ 2-2-2.授業属性別 (1)所属学部別



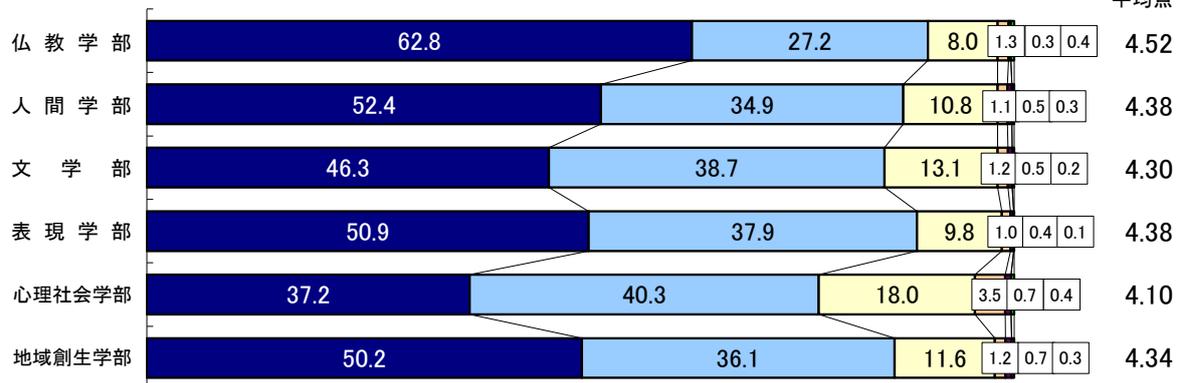
Q5.教員は、学生からの質問や相談に十分に応じる姿勢を示していた



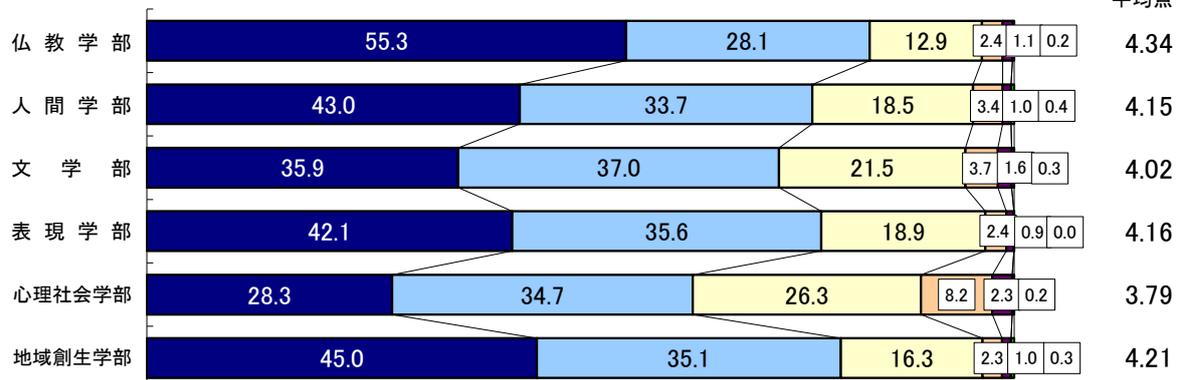
Q6.教材や教具は適切であり、授業理解を深める上で効果的であった



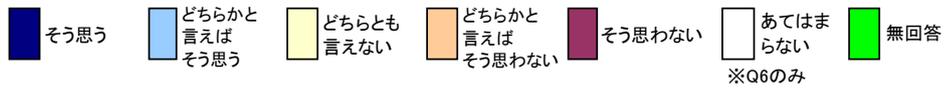
Q7.私は、この授業の目標を達成すべく、真剣に授業に臨んだ



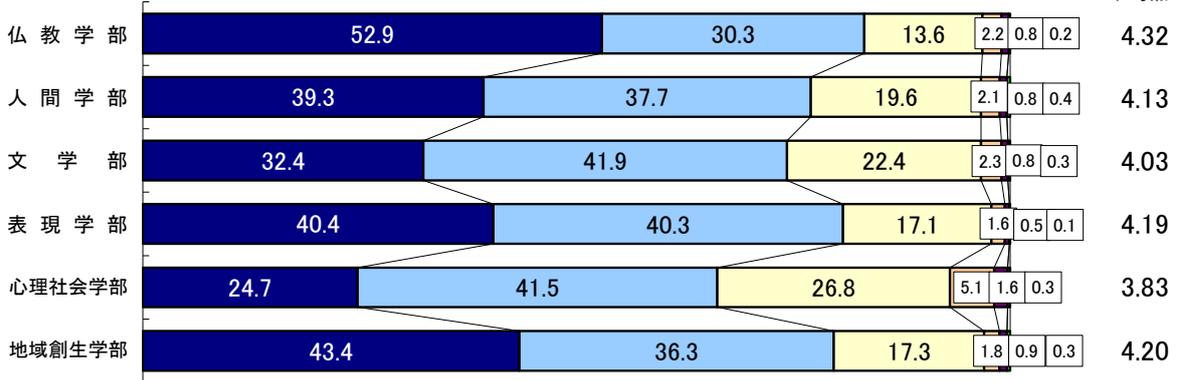
Q8.私は、わからないことを質問したり調べたりして、その解消に努めた



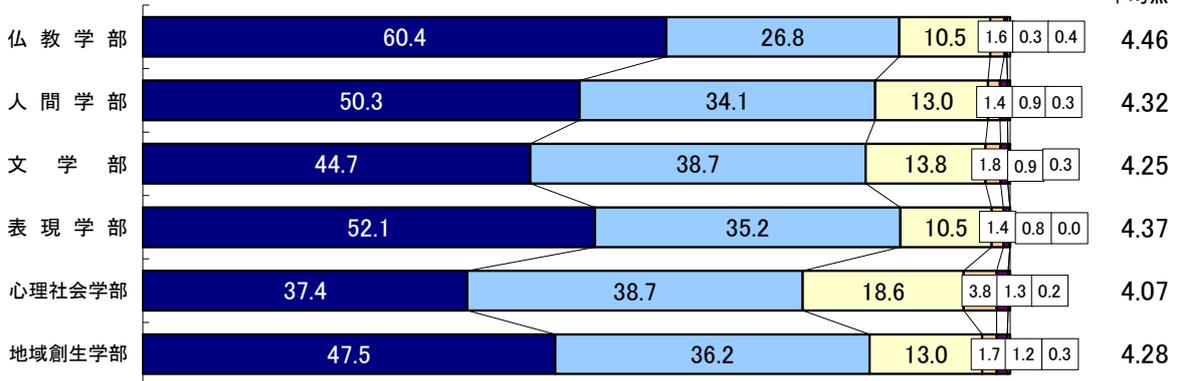
2-2.回答分布グラフ 2-2-2.授業属性別 (1)所属学部別



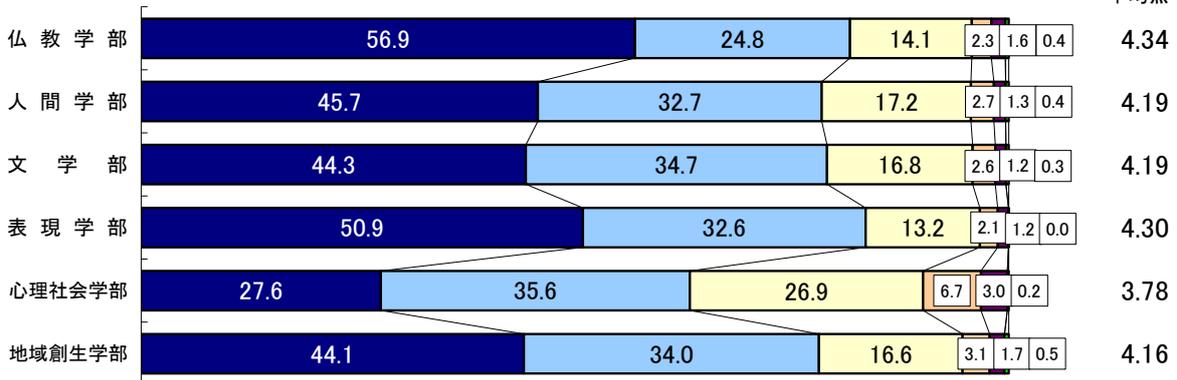
Q9.私は、この授業の到達目標を達成できた(できる)



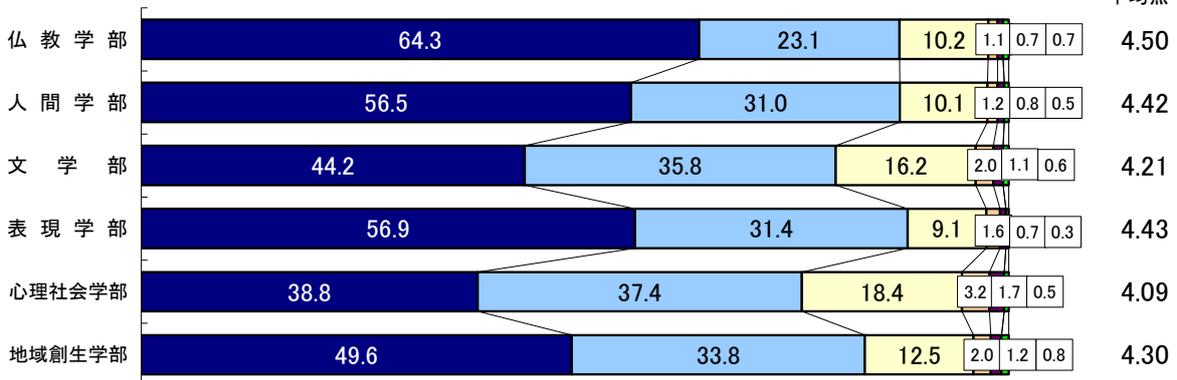
Q10.私は、この授業を受けて、気づきや新しい物の見方を得るなど、自身の成長を実感することができた



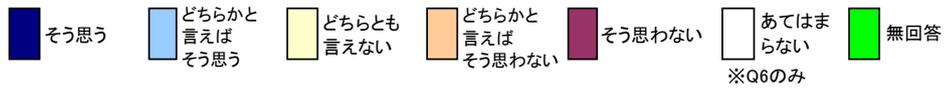
Q11.私は、この授業を受けてこの科目や関連分野が好きになった



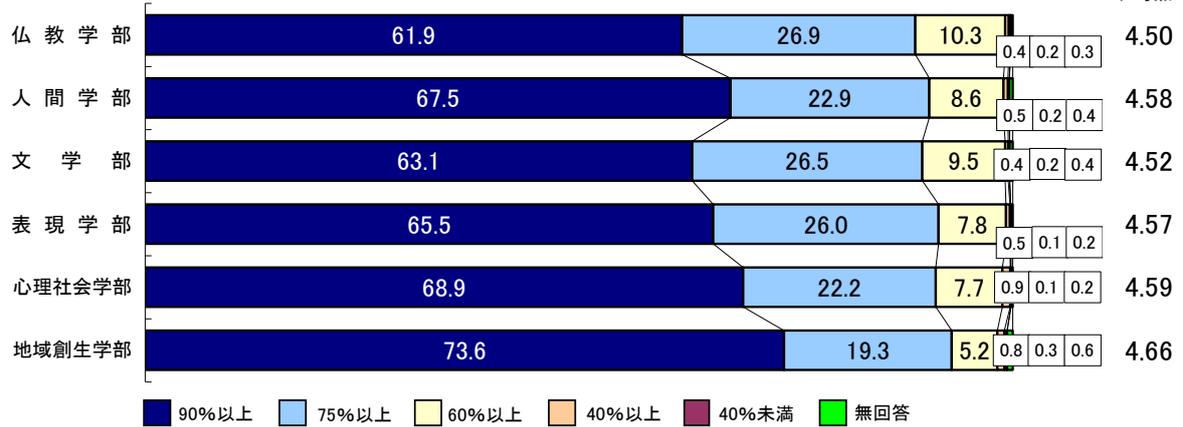
Q12.私がこの授業で得たものは、今後の学修活動や人生に生きる



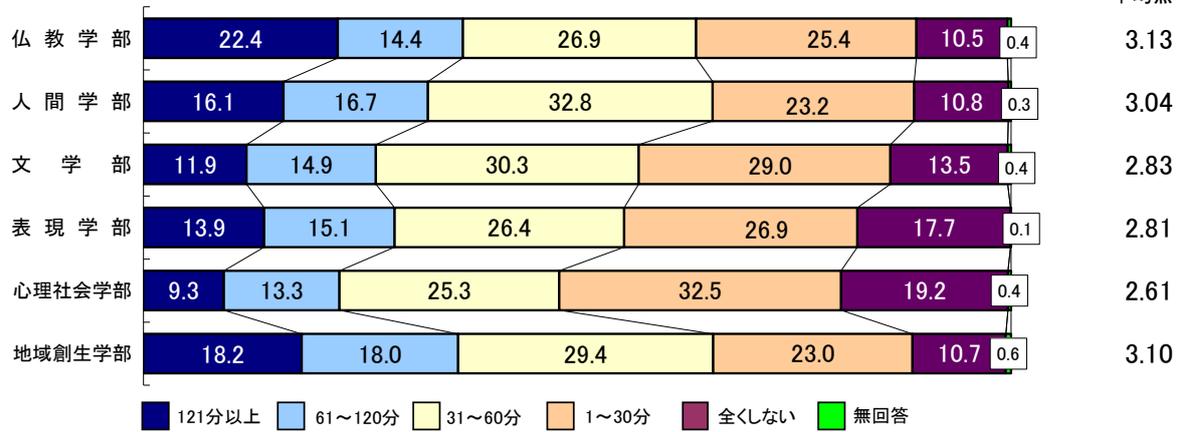
2-2.回答分布グラフ 2-2-2.授業属性別 (1)所属学部別



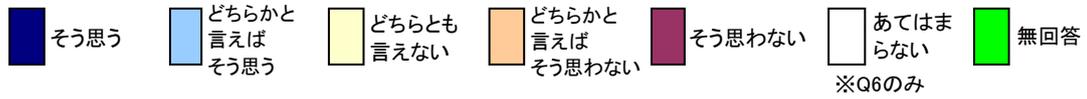
Q13.あなたのこの授業の出席率はどれくらいでしたか



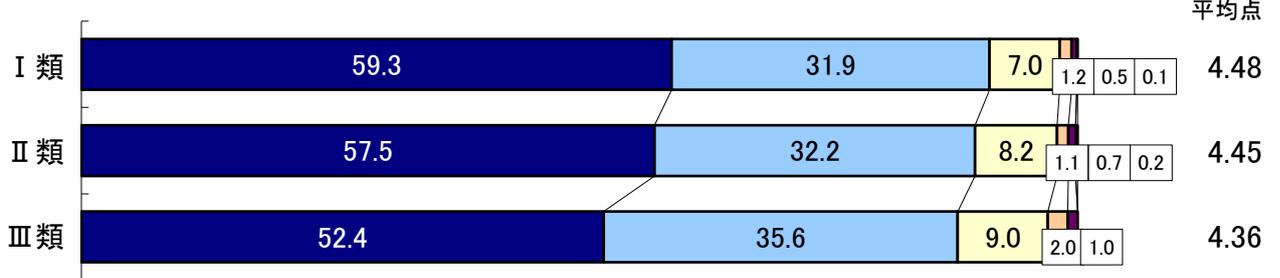
Q14.この授業のための事前学修・事後学修に何時間取り組みましたか
授業1回当たりの平均学修時間を選択してください



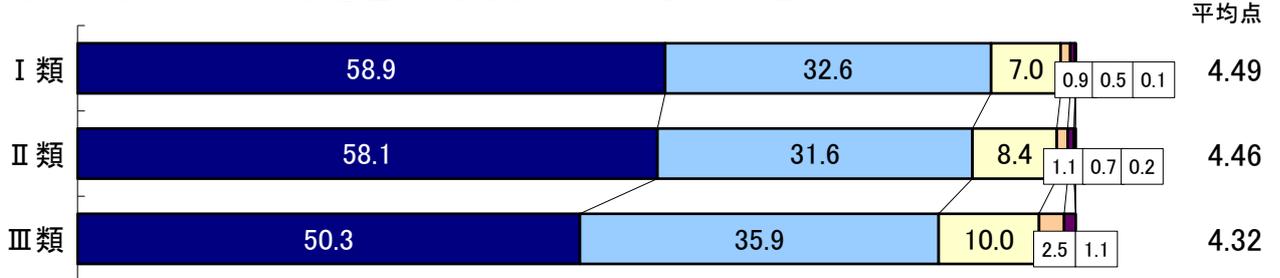
2-2.回答分布グラフ 2-2-2.授業属性別 (2)群(類)別



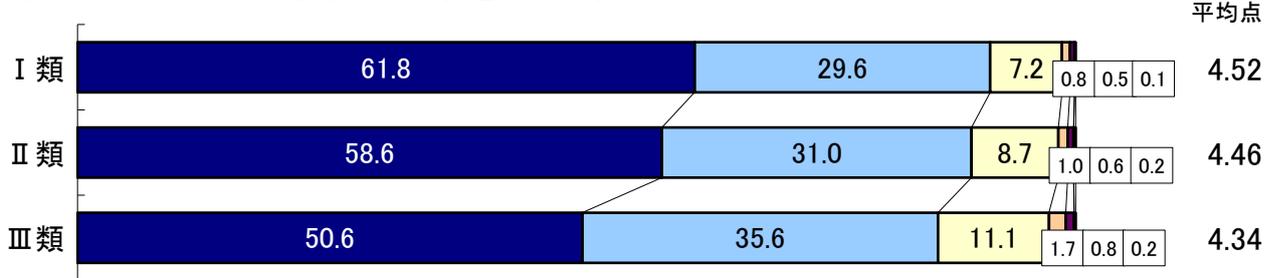
Q1.教員は、この授業の到達目標をはっきりと示した



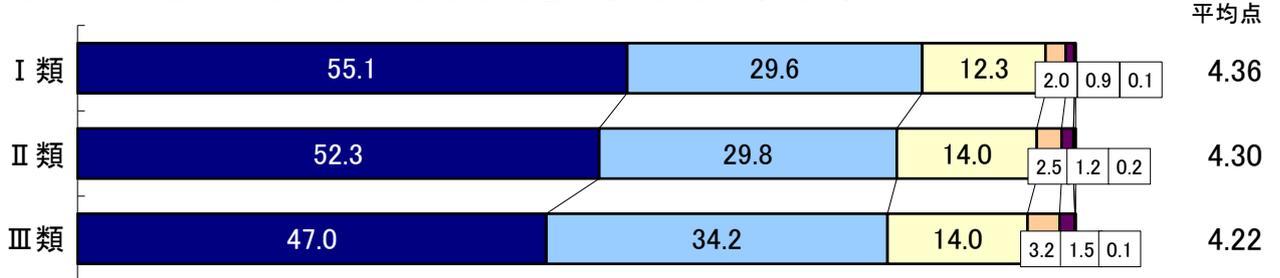
Q2.教員は、学生がその目標を達成できるよう、意欲的に取り組んだ



Q3.教員は、シラバスに記載された内容を適切に扱った



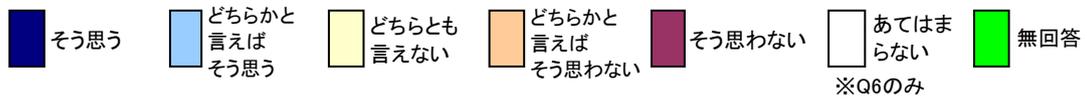
Q4.教員は、この授業の事前学修・事後学修をするよう具体的に指示した



Q5.教員は、学生からの質問や相談に十分に応じる姿勢を示していた



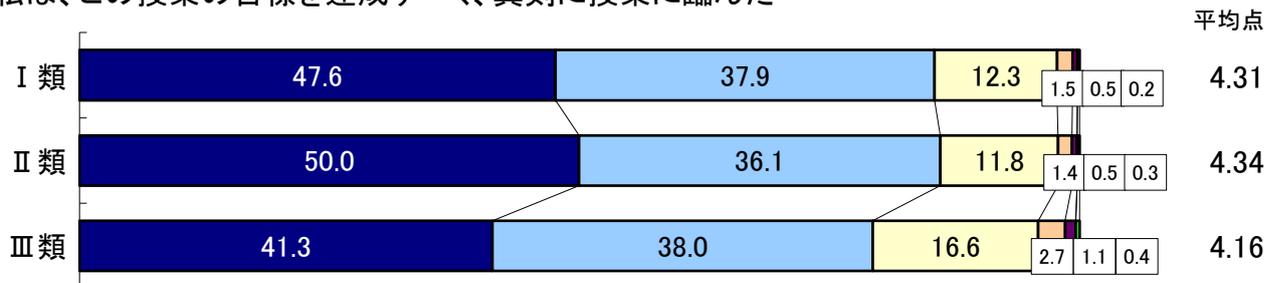
2-2.回答分布グラフ 2-2-2.授業属性別 (2)群(類)別



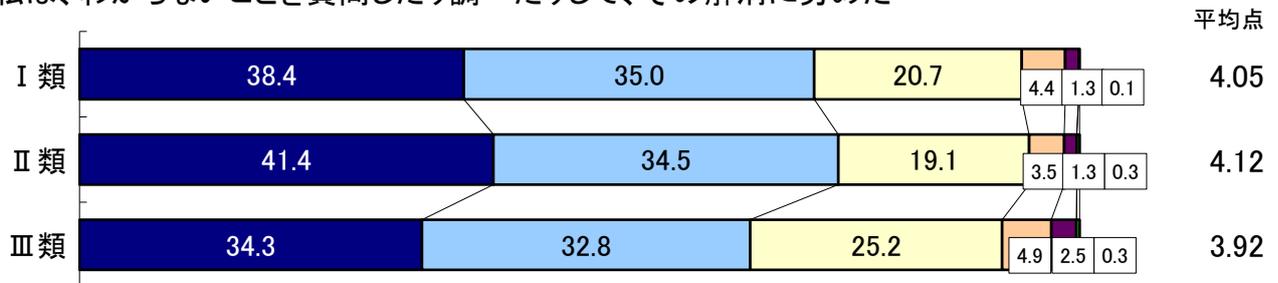
Q6.教材や教具は適切であり、授業理解を深める上で効果的であった



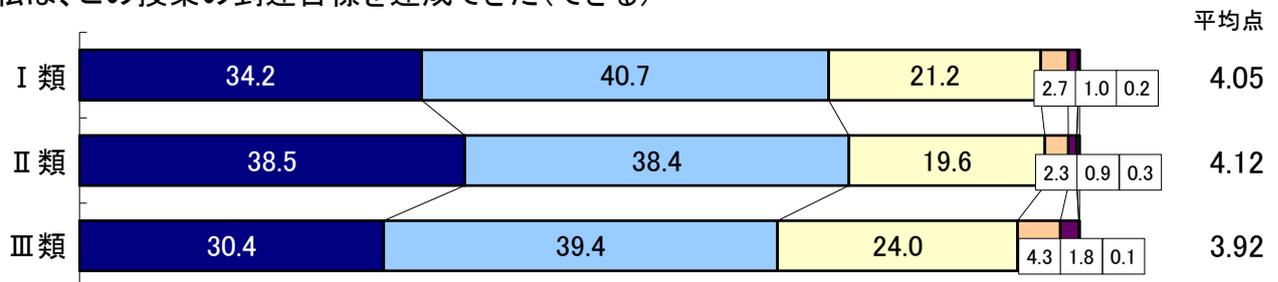
Q7.私は、この授業の目標を達成すべく、真剣に授業に臨んだ



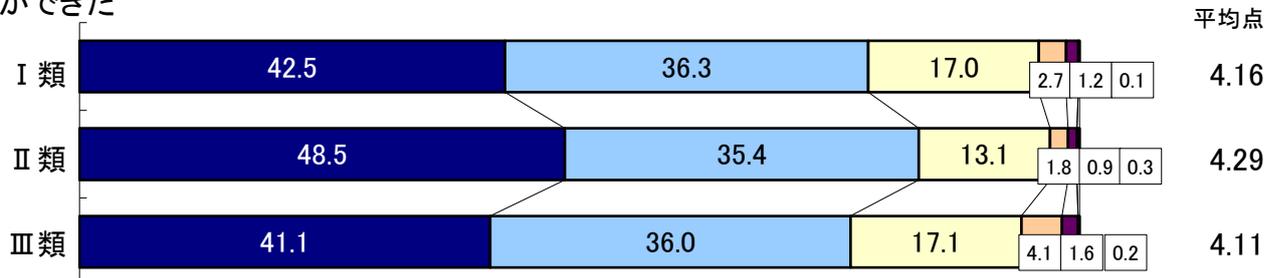
Q8.私は、わからないことを質問したり調べたりして、その解消に努めた



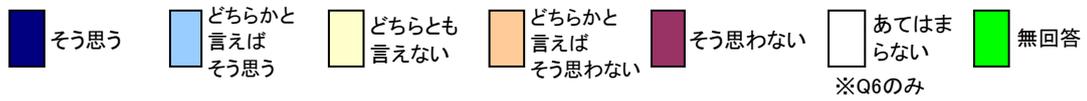
Q9.私は、この授業の到達目標を達成できた(できる)



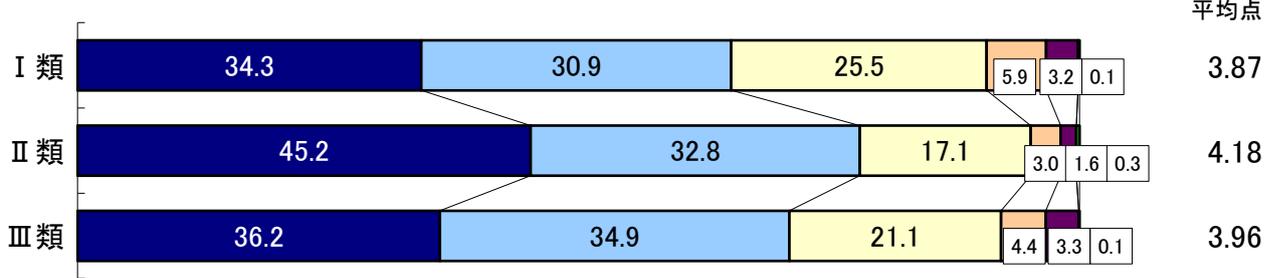
Q10.私は、この授業を受けて、気づきや新しい物の見方を得るなど、自身の成長を実感することができた



2-2.回答分布グラフ 2-2-2.授業属性別 (2)群(類)別



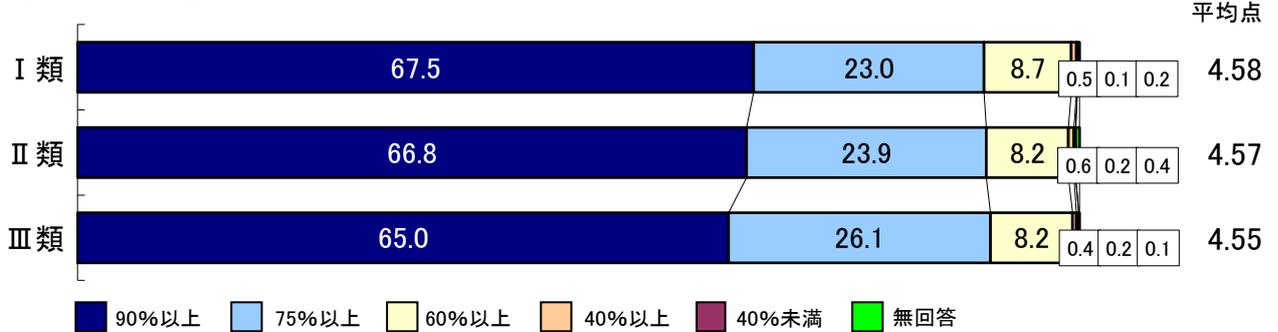
Q11.私は、この授業を受けてこの科目や関連分野が好きになった



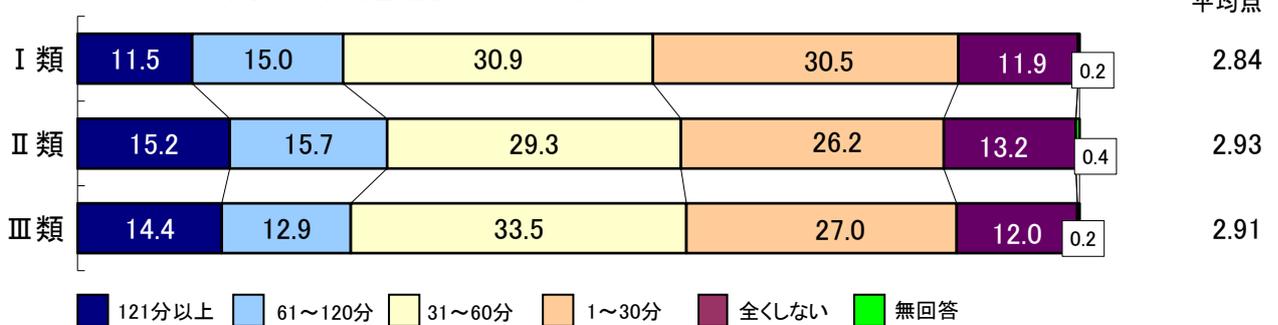
Q12.私がこの授業で得たものは、今後の学修活動や人生に活きる



Q13.あなたのこの授業の出席率はどれくらいでしたか



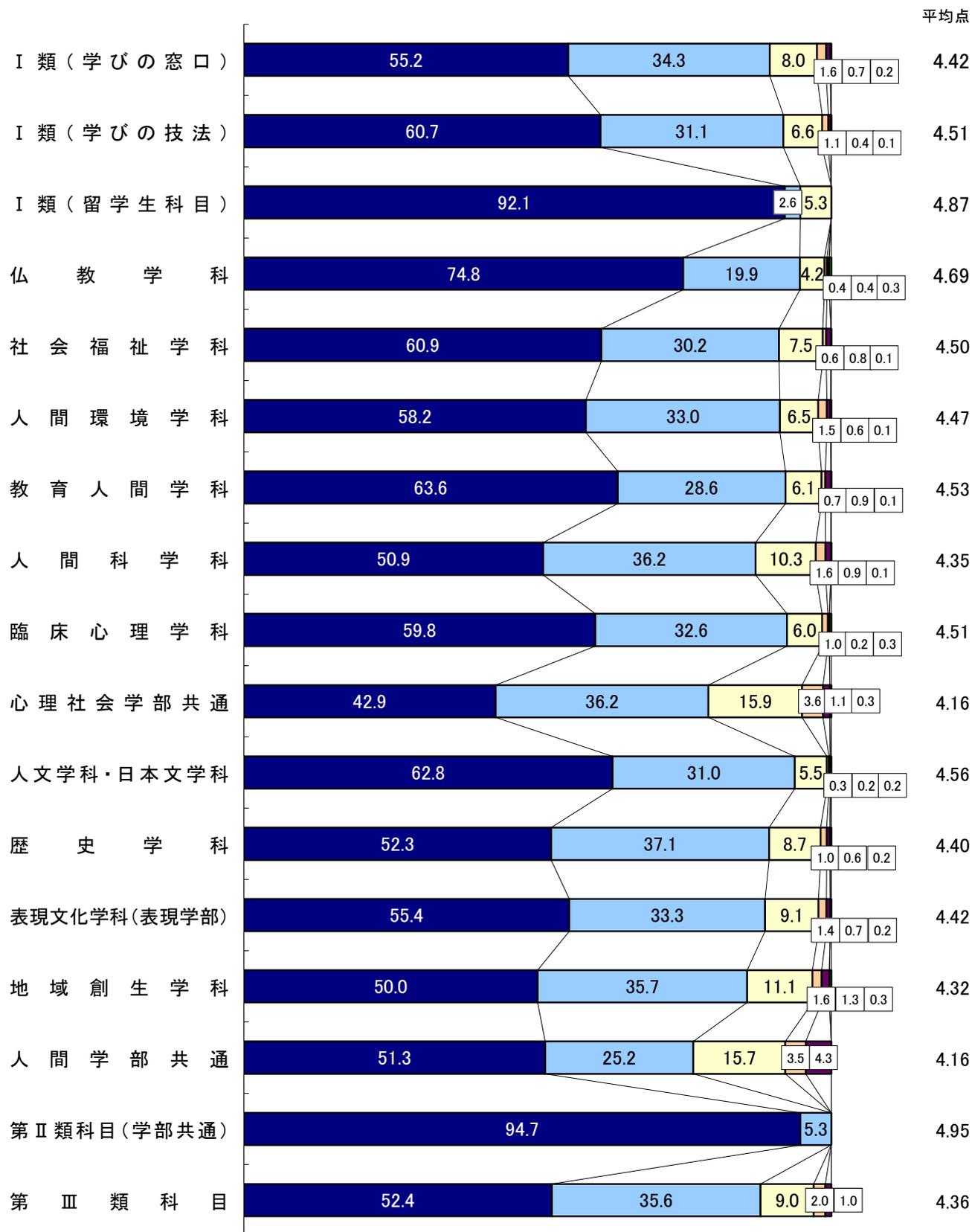
Q14.この授業のための事前学修・事後学修に何時間取り組みましたか
授業1回当たりの平均学修時間を選択してください



2-2.回答分布グラフ 2-2-2.授業属性性別 (3)科目区分別



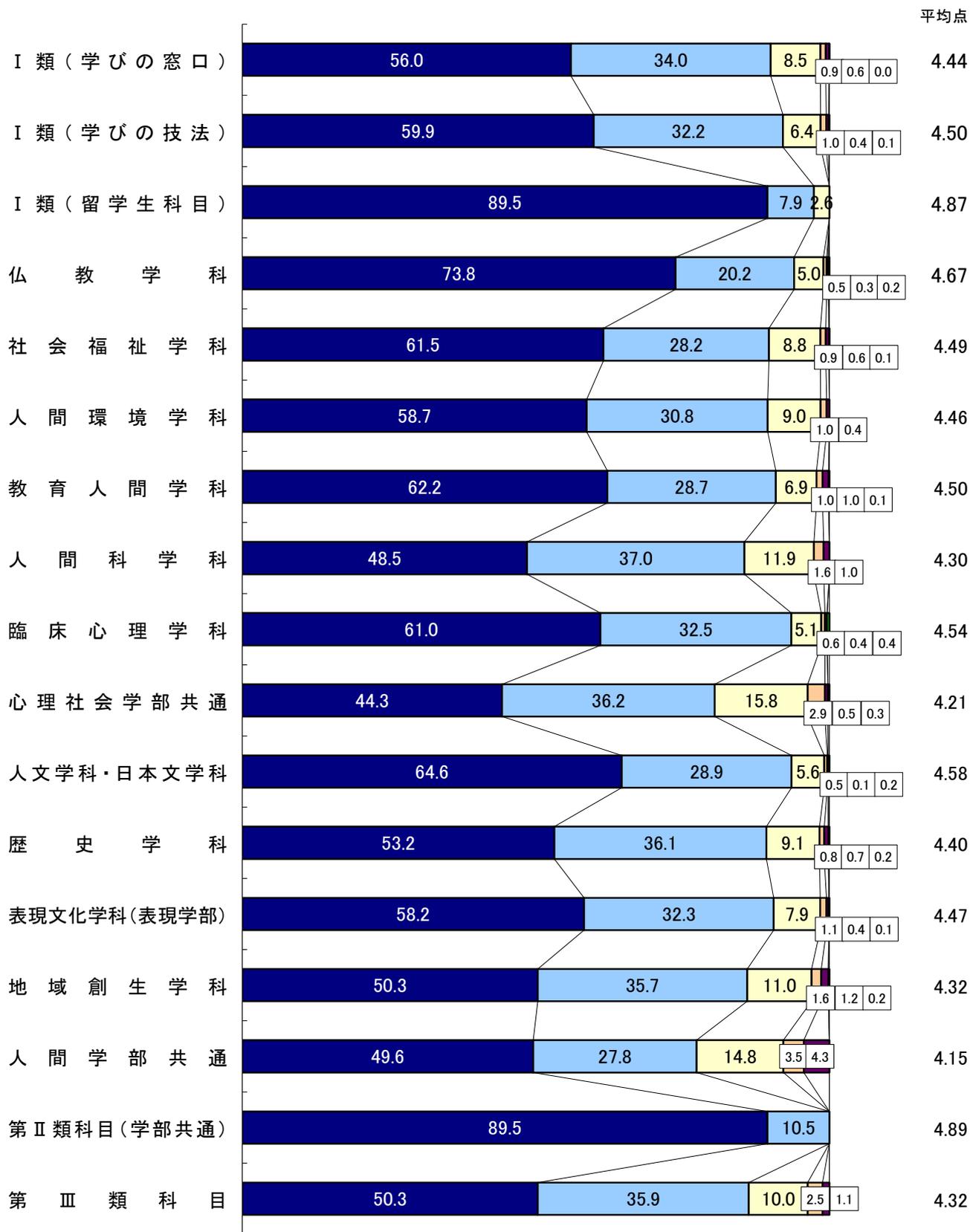
Q1.教員は、この授業の到達目標をはっきりと示した



2-2.回答分布グラフ 2-2-2.授業属性別 (3)科目区分別



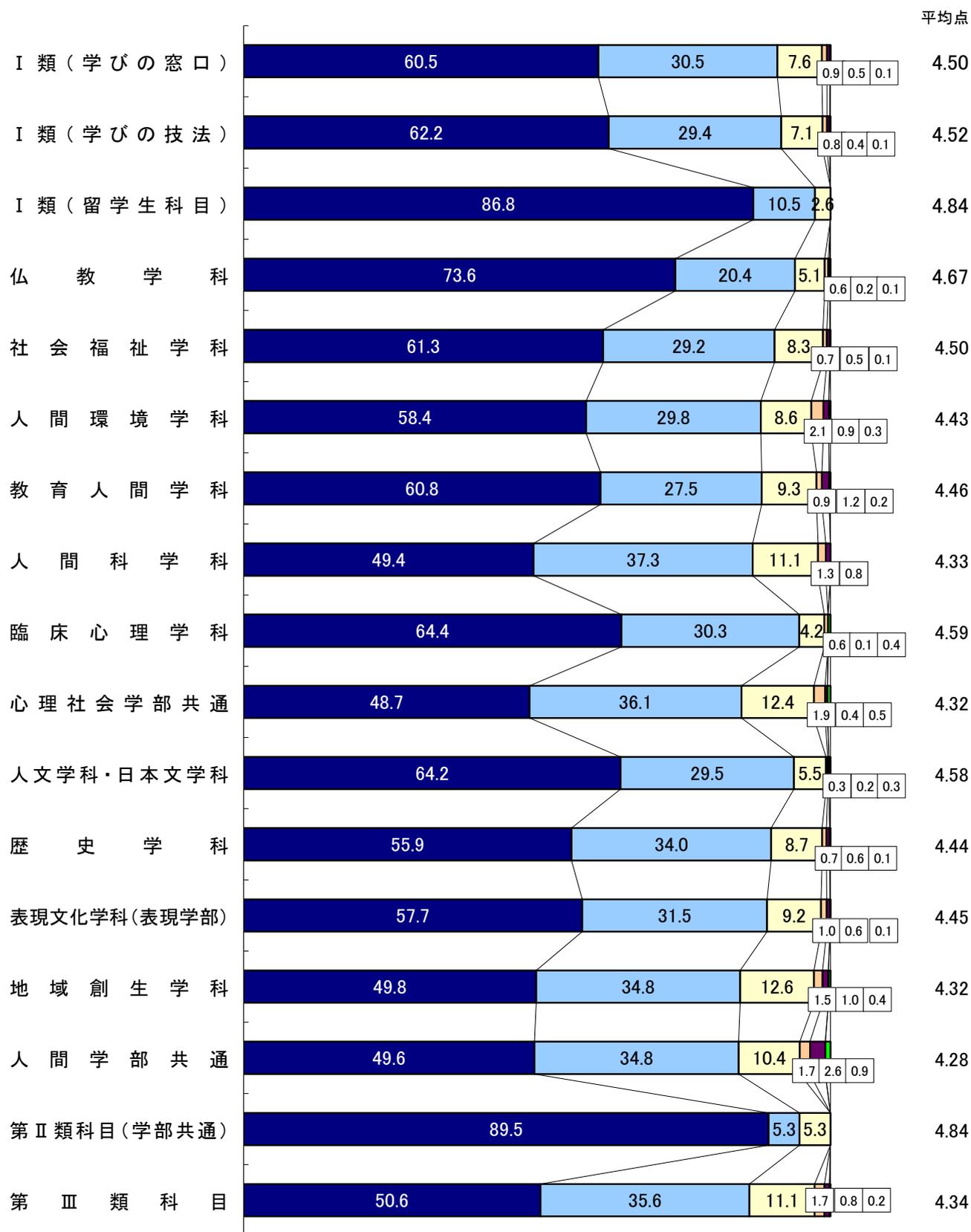
Q2.教員は、学生がその目標を達成できるよう、意欲的に取り組んだ



2-2.回答分布グラフ 2-2-2.授業属性別 (3)科目区分別

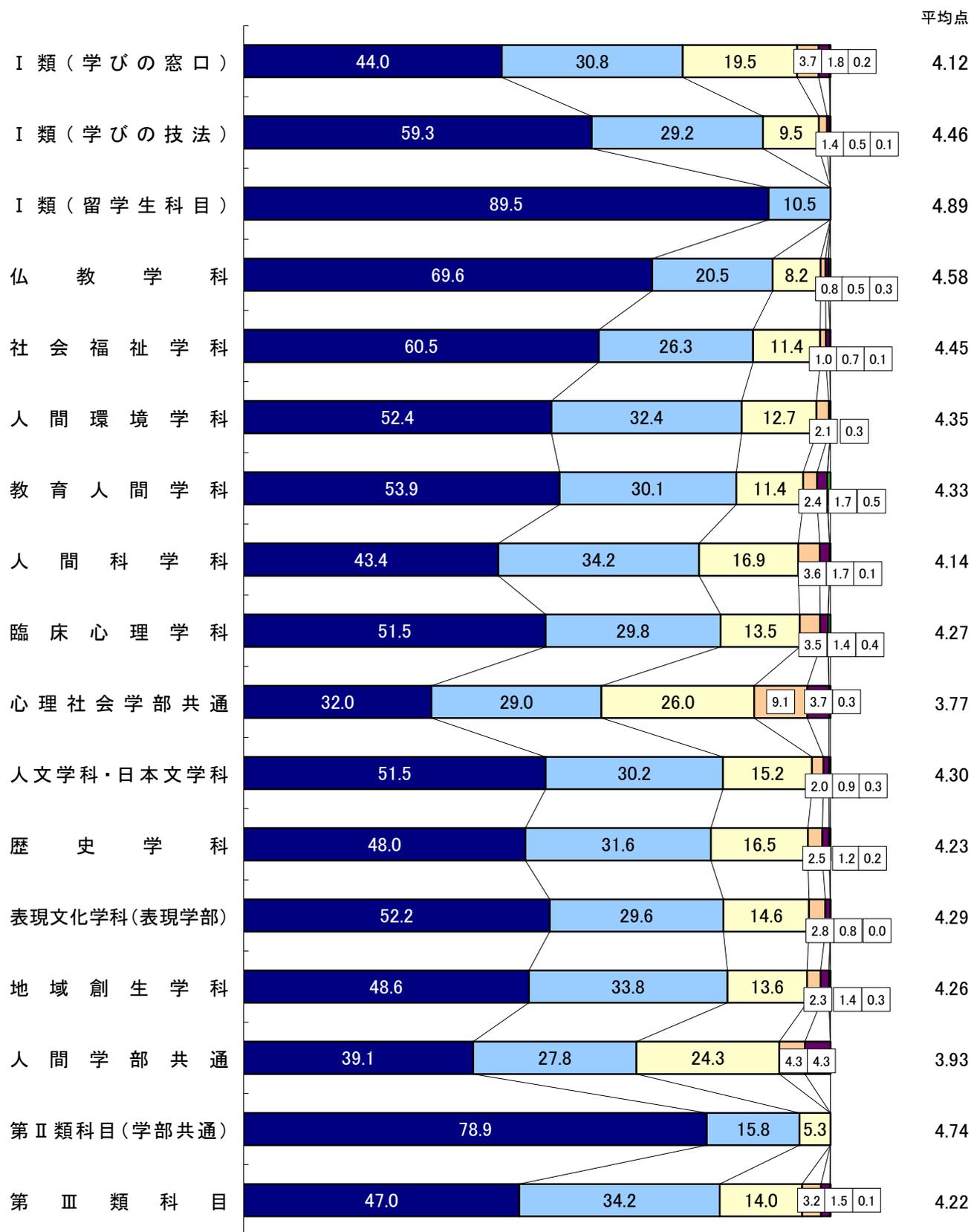


Q3.教員は、シラバスに記載された内容を適切に扱った



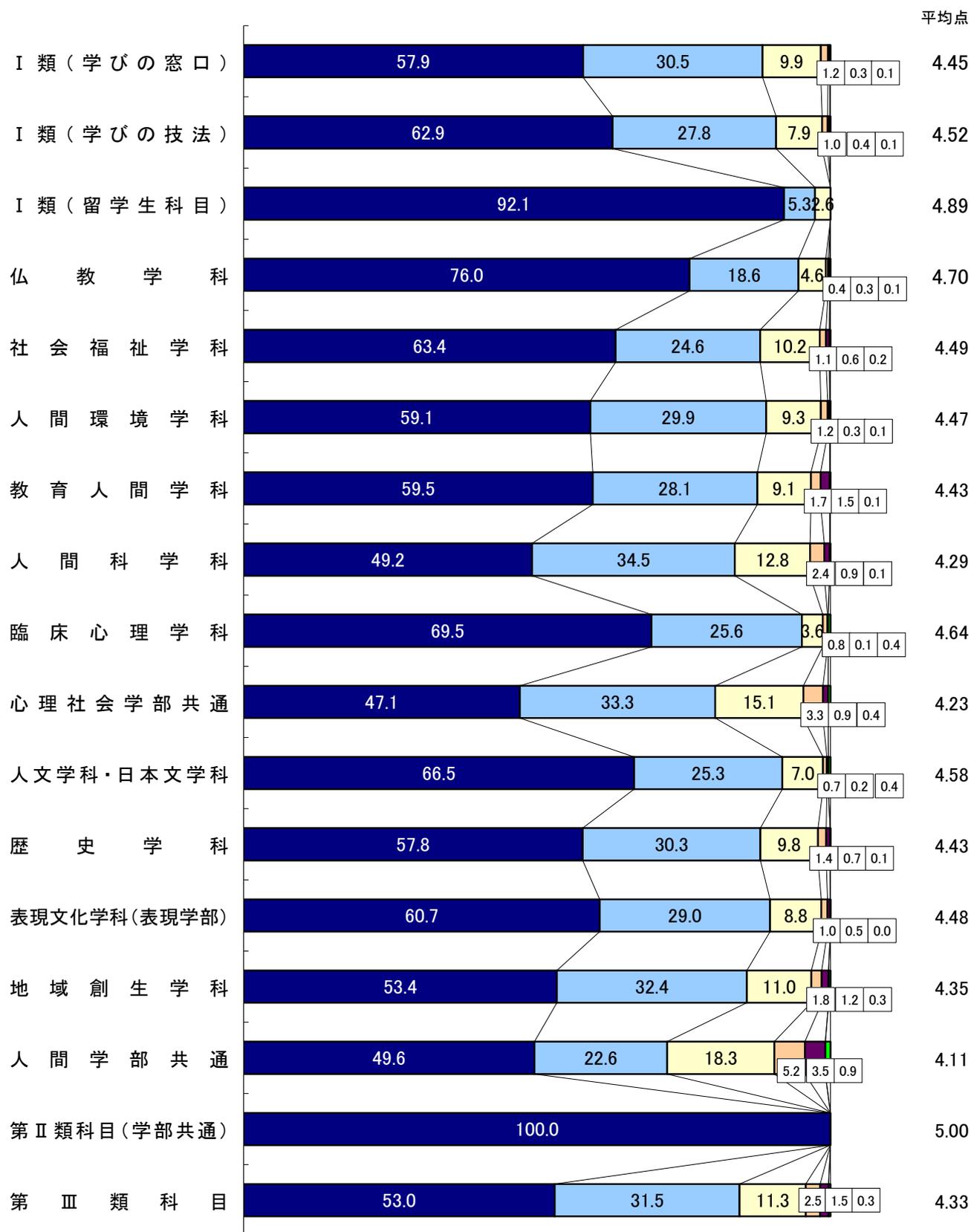


Q4.教員は、この授業の事前学修・事後学修をするよう具体的に指示した



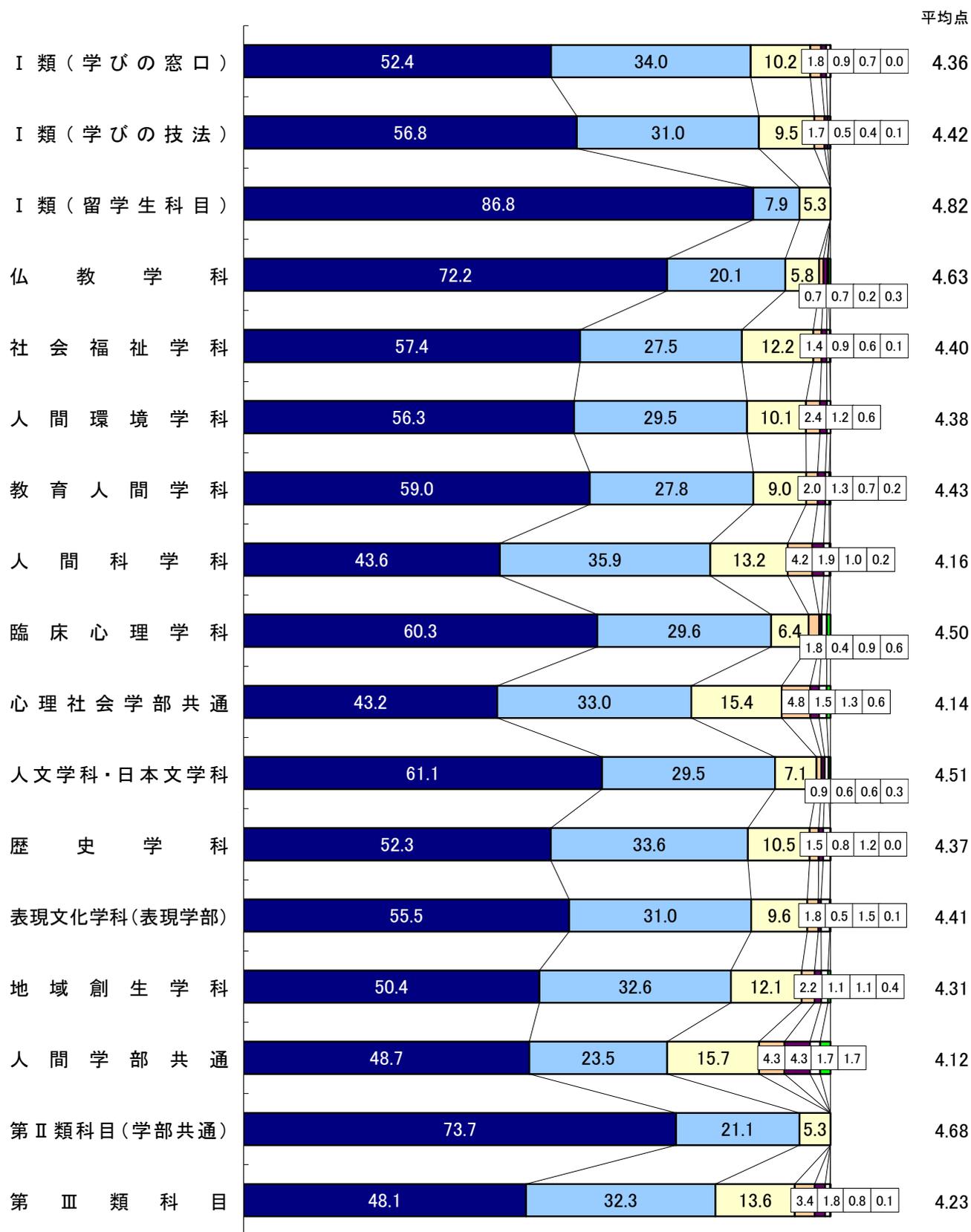


Q5.教員は、学生からの質問や相談に十分に応じる姿勢を示していた





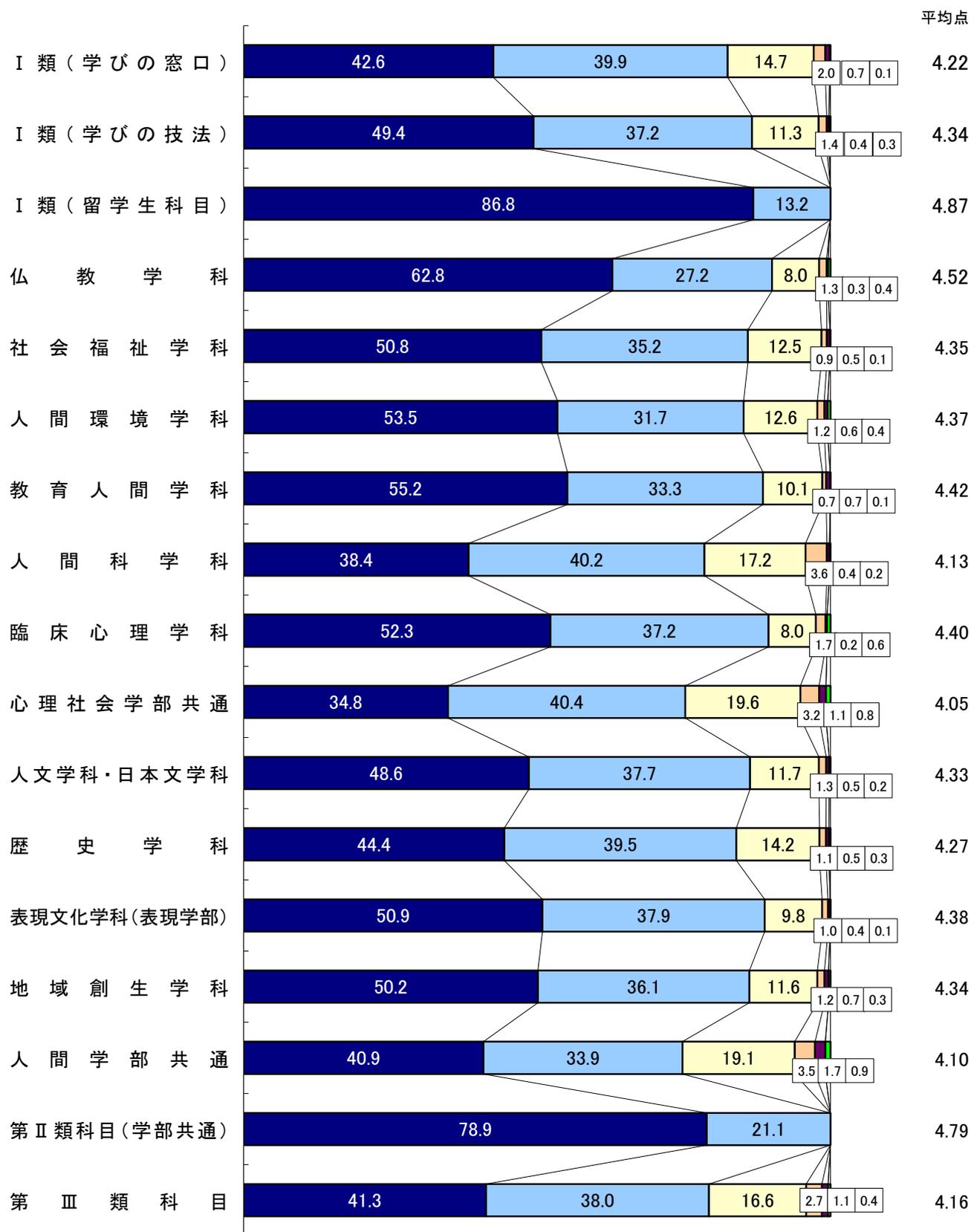
Q6.教材や教具は適切であり、授業理解を深める上で効果的であった



2-2.回答分布グラフ 2-2-2.授業属性性別 (3)科目区分別



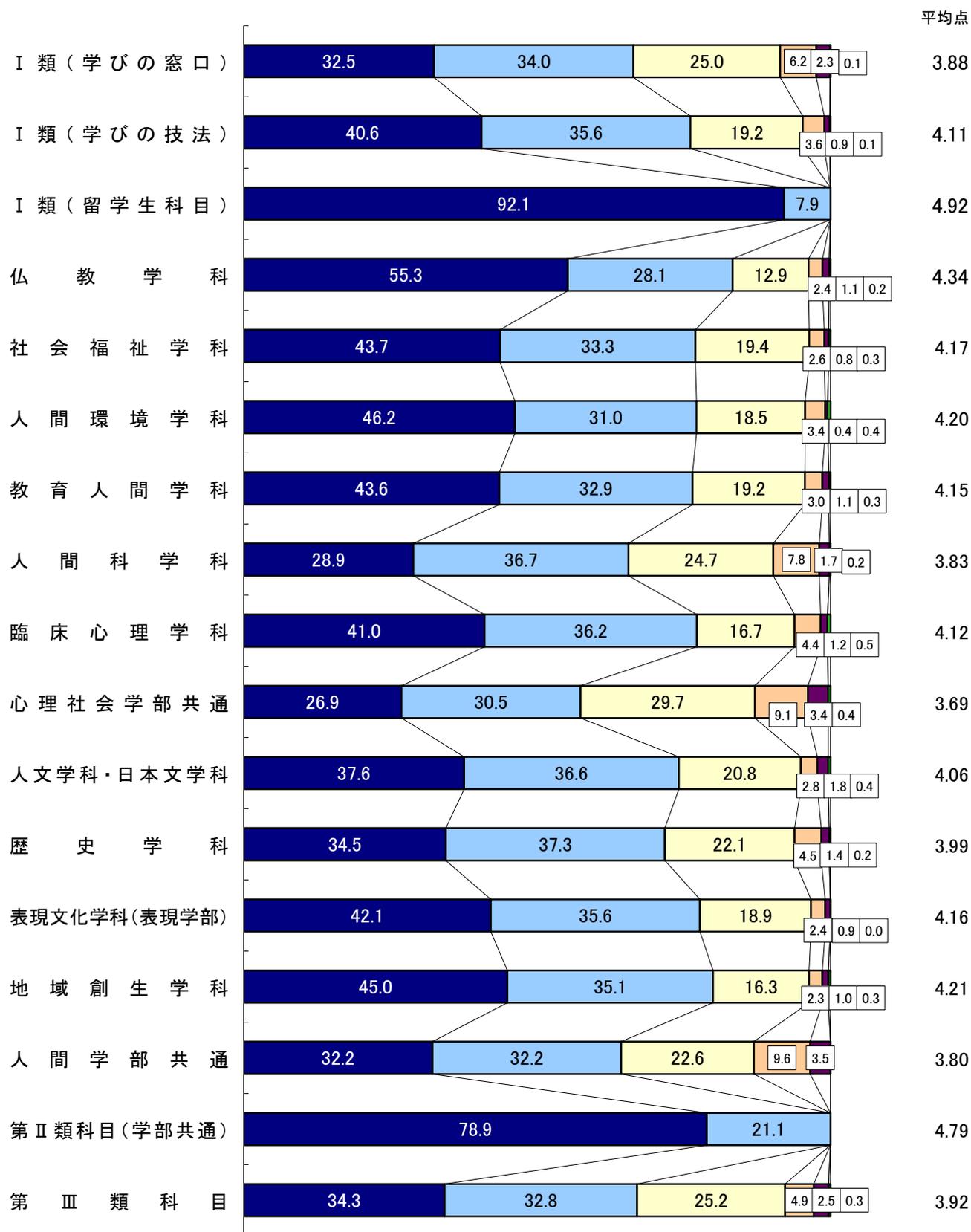
Q7.私は、この授業の目標を達成すべく、真剣に授業に臨んだ



2-2.回答分布グラフ 2-2-2.授業属性別 (3)科目区分別



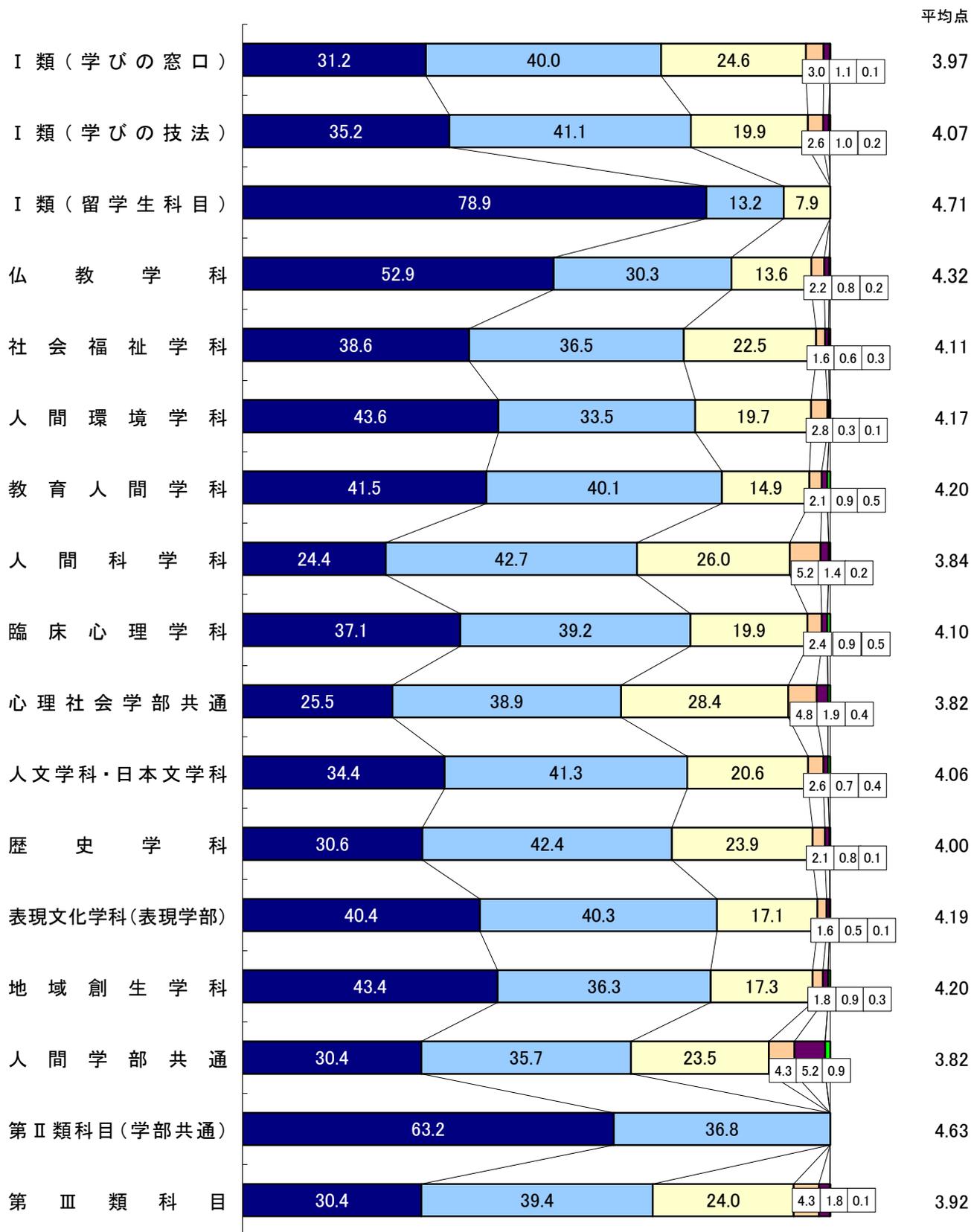
Q8.私は、わからないことを質問したり調べたりして、その解消に努めた



2-2.回答分布グラフ 2-2-2.授業属性性別 (3)科目区分別



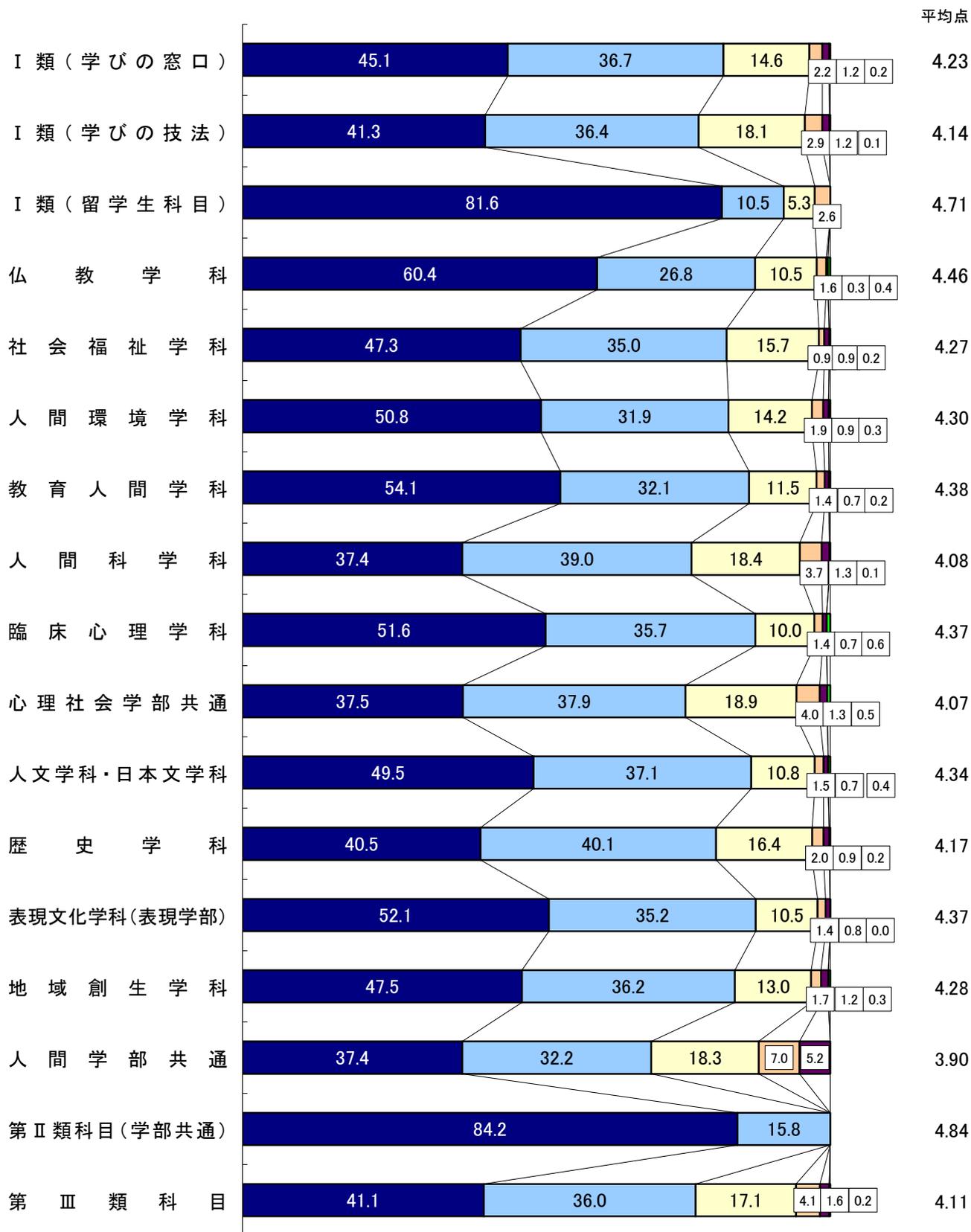
Q9.私は、この授業の到達目標を達成できた(できる)



2-2.回答分布グラフ 2-2-2.授業属性性別 (3)科目区分別



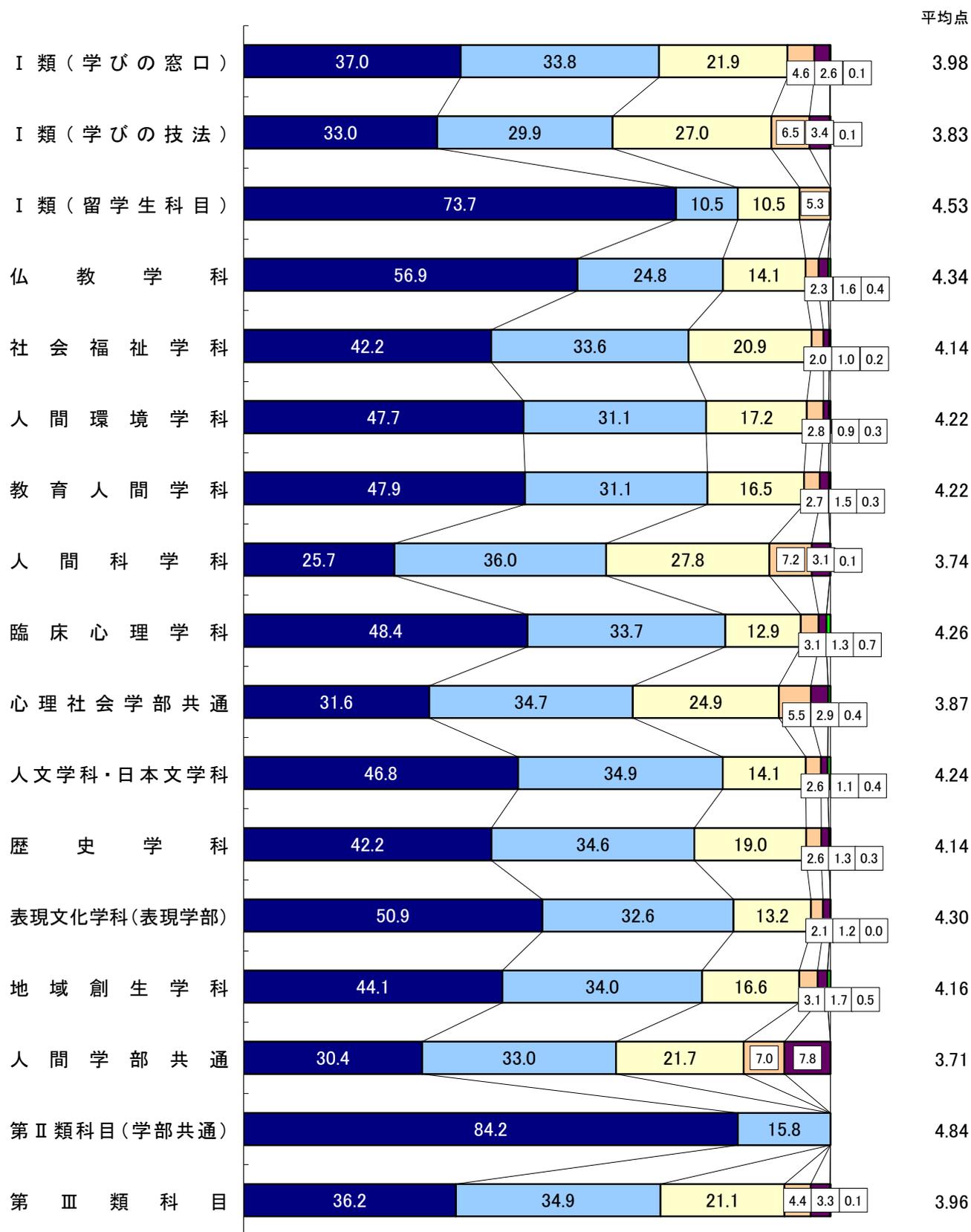
Q10.私は、この授業を受けて、気づきや新しい物の見方を得るなど、自身の成長を実感することができた



2-2.回答分布グラフ 2-2-2.授業属性別 (3)科目区分別

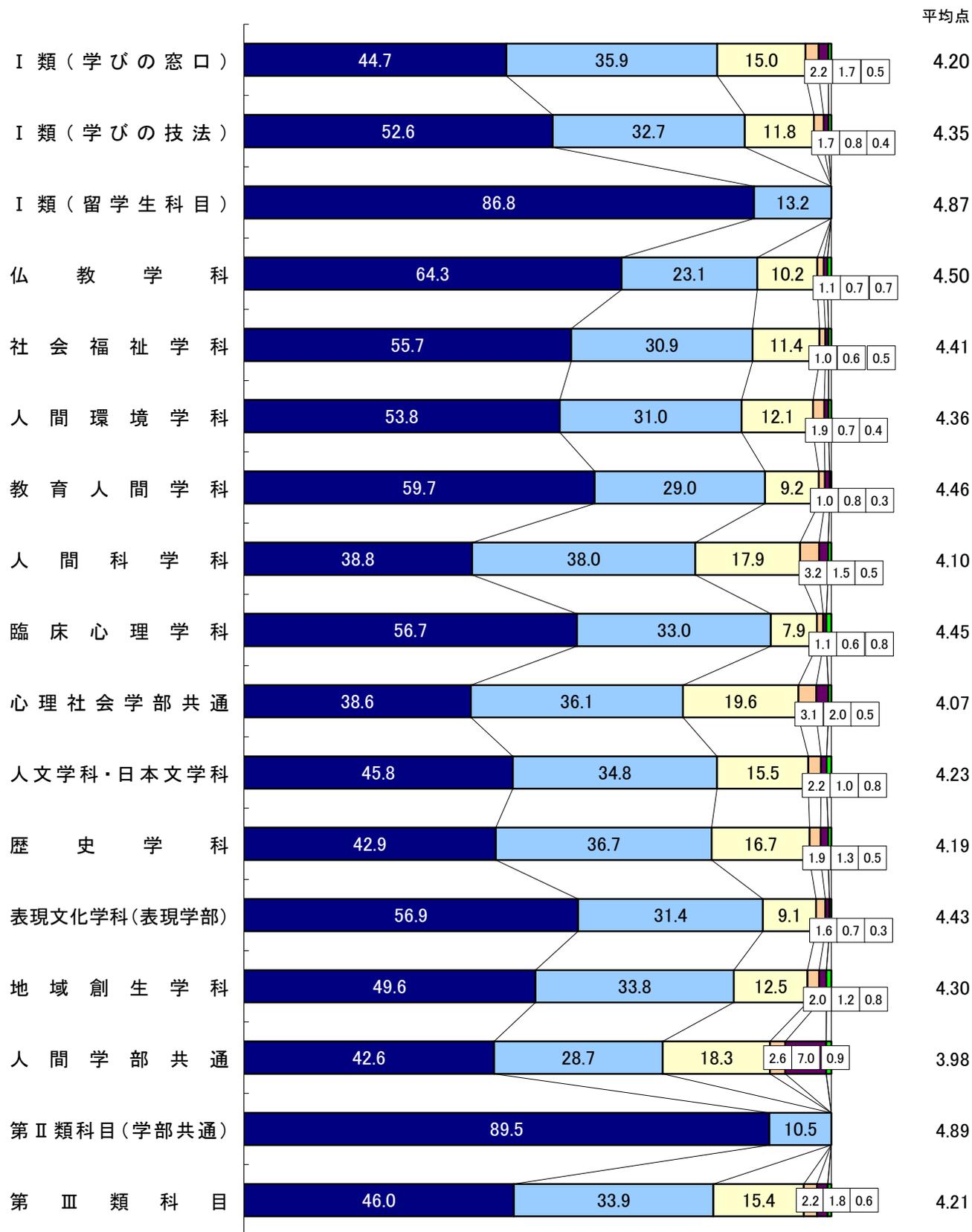


Q11.私は、この授業を受けてこの科目や関連分野が好きになった



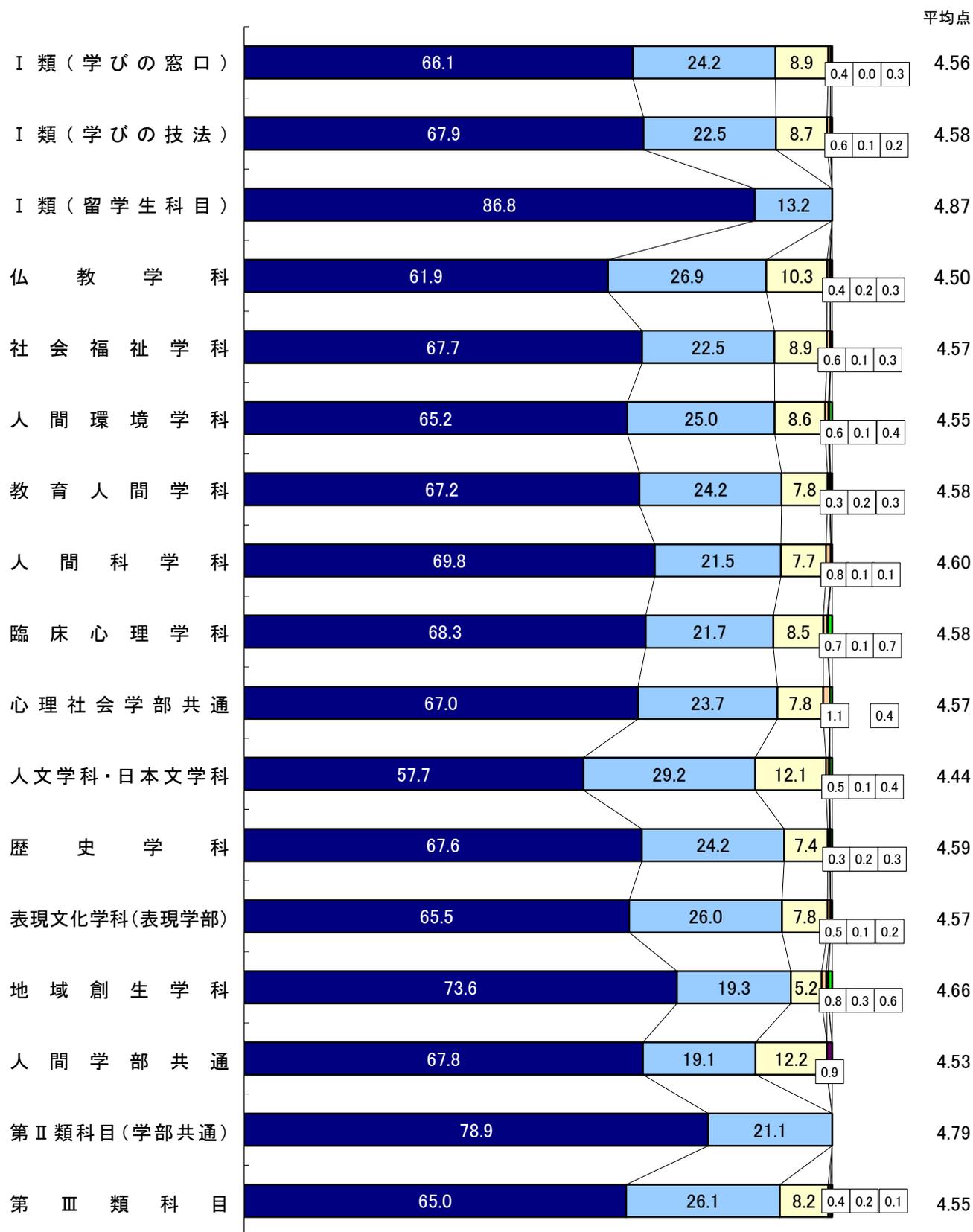


Q12.私がこの授業で得たものは、今後の学修活動や人生に生きる





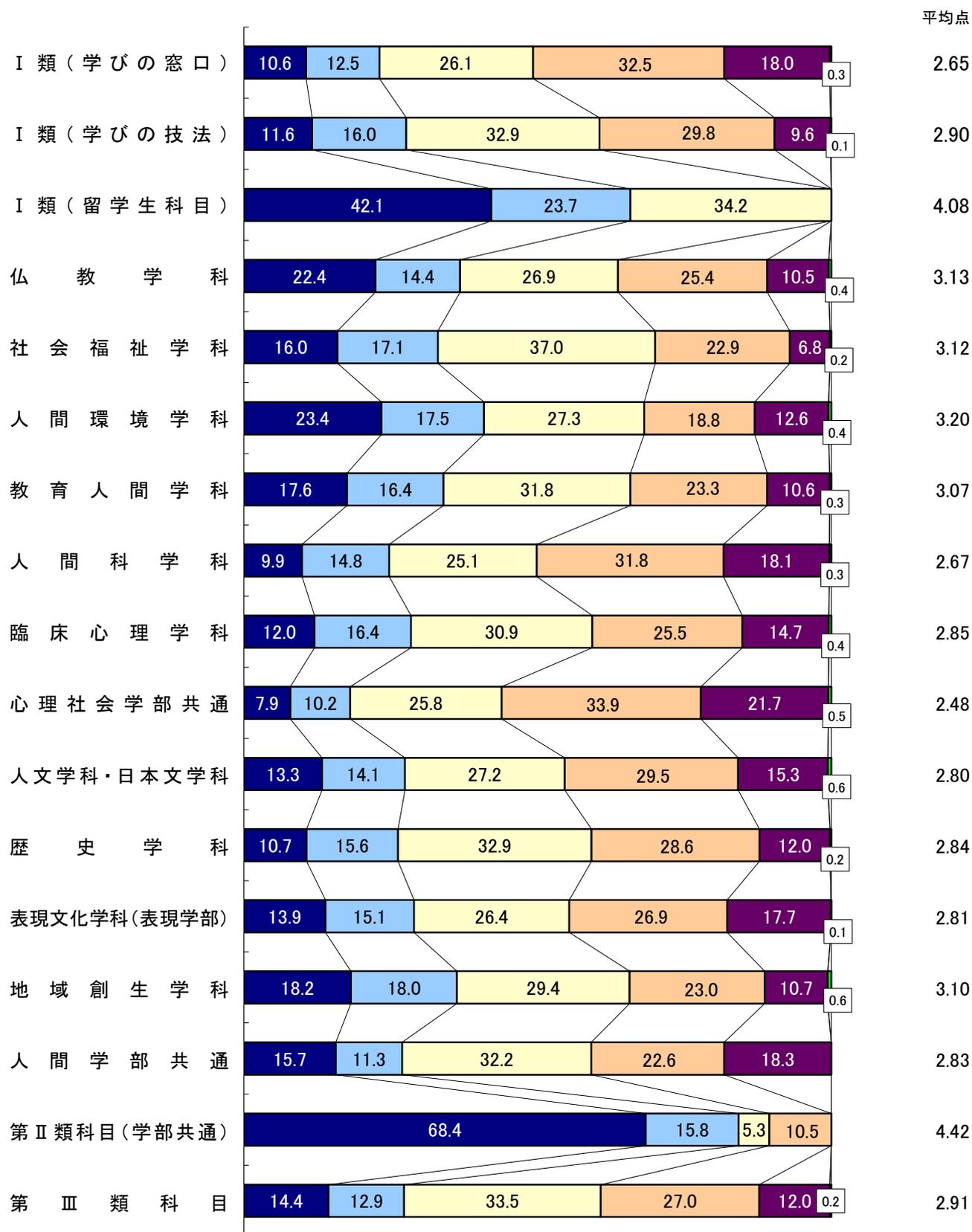
Q13.あなたのこの授業の出席率はどれくらいでしたか



2-2.回答分布グラフ 2-2-2.授業属性別 (3)科目区分別



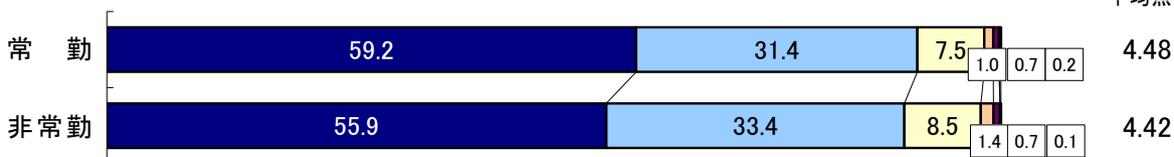
Q14.この授業のための事前学修・事後学修に何時間取り組みましたか
授業1回当たりの平均学修時間を選択してください



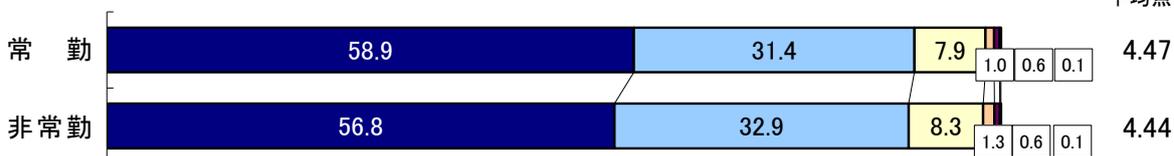
2-2.回答分布グラフ 2-2-2.授業属性別 (4)常勤・非常勤別



Q1.教員は、この授業の到達目標をはっきりと示した



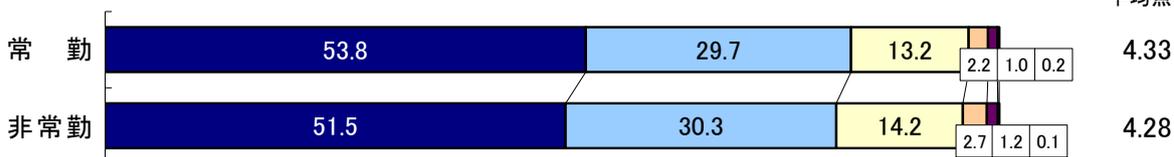
Q2.教員は、学生がその目標を達成できるよう、意欲的に取り組んだ



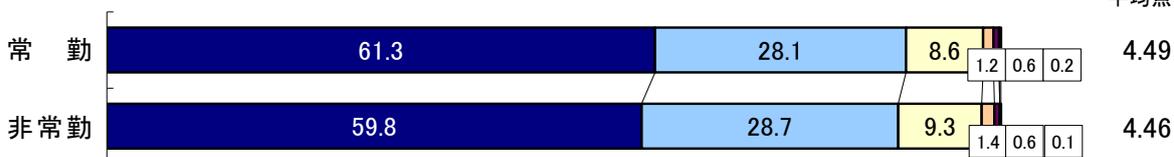
Q3.教員は、シラバスに記載された内容を適切に扱った



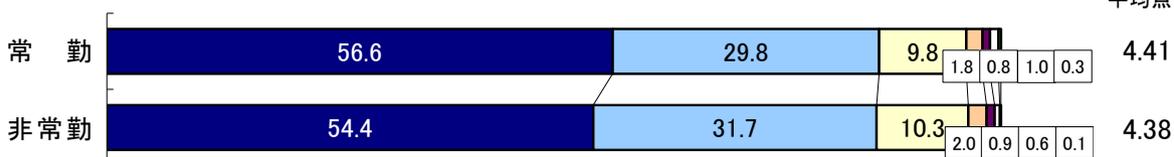
Q4.教員は、この授業の事前学修・事後学修をするよう具体的に指示した



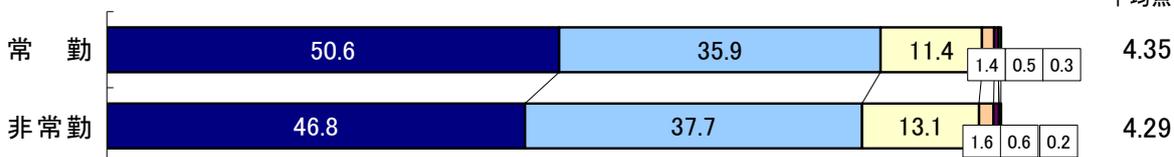
Q5.教員は、学生からの質問や相談に十分に応じる姿勢を示していた



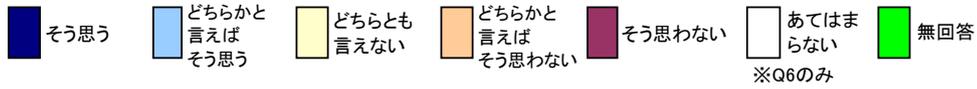
Q6.教材や教具は適切であり、授業理解を深める上で効果的であった



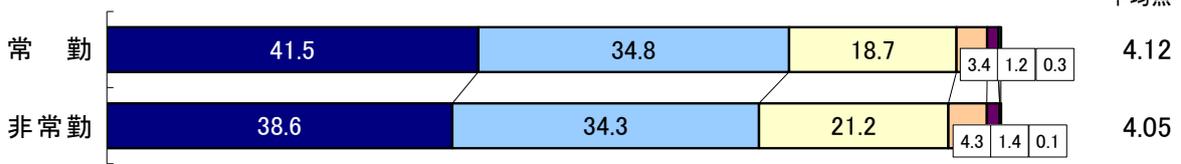
Q7.私は、この授業の目標を達成すべく、真剣に授業に臨んだ



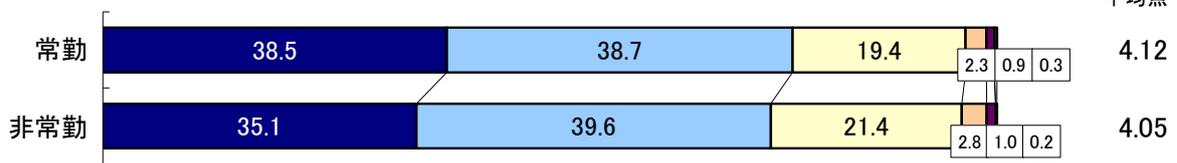
2-2.回答分布グラフ 2-2-2.授業属性性別 (4)常勤・非常勤別



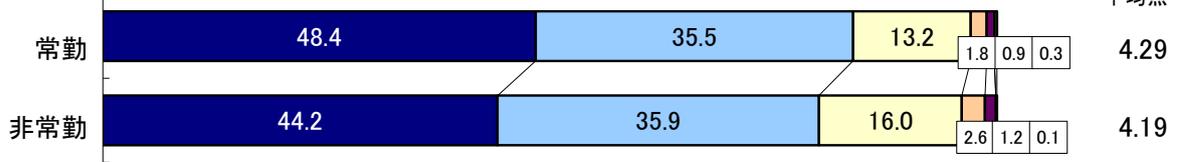
Q8.私は、わからないことを質問したり調べたりして、その解消に努めた



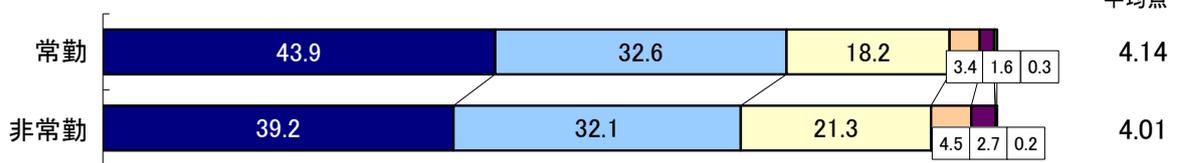
Q9.私は、この授業の到達目標を達成できた(できる)



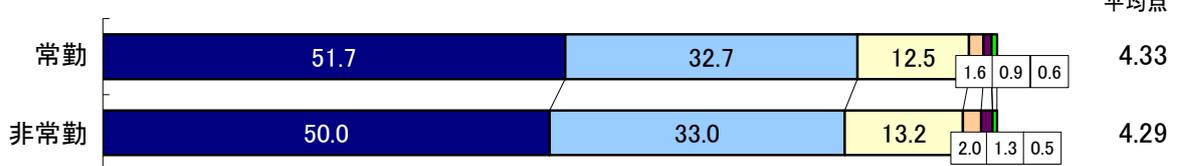
Q10.私は、この授業を受けて、気づきや新しい物の見方を得るなど、自身の成長を実感することができた



Q11.私は、この授業を受けてこの科目や関連分野が好きになった



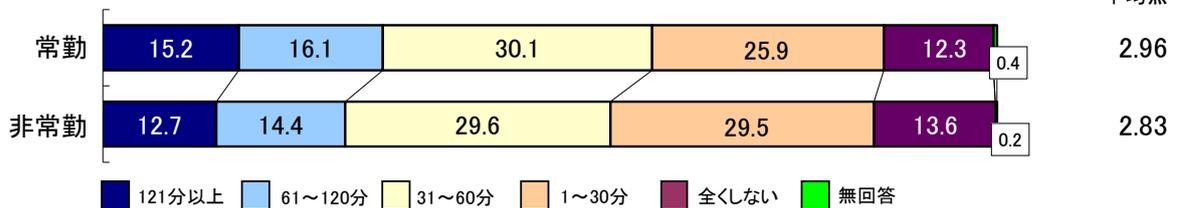
Q12.私がこの授業で得たものは、今後の学修活動や人生に生きる



Q13.あなたのこの授業の出席率はどれくらいでしたか



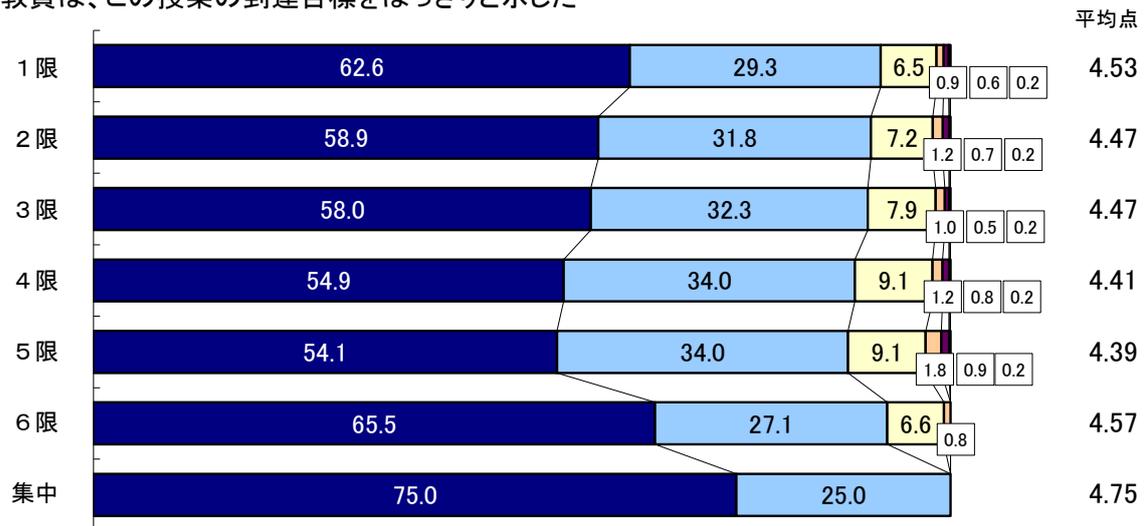
Q14.この授業のための事前学修・事後学修に何時間取り組みましたか
授業1回当たりの平均学修時間を選択してください



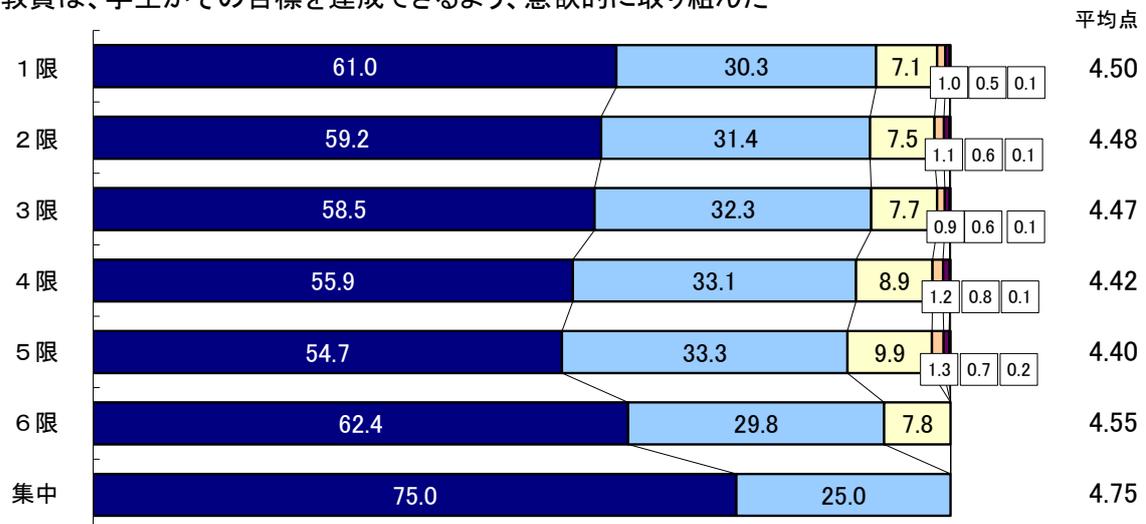
2-2.回答分布グラフ 2-2-2.授業属性別 (5)時限別



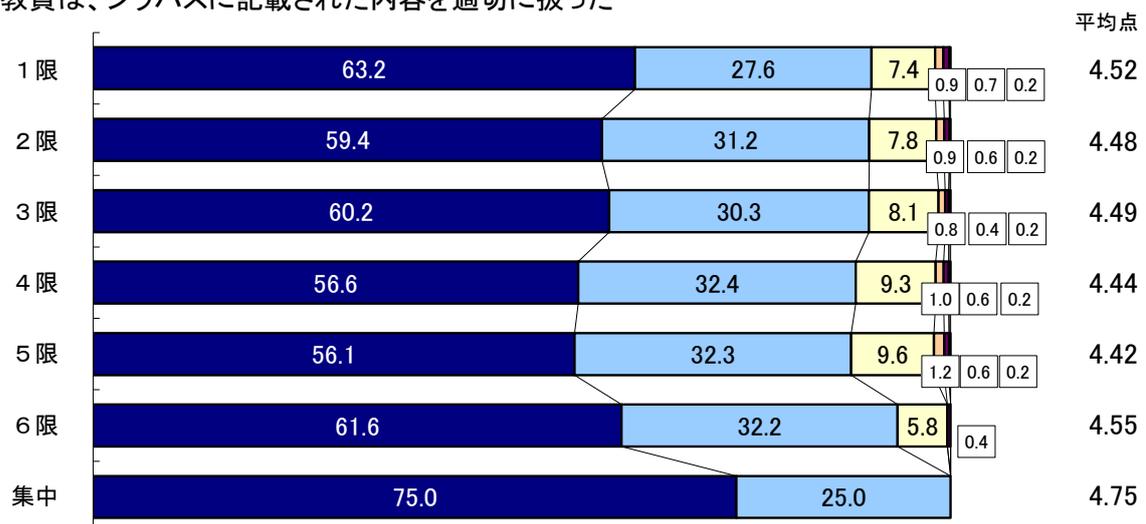
Q1.教員は、この授業の到達目標をはっきりと示した



Q2.教員は、学生がその目標を達成できるよう、意欲的に取り組んだ



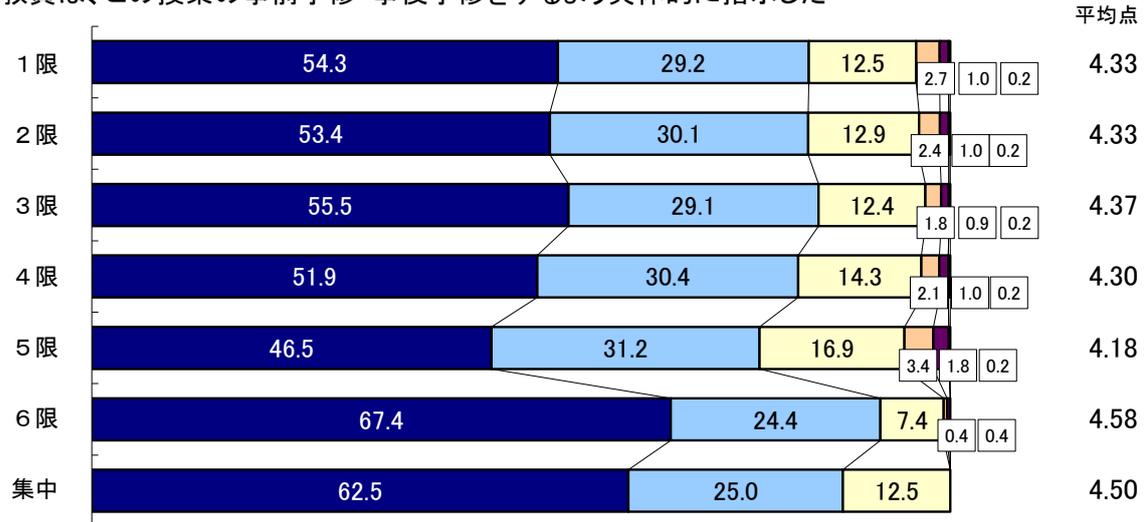
Q3.教員は、シラバスに記載された内容を適切に扱った



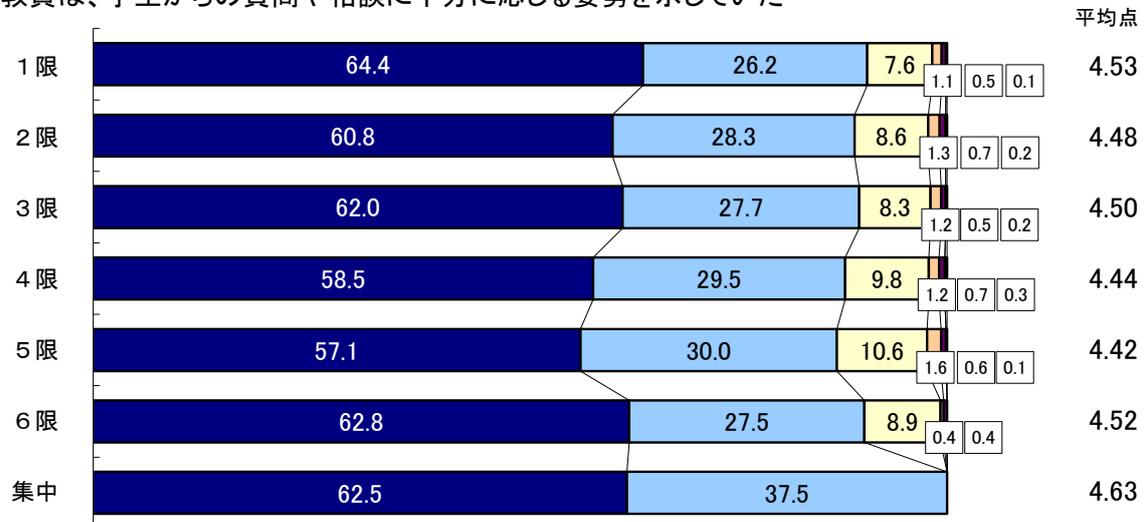
2-2.回答分布グラフ 2-2-2.授業属性別 (5)時限別



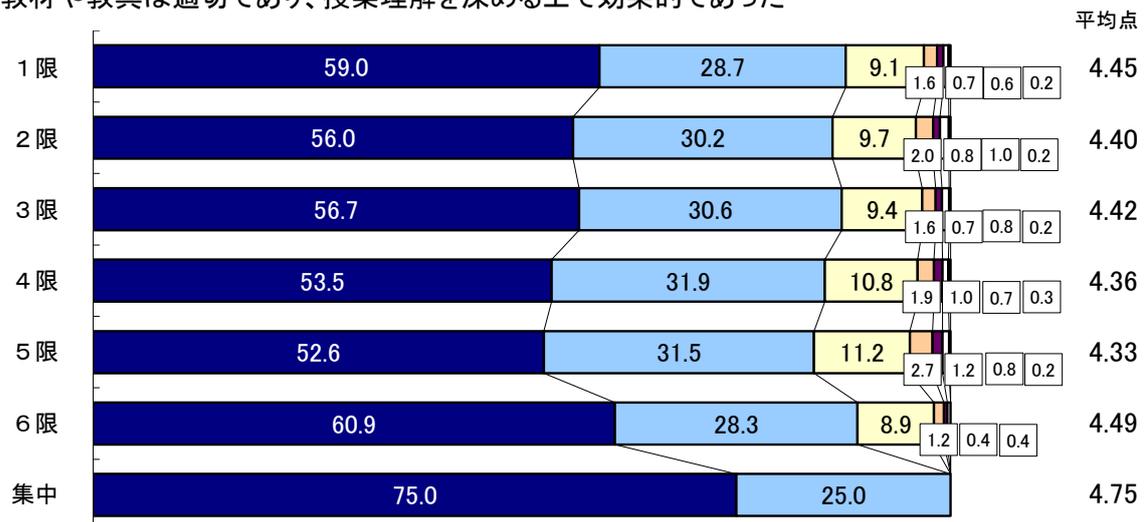
Q4.教員は、この授業の事前学修・事後学修をするよう具体的に指示した



Q5.教員は、学生からの質問や相談に十分に応じる姿勢を示していた



Q6.教材や教具は適切であり、授業理解を深める上で効果的であった



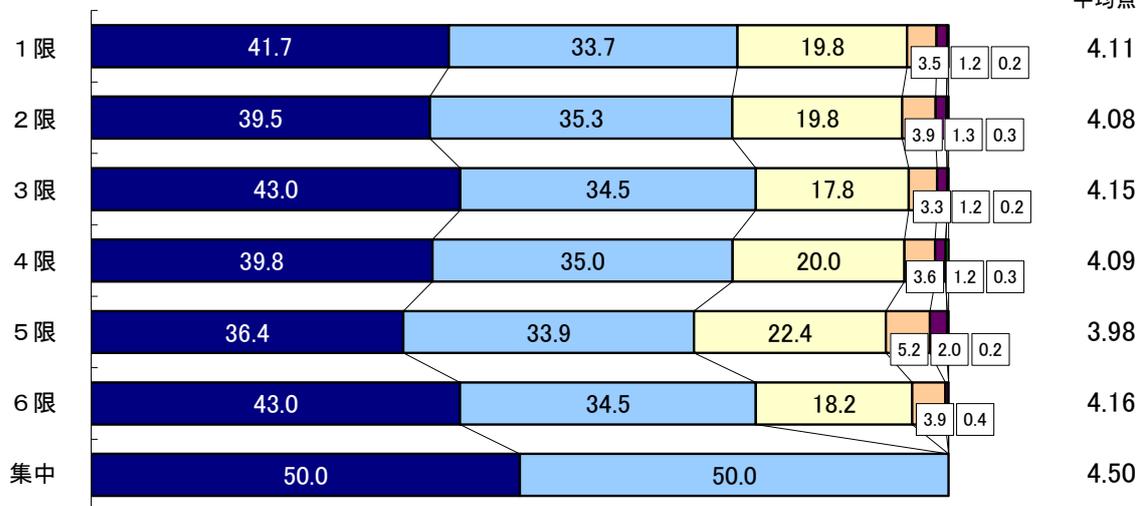
2-2.回答分布グラフ 2-2-2.授業属性別 (5)時限別



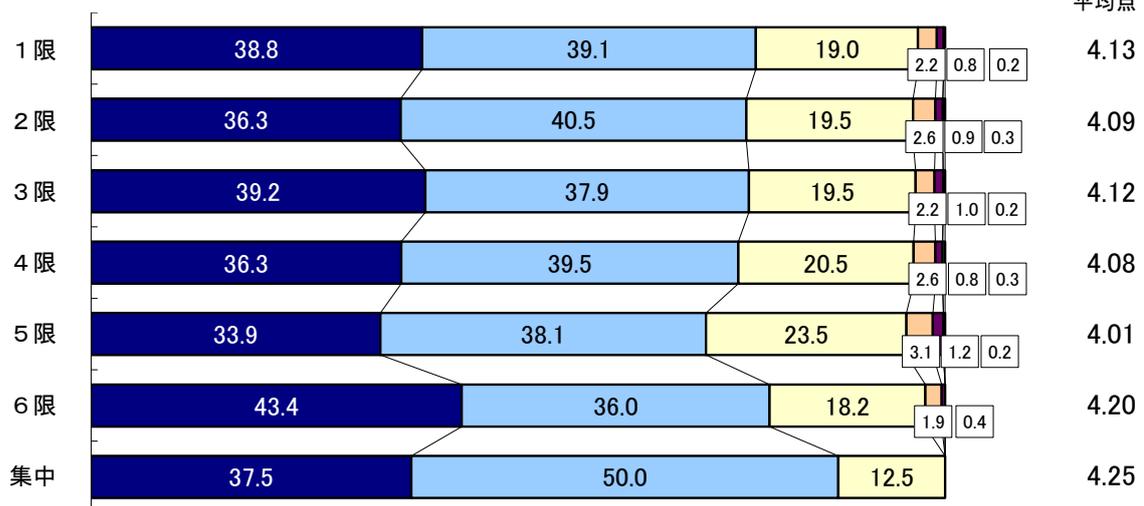
Q7.私は、この授業の目標を達成すべく、真剣に授業に臨んだ



Q8.私は、わからないことを質問したり調べたりして、その解消に努めた



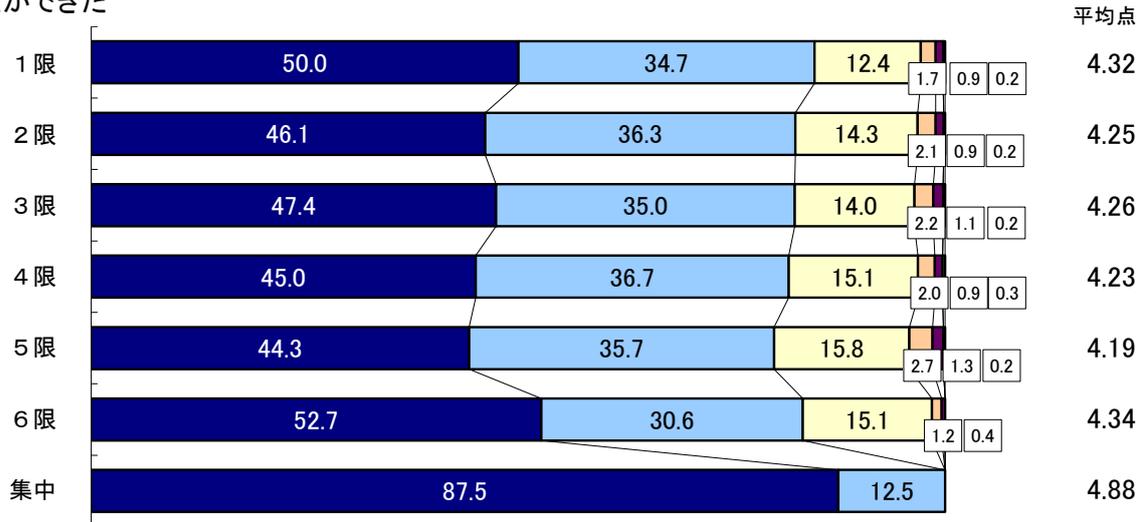
Q9.私は、この授業の到達目標を達成できた(できる)



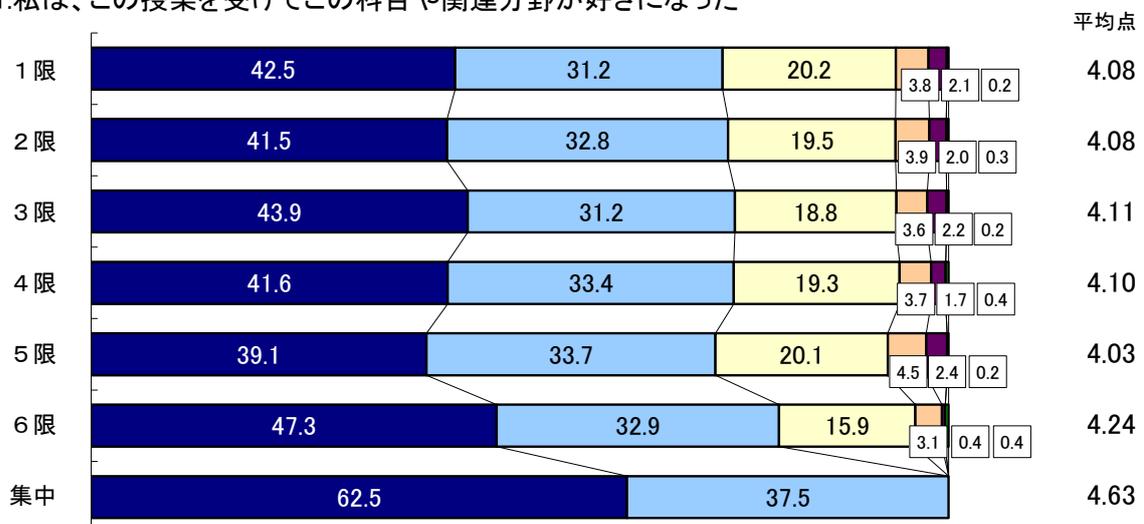
2-2.回答分布グラフ 2-2-2.授業属性別 (5)時限別



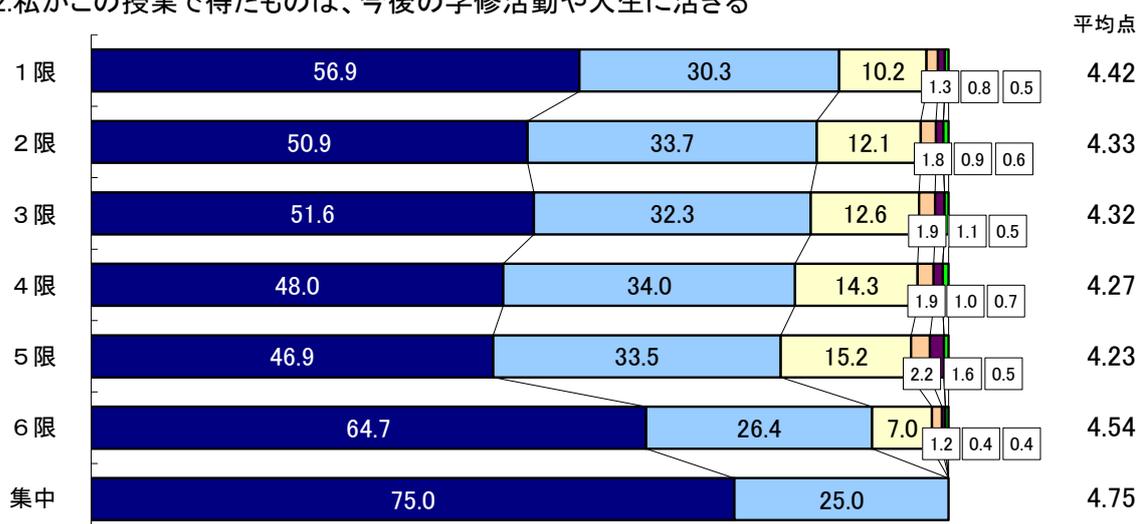
Q10.私は、この授業を受けて、気づきや新しい物の見方を得るなど、自身の成長を実感することができた



Q11.私は、この授業を受けてこの科目や関連分野が好きになった



Q12.私がこの授業で得たものは、今後の学修活動や人生に活きる



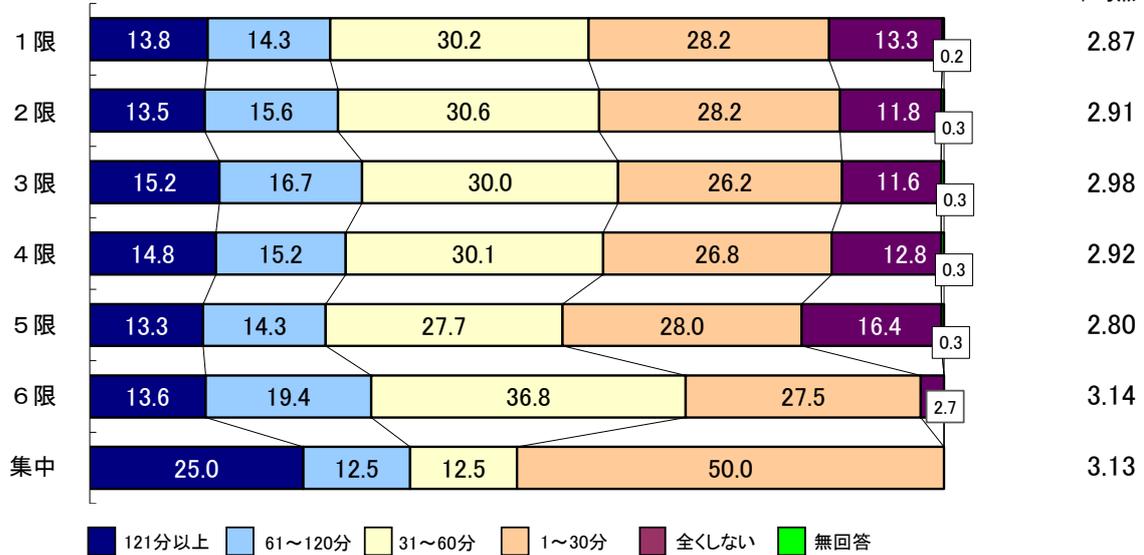
2-2.回答分布グラフ 2-2-2.授業属性別 (5)時限別



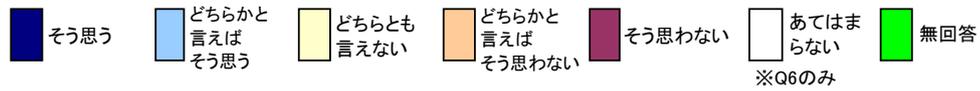
Q13.あなたのこの授業の出席率はどれくらいでしたか



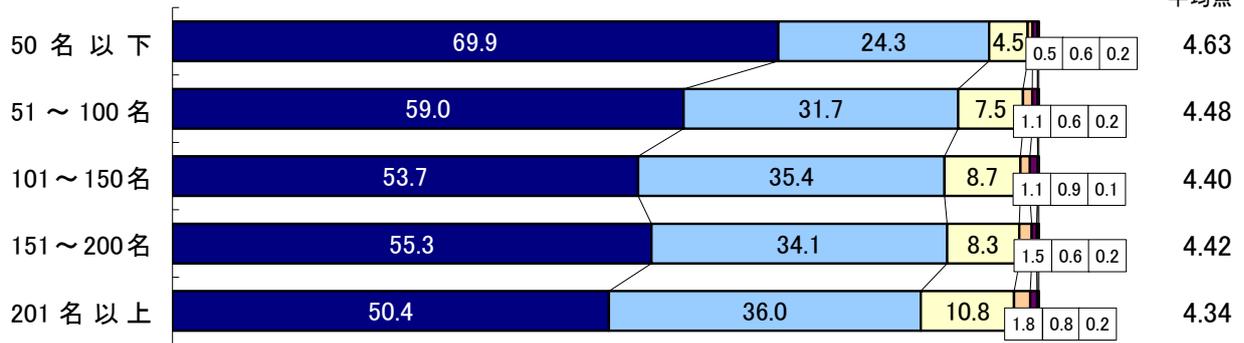
Q14.この授業のための事前学修・事後学修に何時間取り組みましたか
授業1回当たりの平均学修時間を選択してください



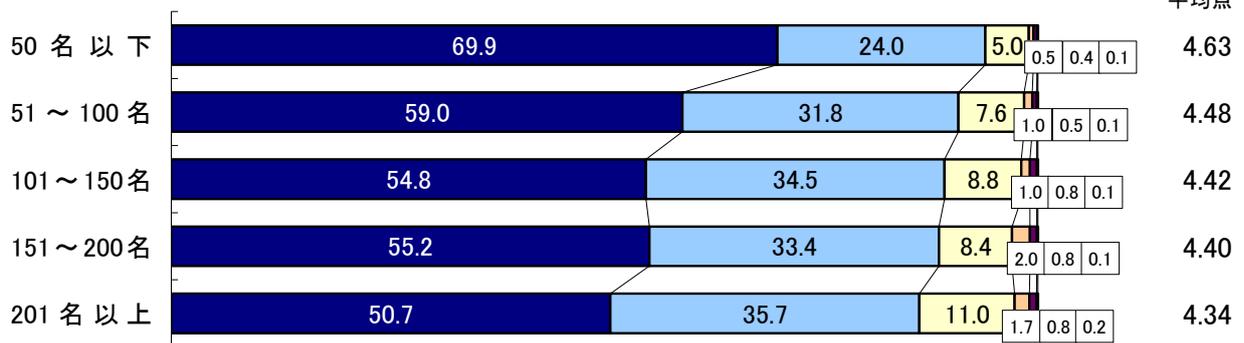
2-2.回答分布グラフ 2-2-2.授業属性別 (6)教室収容人数別



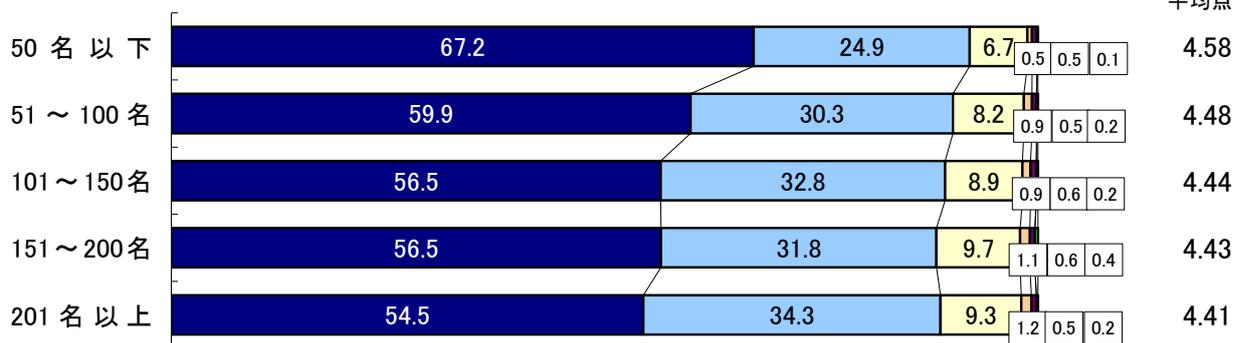
Q1.教員は、この授業の到達目標をはっきりと示した



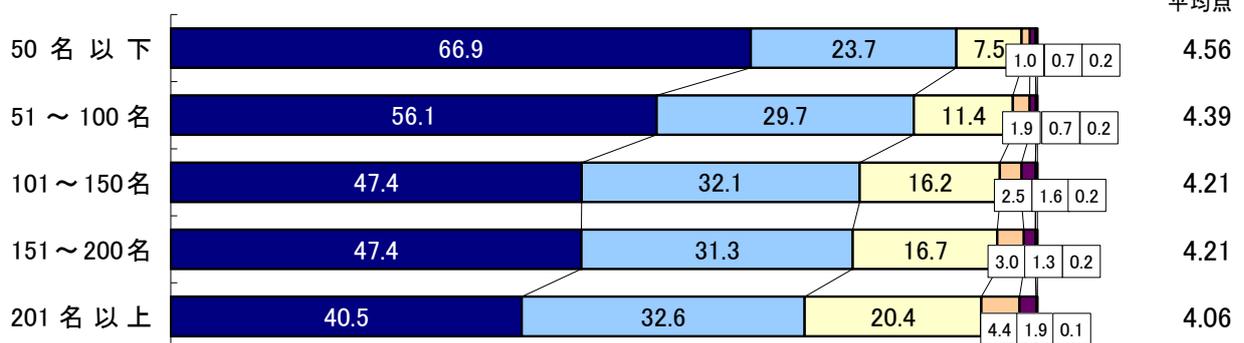
Q2.教員は、学生がその目標を達成できるよう、意欲的に取り組んだ



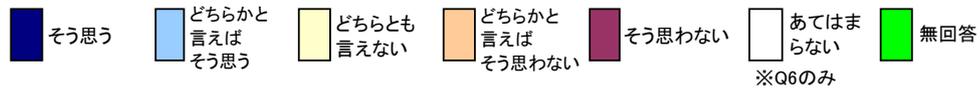
Q3.教員は、シラバスに記載された内容を適切に扱った



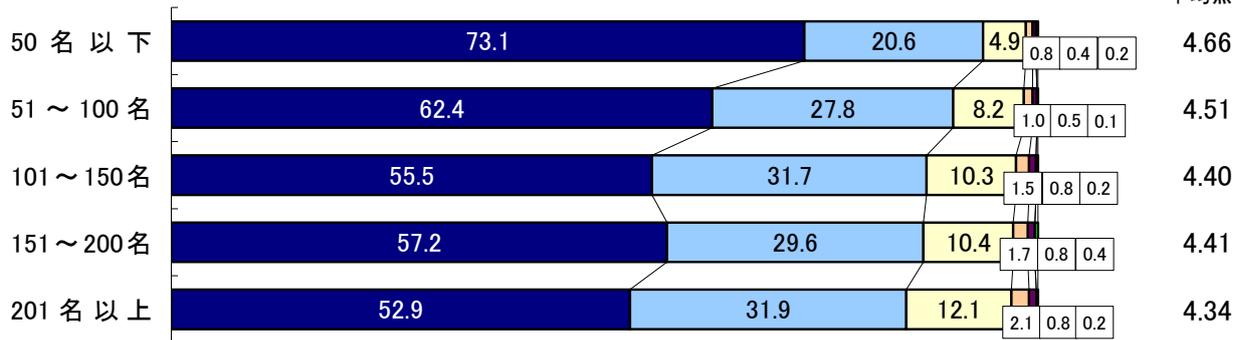
Q4.教員は、この授業の事前学修・事後学修をするよう具体的に指示した



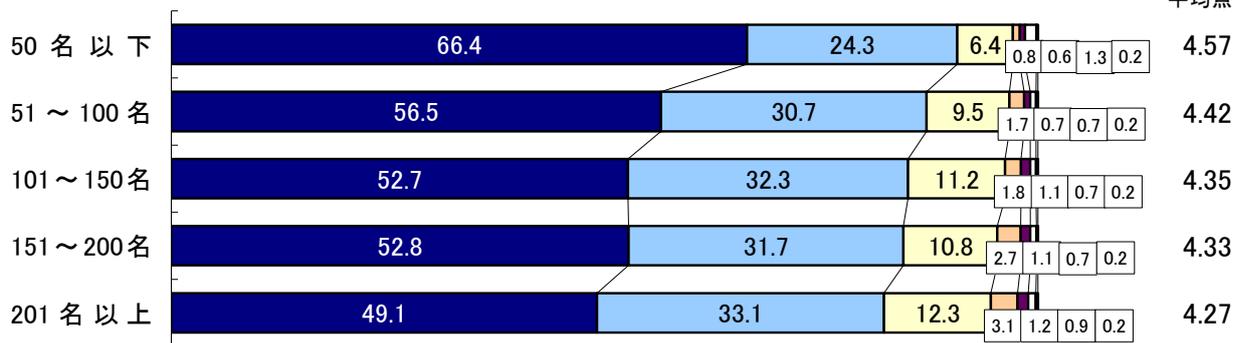
2-2.回答分布グラフ 2-2-2.授業属性別 (6)教室収容人数別



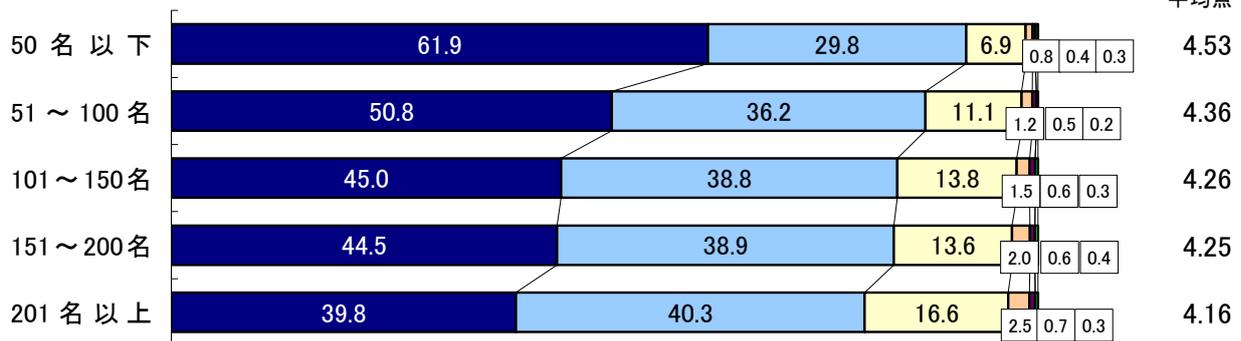
Q5.教員は、学生からの質問や相談に十分に応じる姿勢を示していた



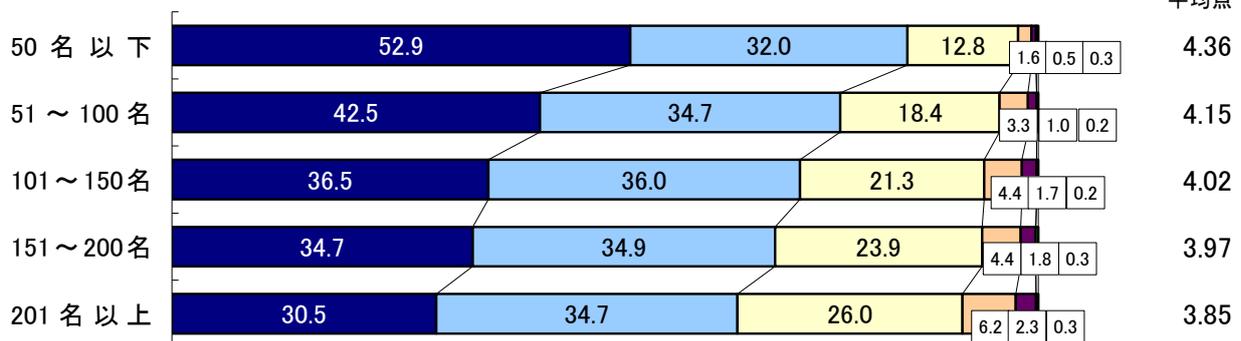
Q6.教材や教具は適切であり、授業理解を深める上で効果的であった



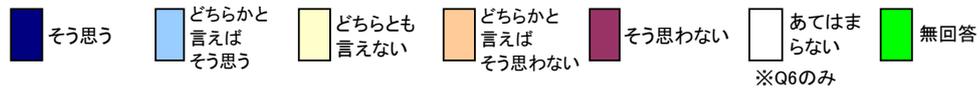
Q7.私は、この授業の目標を達成すべく、真剣に授業に臨んだ



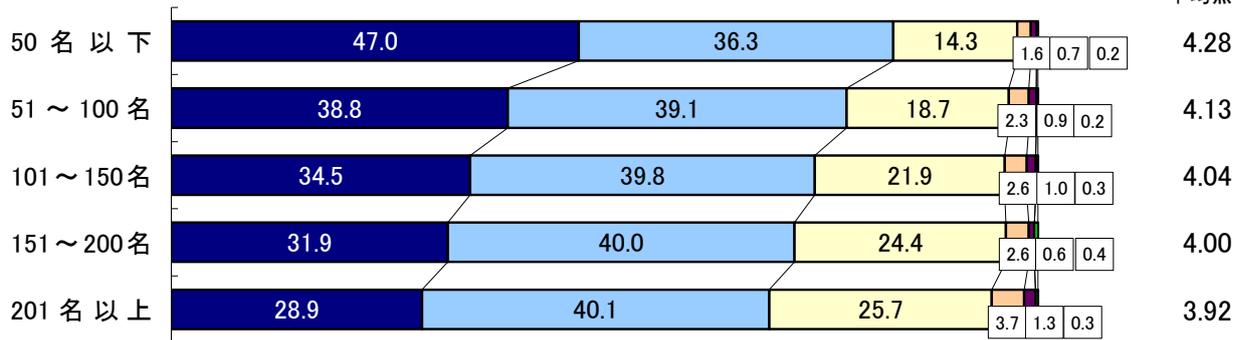
Q8.私は、わからないことを質問したり調べたりして、その解消に努めた



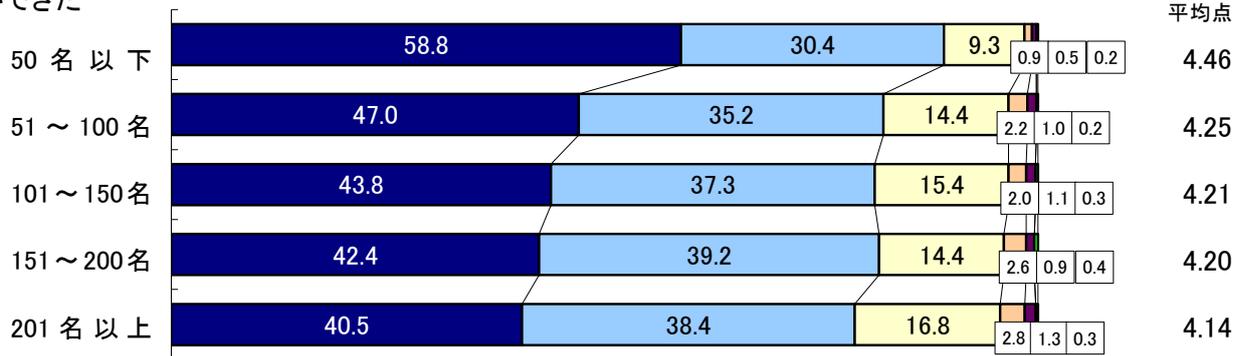
2-2.回答分布グラフ 2-2-2.授業属性別 (6)教室収容人数別



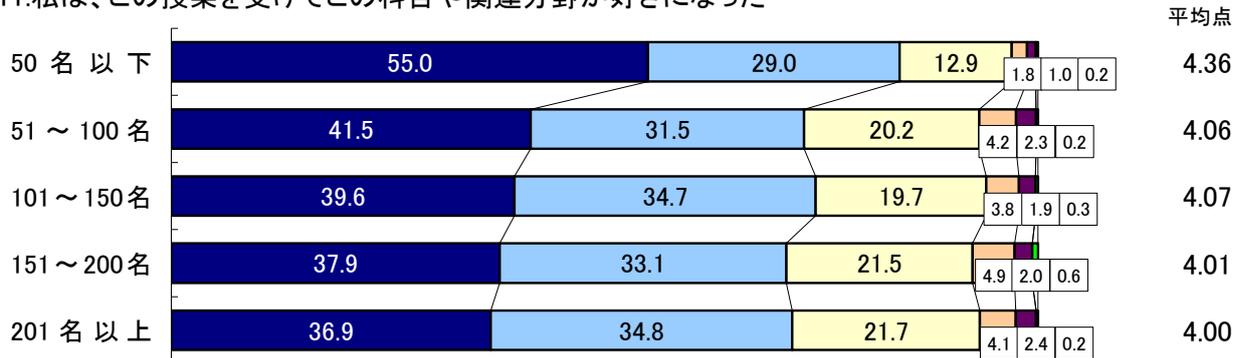
Q9.私は、この授業の到達目標を達成できた(できる)



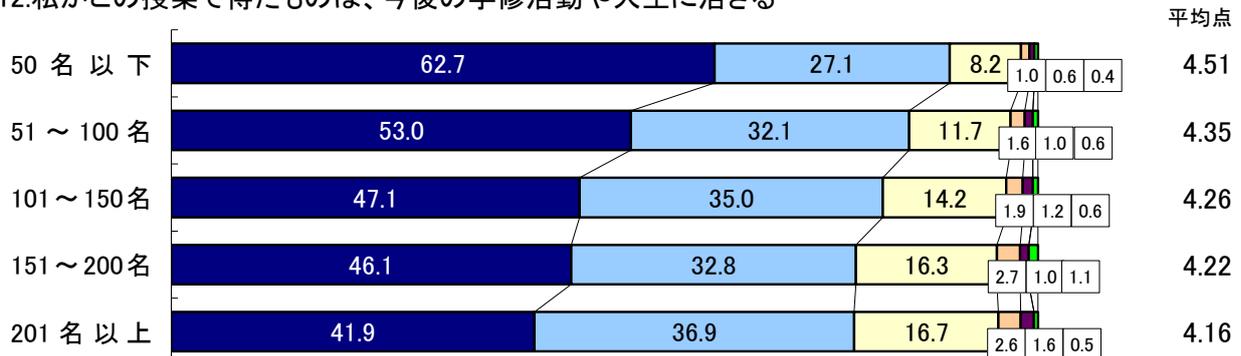
Q10.私は、この授業を受けて、気づきや新しい物の見方を得るなど、自身の成長を実感することができた



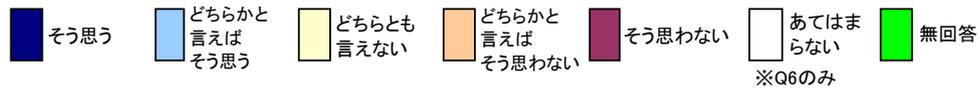
Q11.私は、この授業を受けてこの科目や関連分野が好きになった



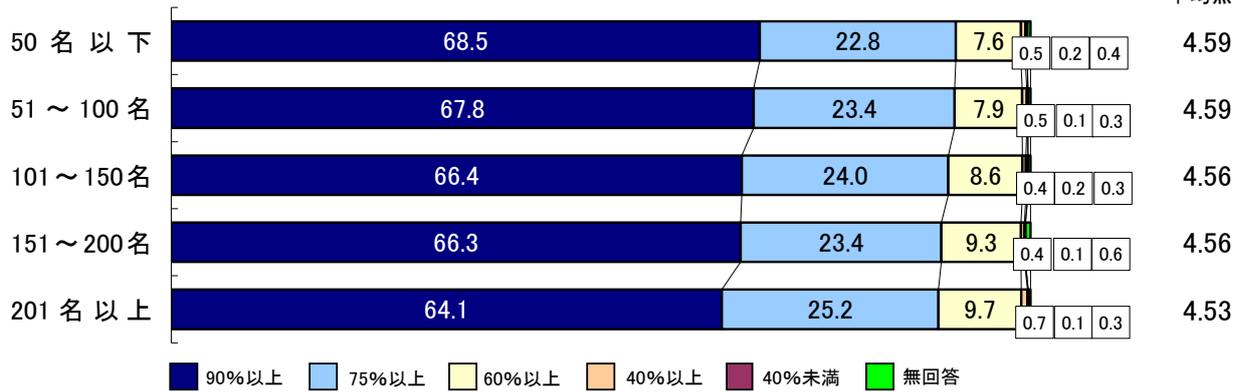
Q12.私がこの授業で得たものは、今後の学修活動や人生に生きる



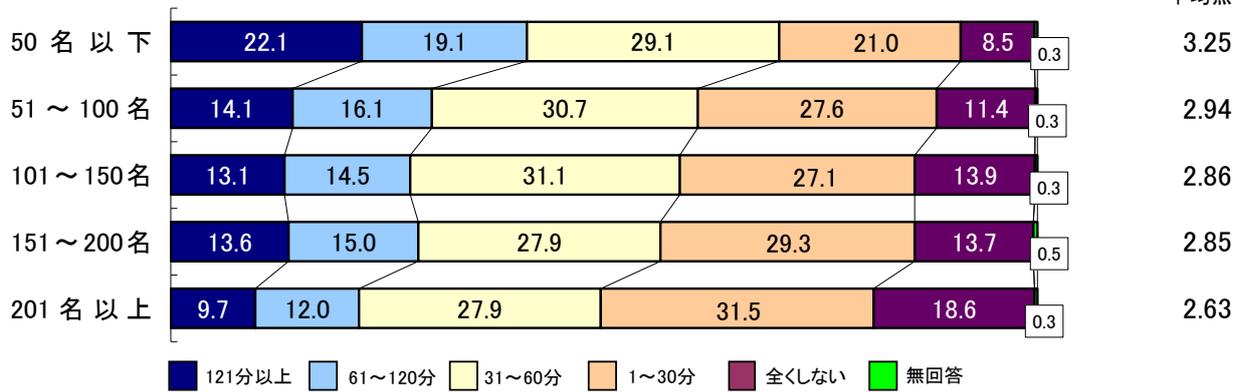
2-2.回答分布グラフ 2-2-2.授業属性別 (6)教室収容人数別



Q13.あなたのこの授業の出席率はどれくらいでしたか



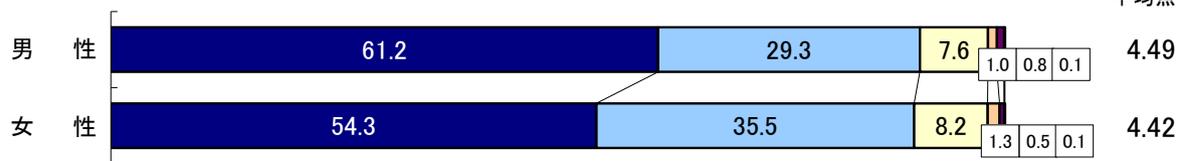
Q14.この授業のための事前学修・事後学修に何時間取り組みましたか
授業1回当たりの平均学修時間を選択してください



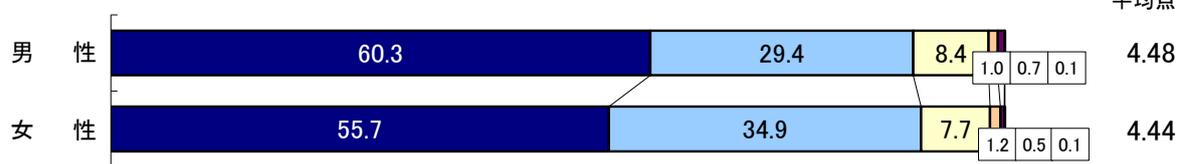
2-2.回答分布グラフ 2-2-3.学生属性別 (1)学生の性別



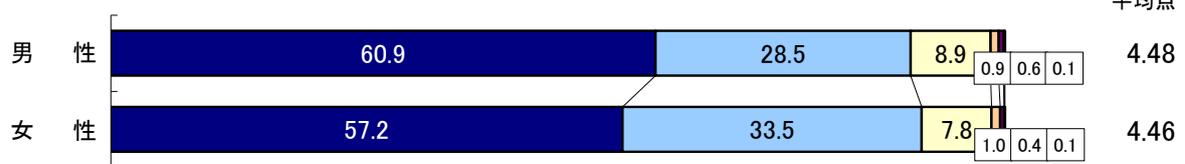
Q1.教員は、この授業の到達目標をはっきりと示した



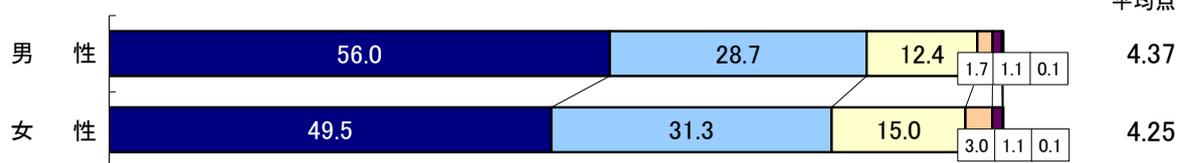
Q2.教員は、学生がその目標を達成できるよう、意欲的に取り組んだ



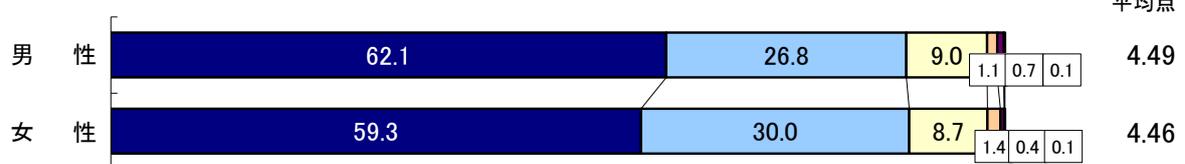
Q3.教員は、シラバスに記載された内容を適切に扱った



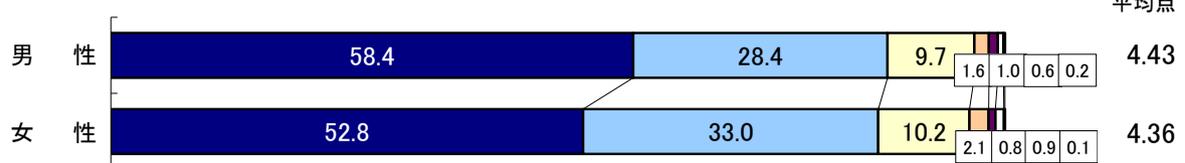
Q4.教員は、この授業の事前学修・事後学修をするよう具体的に指示した



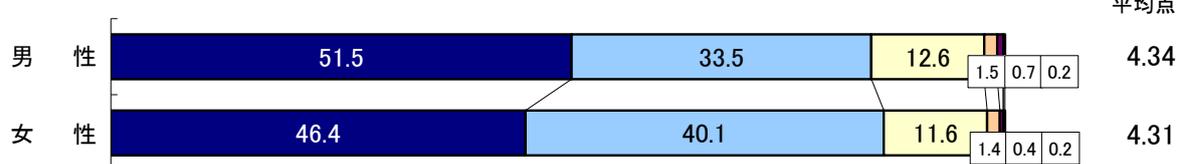
Q5.教員は、学生からの質問や相談に十分に応じる姿勢を示していた



Q6.教材や教具は適切であり、授業理解を深める上で効果的であった



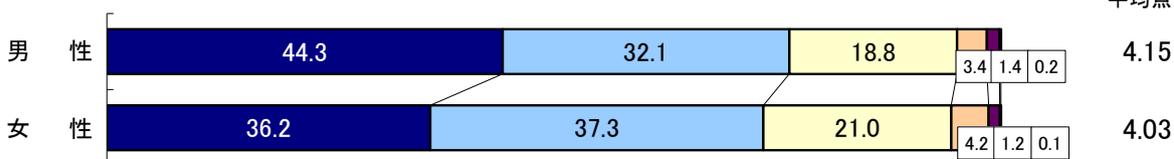
Q7.私は、この授業の目標を達成すべく、真剣に授業に臨んだ



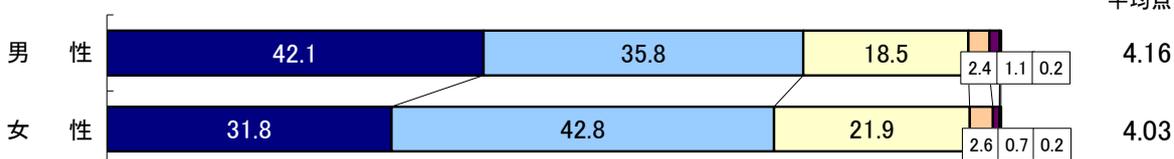
2-2.回答分布グラフ 2-2-3.学生属性別 (1)学生の性別



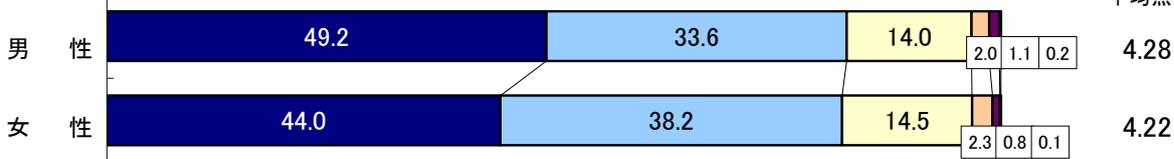
Q8.私は、わからないことを質問したり調べたりして、その解消に努めた



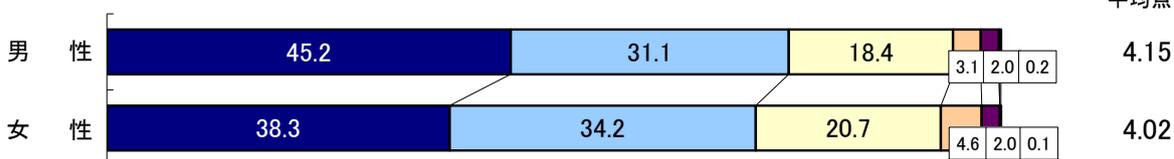
Q9.私は、この授業の到達目標を達成できた(できる)



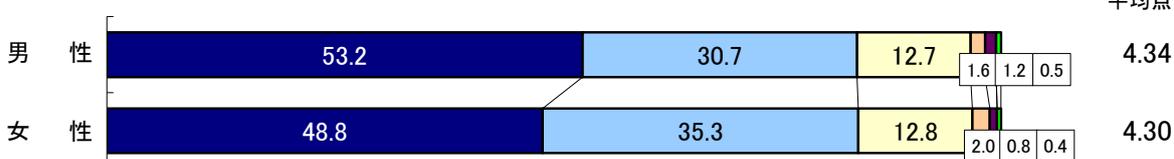
Q10.私は、この授業を受けて、気づきや新しい物の見方を得るなど、自身の成長を実感することができた



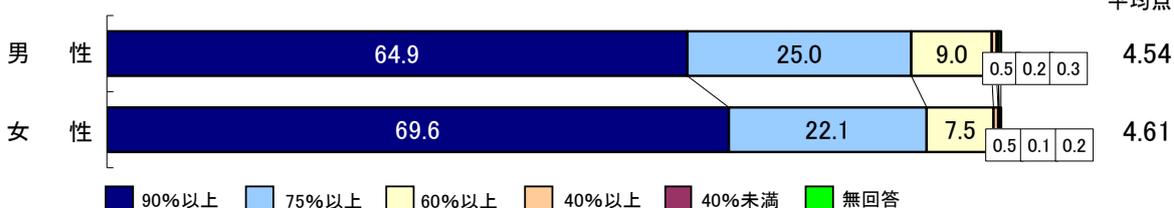
Q11.私は、この授業を受けてこの科目や関連分野が好きになった



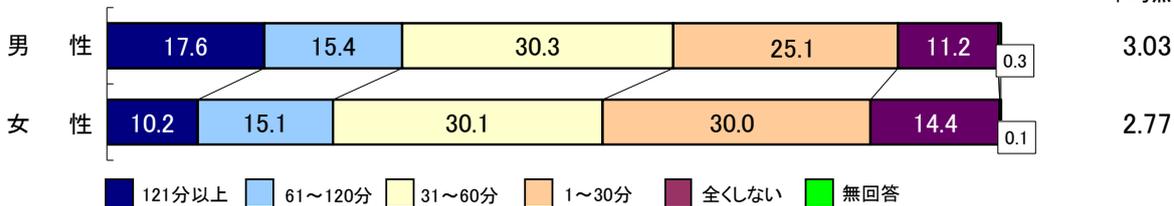
Q12.私がこの授業で得たものは、今後の学修活動や人生に生きる



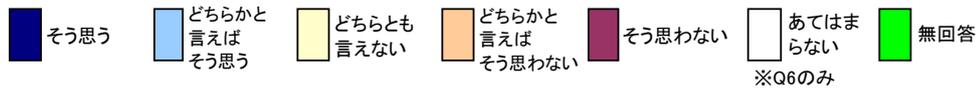
Q13.あなたのこの授業の出席率はどれくらいでしたか



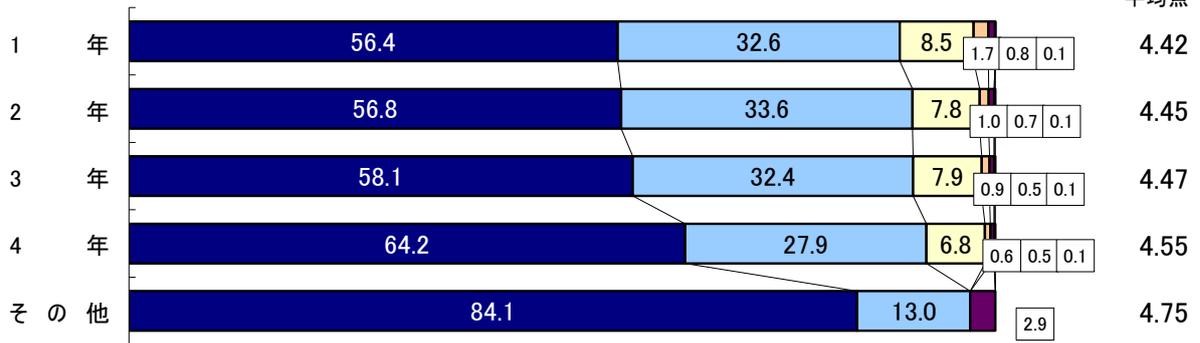
Q14.この授業のための事前学修・事後学修に何時間取り組みましたか
授業1回当たりの平均学修時間を選択してください



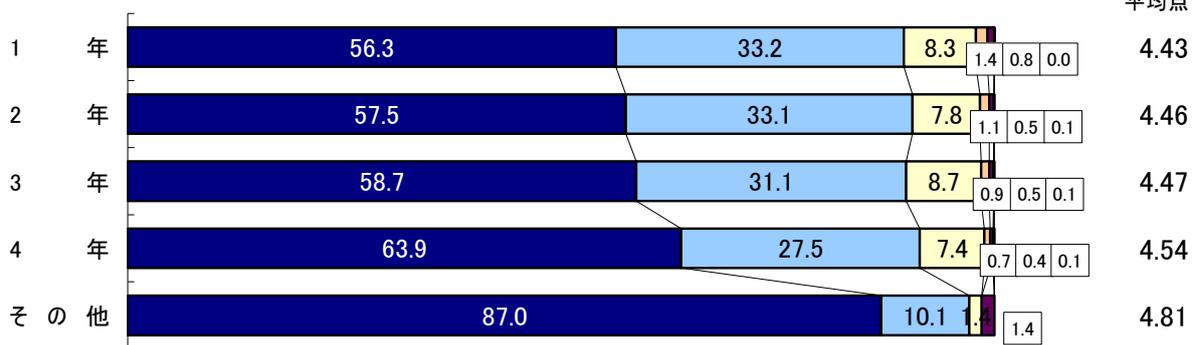
2-2.回答分布グラフ 2-2-3.学生属性別 (2)学年別



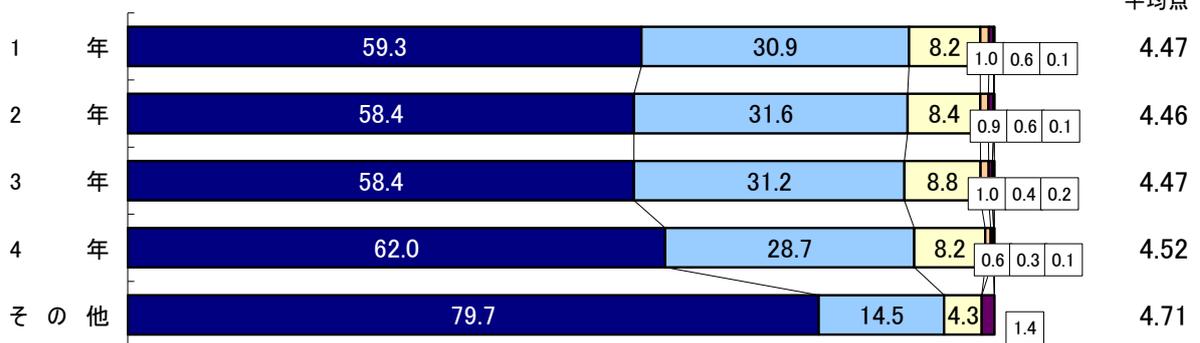
Q1.教員は、この授業の到達目標をはっきりと示した



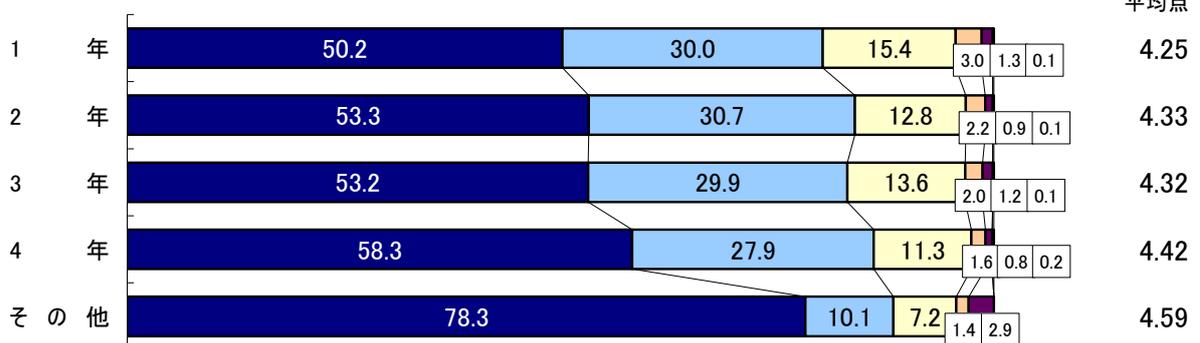
Q2.教員は、学生がその目標を達成できるよう、意欲的に取り組んだ



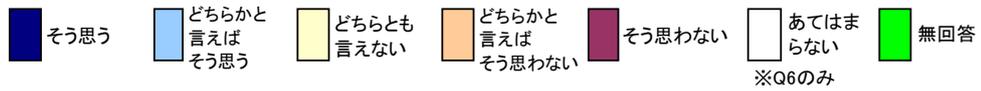
Q3.教員は、シラバスに記載された内容を適切に扱った



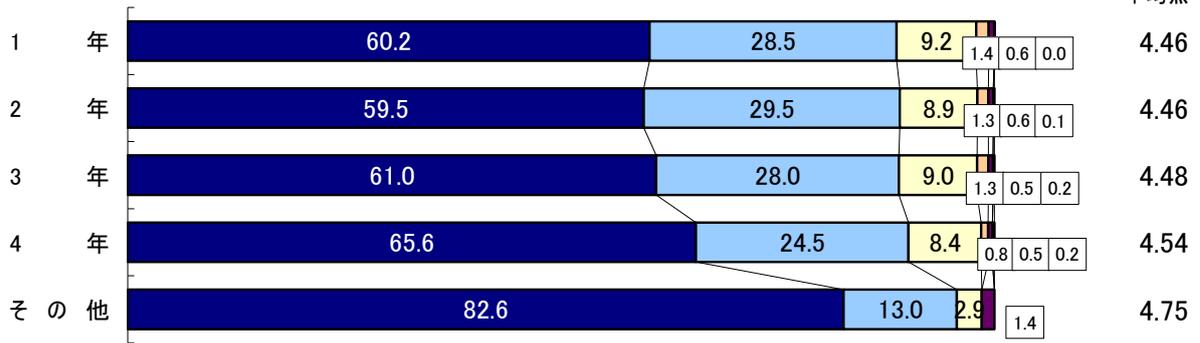
Q4.教員は、この授業の事前学修・事後学修をするよう具体的に指示した



2-2.回答分布グラフ 2-2-3.学生属性別 (2)学年別



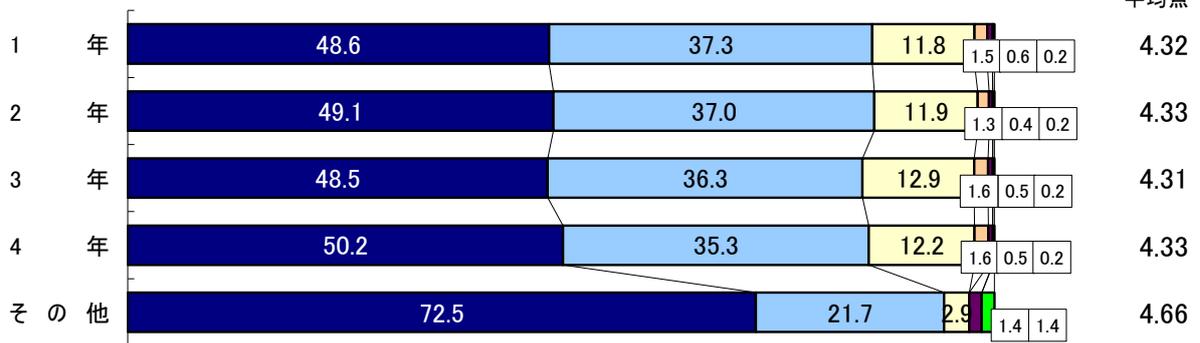
Q5.教員は、学生からの質問や相談に十分に応じる姿勢を示していた



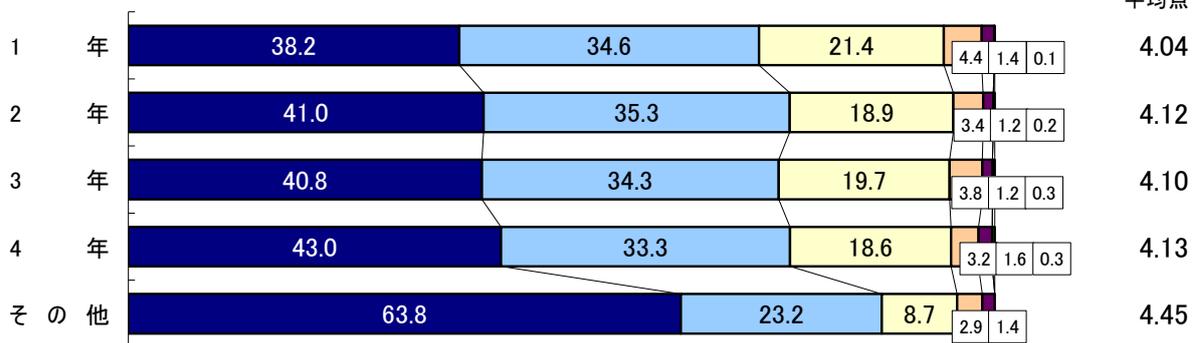
Q6.教材や教具は適切であり、授業理解を深める上で効果的であった



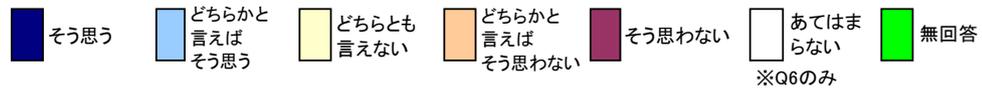
Q7.私は、この授業の目標を達成すべく、真剣に授業に臨んだ



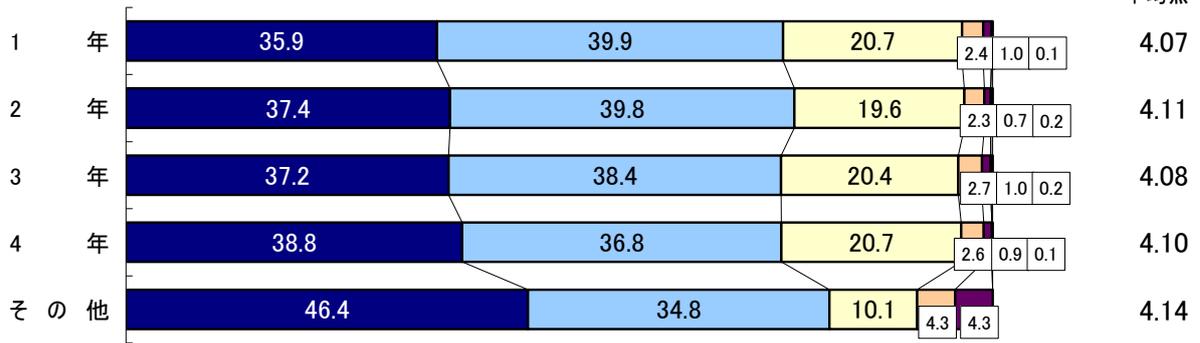
Q8.私は、わからないことを質問したり調べたりして、その解消に努めた



2-2.回答分布グラフ 2-2-3.学生属性別 (2)学年別



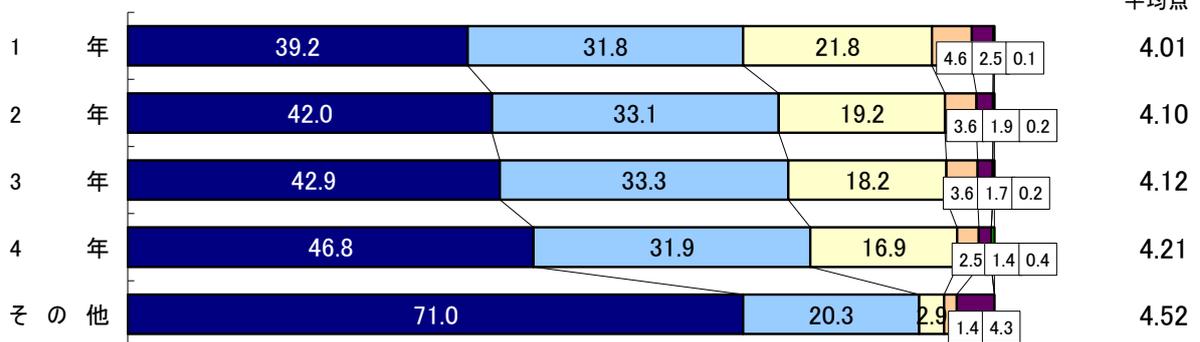
Q9.私は、この授業の到達目標を達成できた(できる)



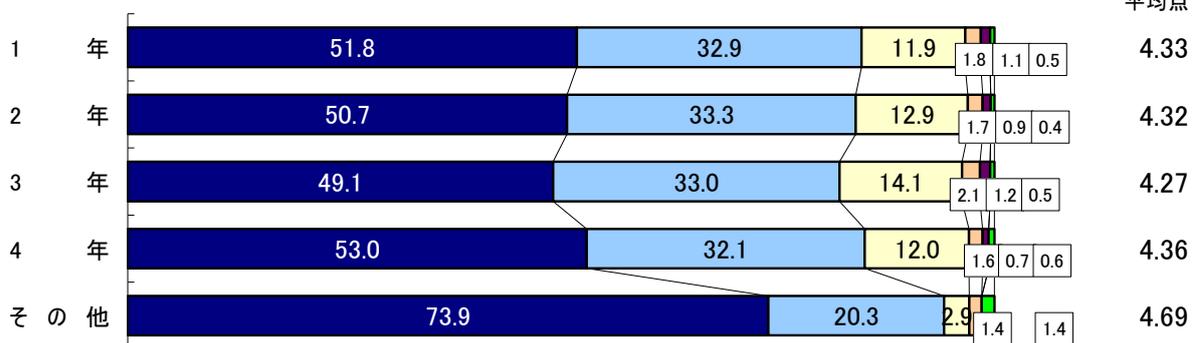
Q10.私は、この授業を受けて、気づきや新しい物の見方を得るなど、自身の成長を実感することができた



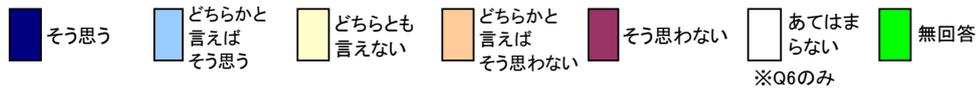
Q11.私は、この授業を受けてこの科目や関連分野が好きになった



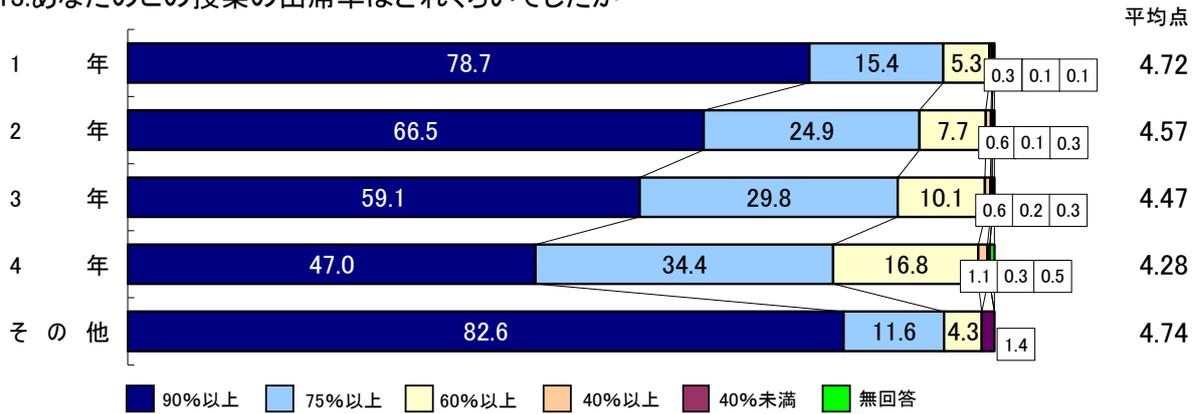
Q12.私がこの授業で得たものは、今後の学修活動や人生に生きる



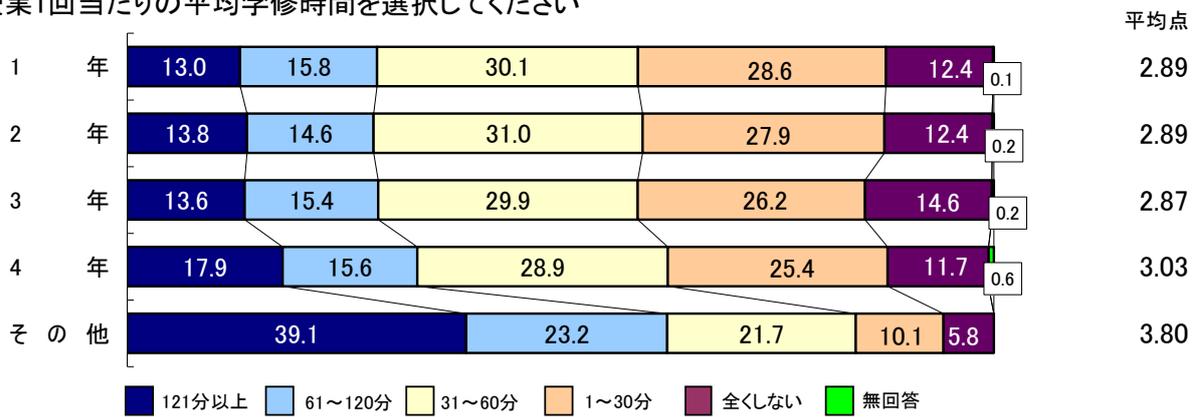
2-2.回答分布グラフ 2-2-3.学生属性別 (2)学年別



Q13.あなたのこの授業の出席率はどれくらいでしたか



Q14.この授業のための事前学修・事後学修に何時間取り組みましたか
授業1回当たりの平均学修時間を選択してください



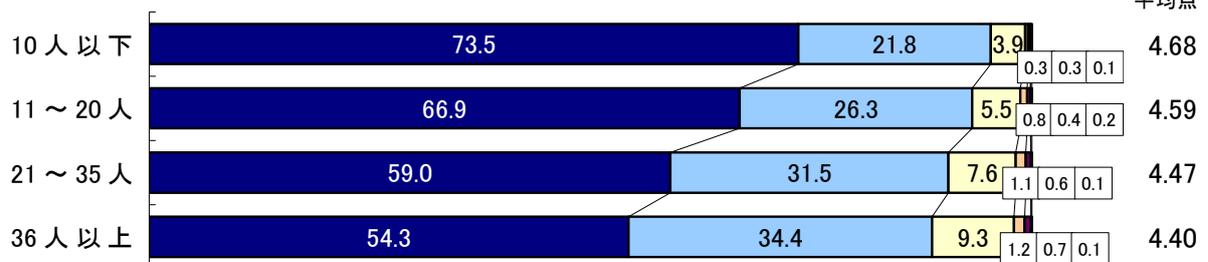
2-2.回答分布グラフ 2-2-4.回答学生数別



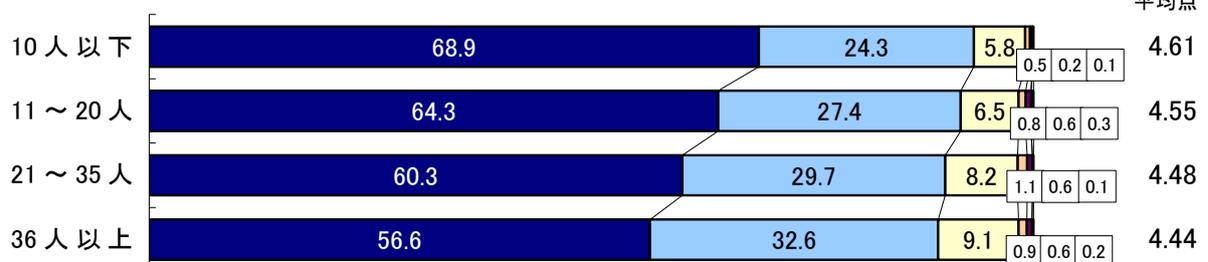
Q1.教員は、この授業の到達目標をはっきりと示した



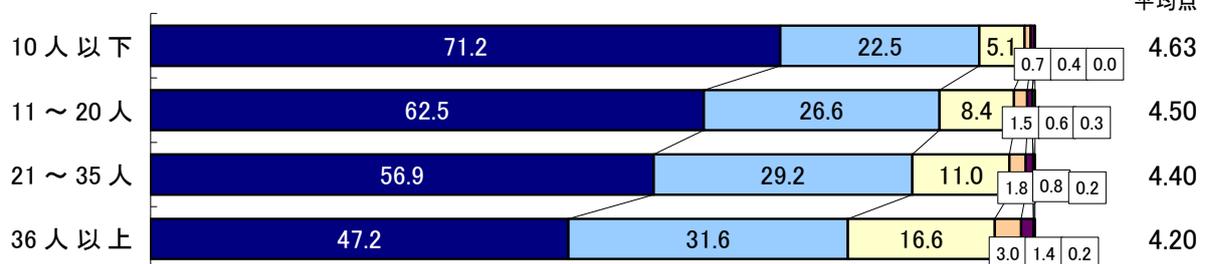
Q2.教員は、学生がその目標を達成できるよう、意欲的に取り組んだ



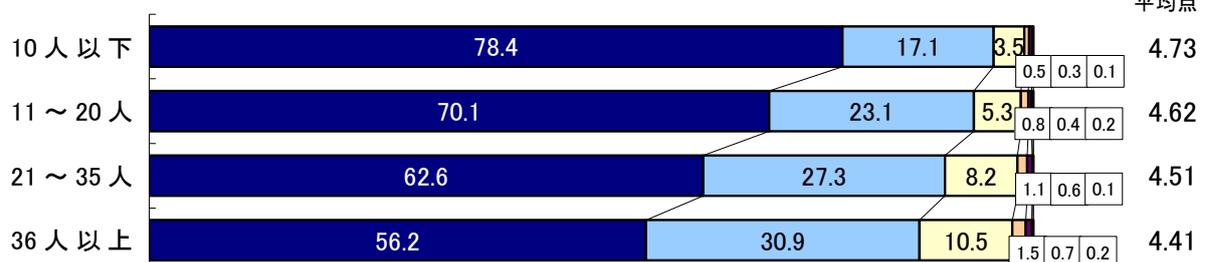
Q3.教員は、シラバスに記載された内容を適切に扱った



Q4.教員は、この授業の事前学修・事後学修をするよう具体的に指示した



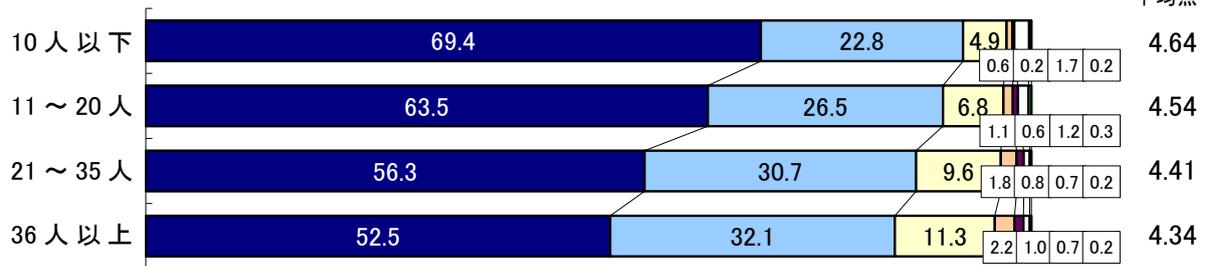
Q5.教員は、学生からの質問や相談に十分に応じる姿勢を示していた



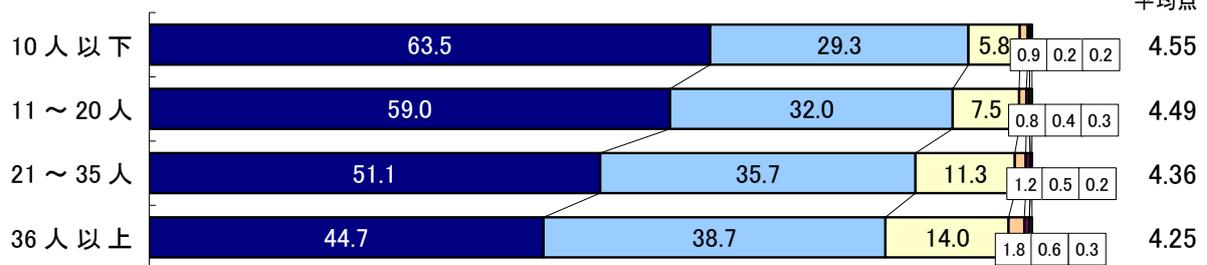
2-2.回答分布グラフ 2-2-4.回答学生数別



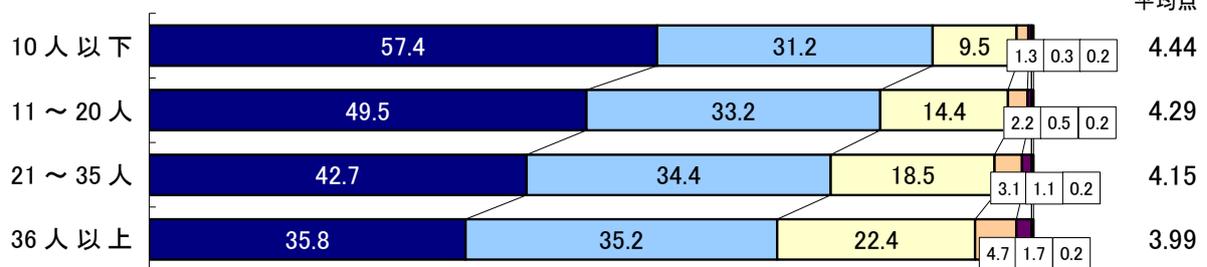
Q6.教材や教具は適切であり、授業理解を深める上で効果的であった



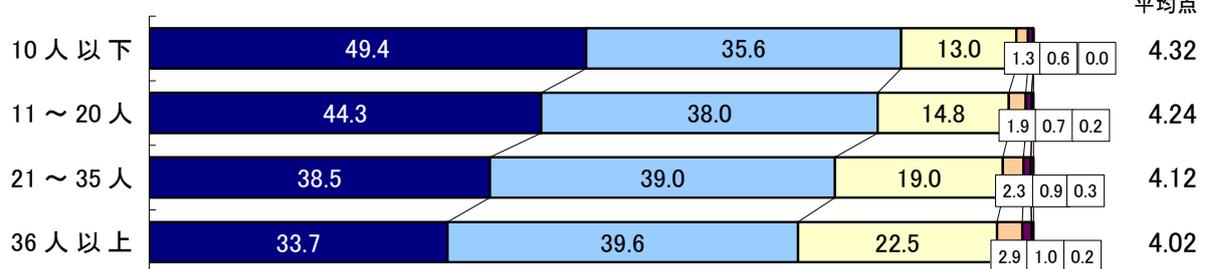
Q7.私は、この授業の目標を達成すべく、真剣に授業に臨んだ



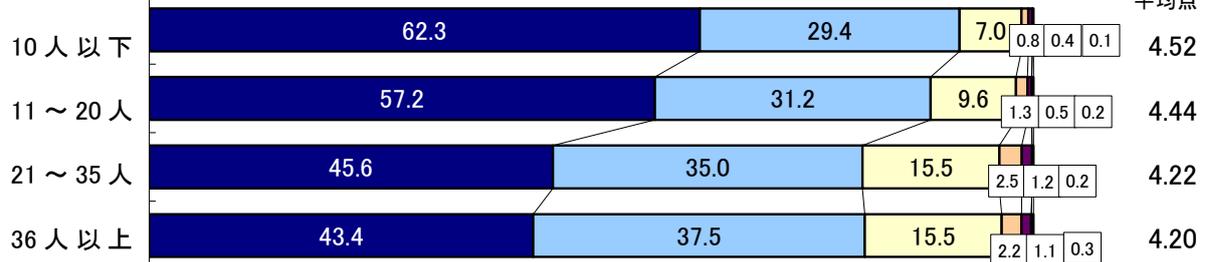
Q8.私は、わからないことを質問したり調べたりして、その解消に努めた



Q9.私は、この授業の到達目標を達成できた(できる)



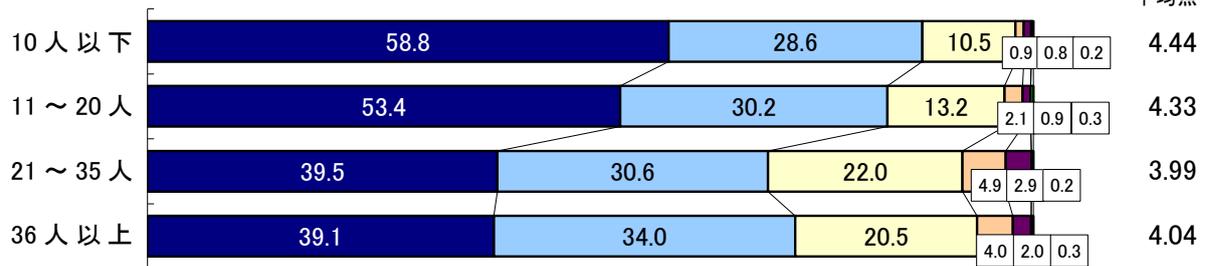
Q10.私は、この授業を受けて、気づきや新しい物の見方を得るなど、自身の成長を実感することができた



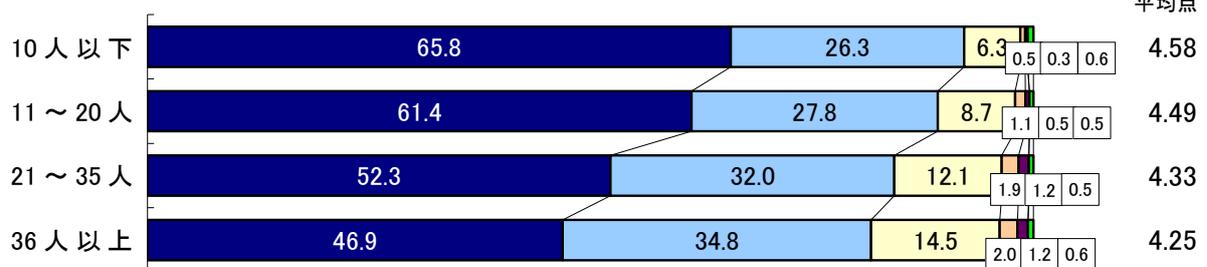
2-2.回答分布グラフ 2-2-4.回答学生数別



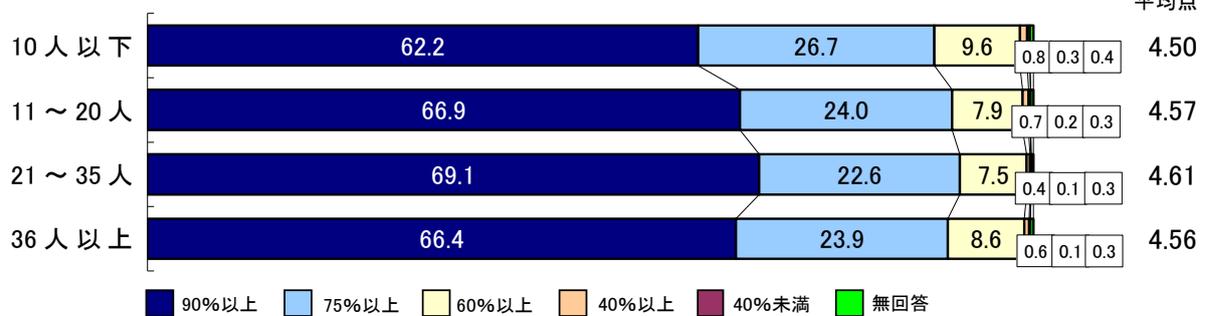
Q11.私は、この授業を受けてこの科目や関連分野が好きになった



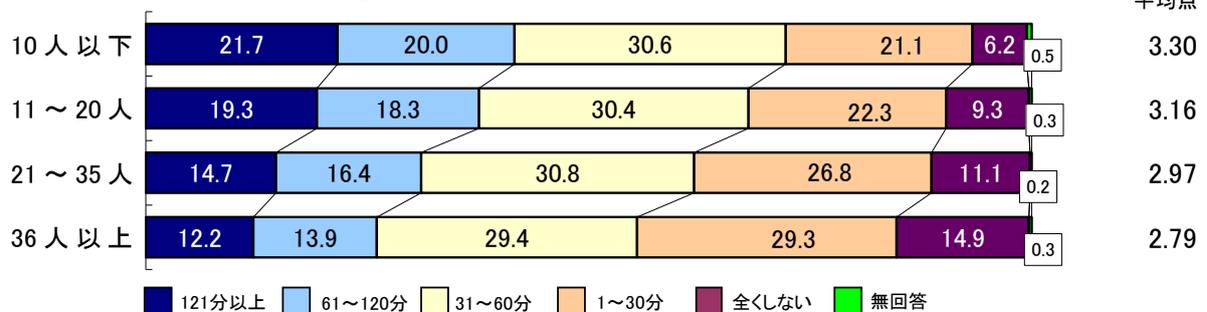
Q12.私がこの授業で得たものは、今後の学修活動や人生に活きる



Q13.あなたのこの授業の出席率はどれくらいでしたか

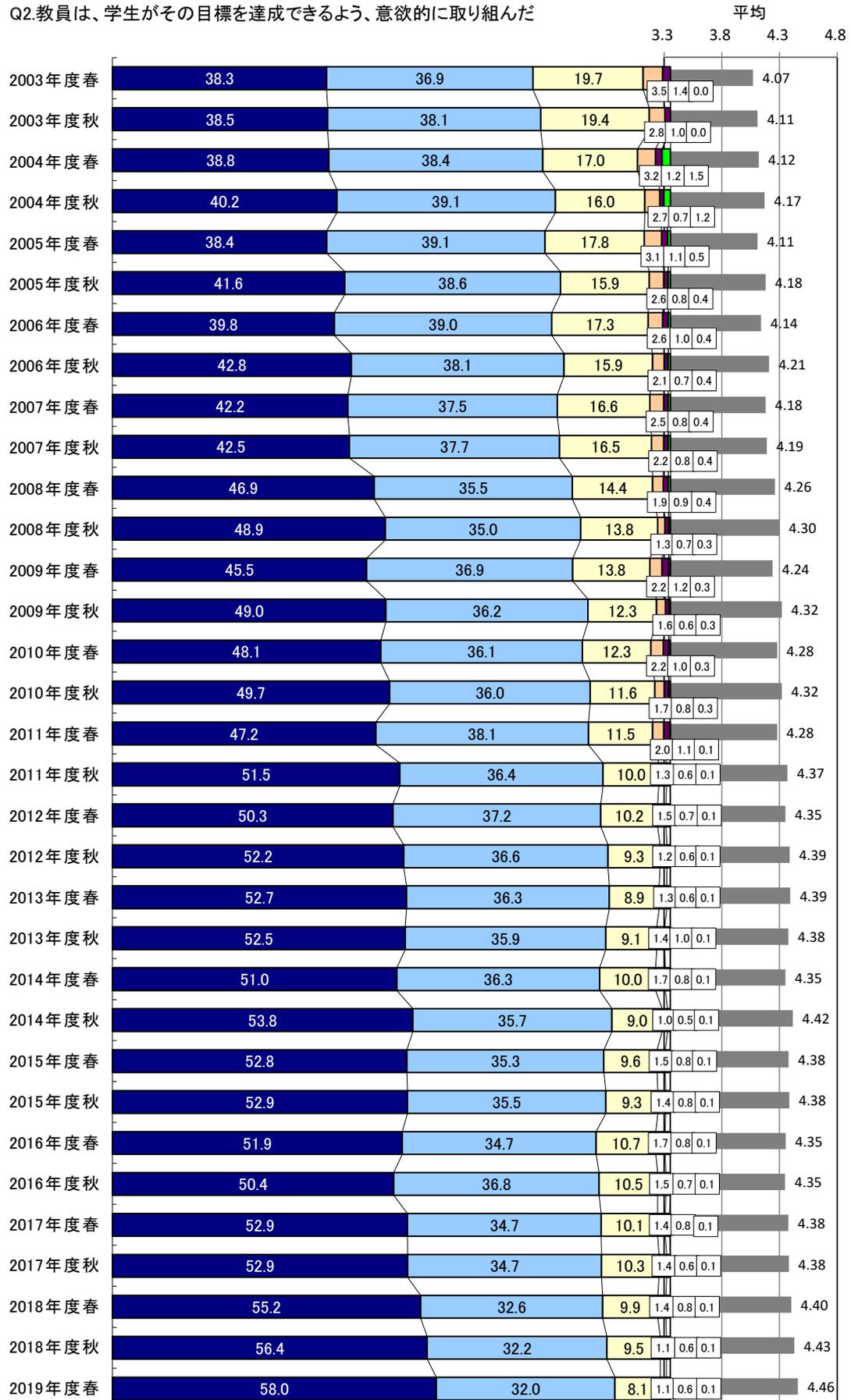


Q14.この授業のための事前学修・事後学修に何時間取り組みましたか
授業1回当たりの平均学修時間を選択してください



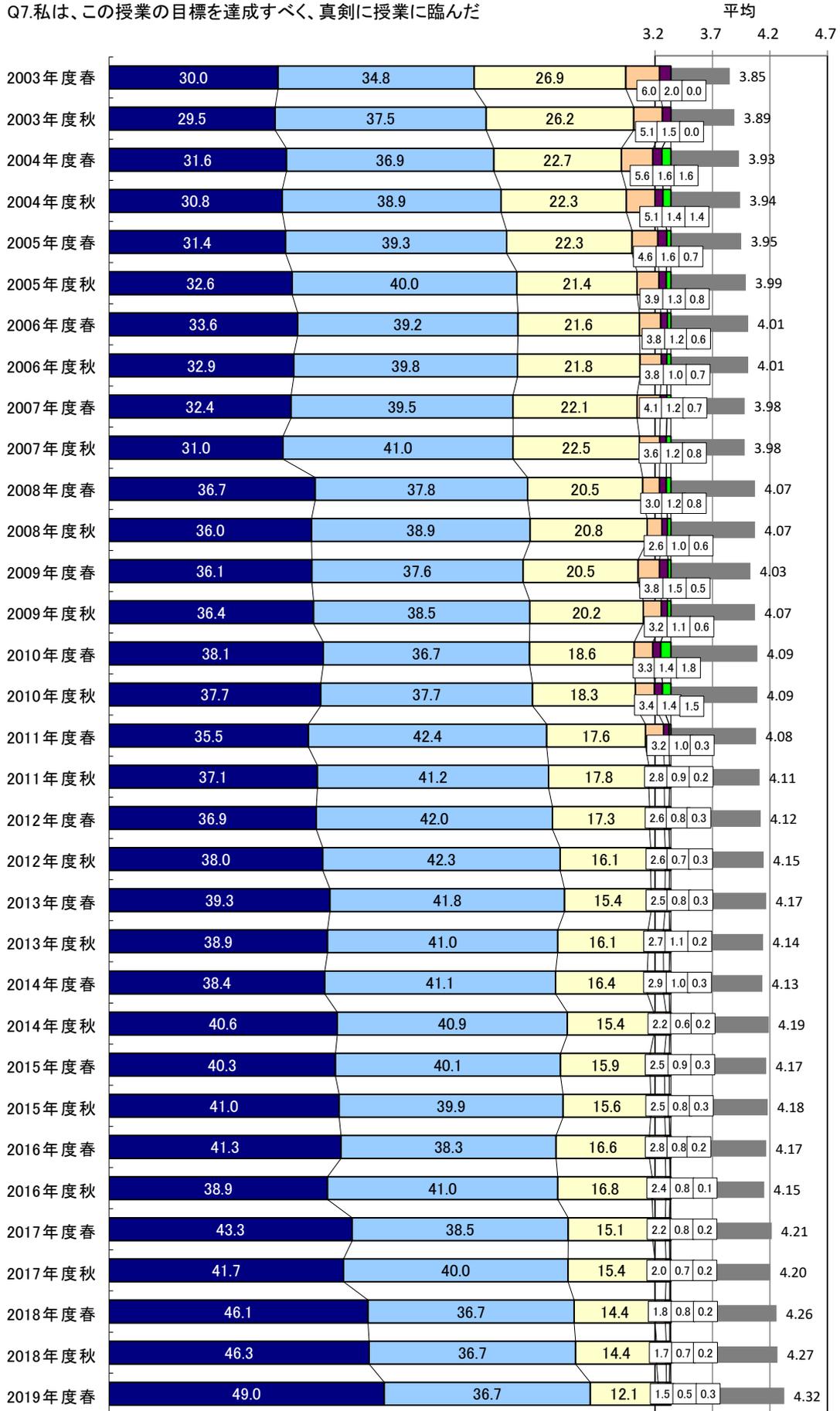


Q2.教員は、学生がその目標を達成できるよう、意欲的に取り組んだ





Q7.私は、この授業の目標を達成すべく、真剣に授業に臨んだ



2-2.回答分布グラフ 2-2-5.経年変化 全体

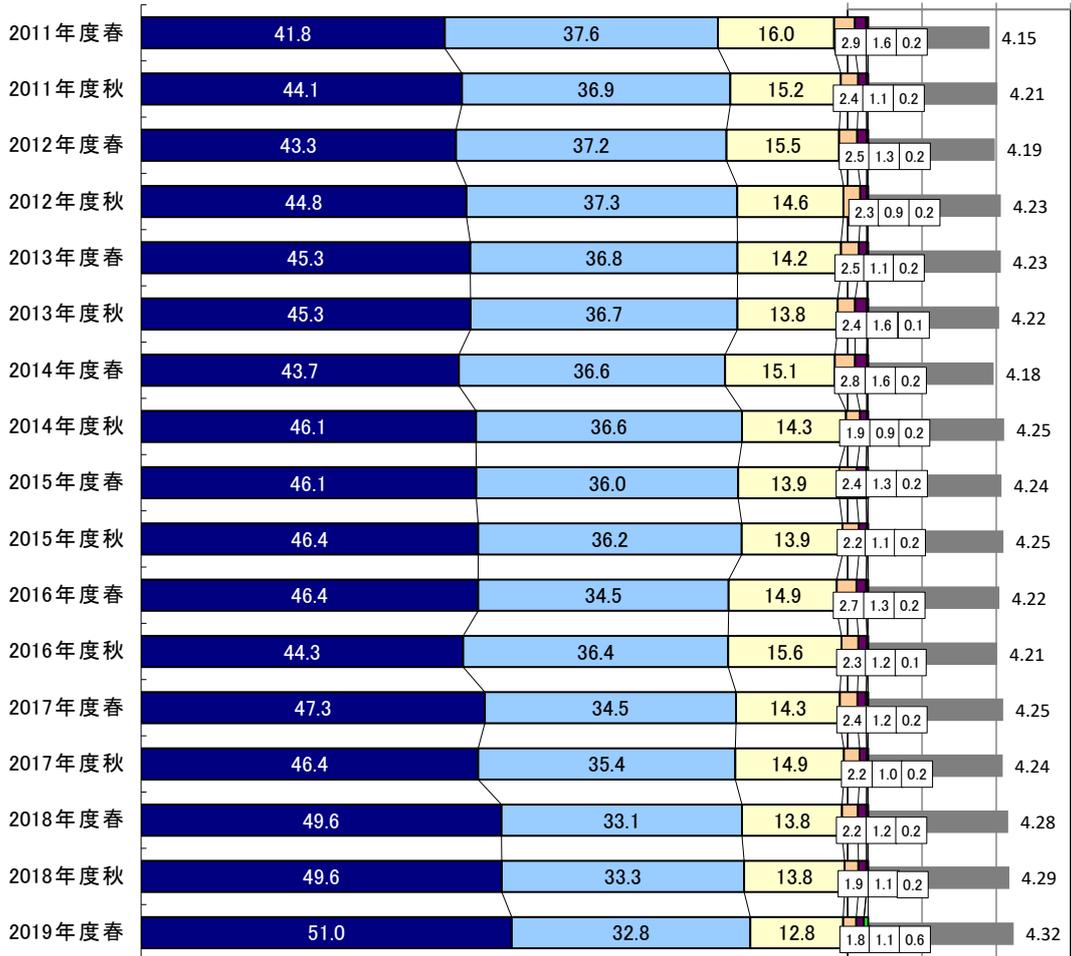


Q12.私がこの授業で得たものは、今後の学修活動や人生に活かせる

平均

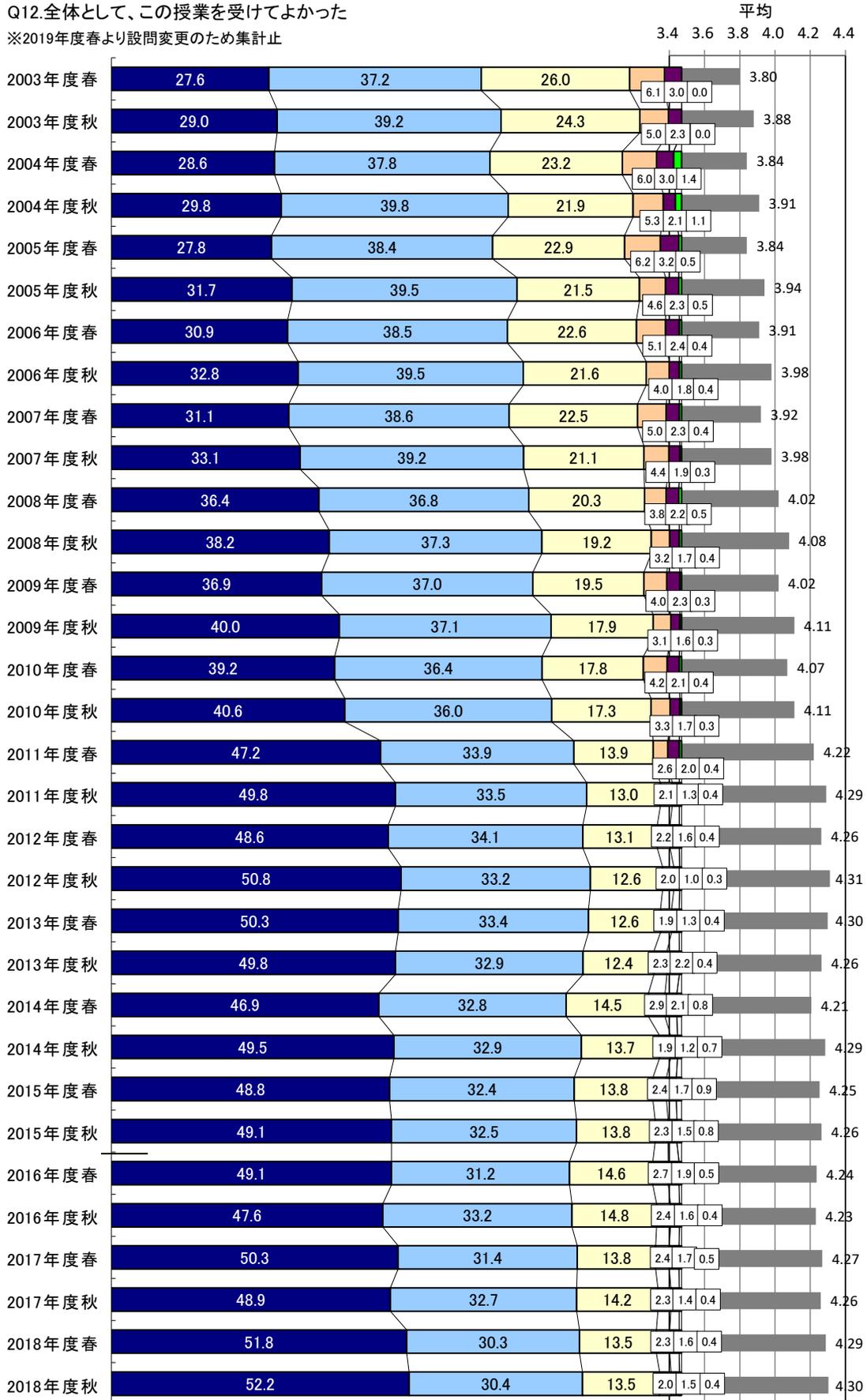
※2011～2013年度はQ9、2014～2018年度はQ10

3.2 3.7 4.2 4.7





Q12.全体として、この授業を受けてよかった
 ※2019年度春より設問変更のため集計止



2-3.相関係数表

2-3-1. 2019年度 春学期

対象:1219授業、35144名

は教員は、この授業の到達目標を	きるよう、学生がその目標を達成で	容を適切に扱った	た教員は、この授業の事前学修・事後学修をするよう具体的に指示した	十分に	解を深める	く私は、真剣に授業の目標を達成すべ	たり私	で私	の私	や私	の私	くあ	学こ		
Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q11	Q12	Q13	Q14		
1	0.80	0.70	0.63	0.68	0.64	0.56	0.46	0.52	0.57	0.52	0.58	0.17	0.19	Q1	教員は、この授業の到達目標をはっきりと示した
0.80	1	0.73	0.64	0.74	0.68	0.58	0.48	0.53	0.59	0.55	0.59	0.18	0.18	Q2	教員は、学生がその目標を達成できるよう、意欲的に取り組んだ
0.70	0.73	1	0.61	0.67	0.63	0.53	0.43	0.48	0.53	0.49	0.54	0.17	0.16	Q3	教員は、シラバスに記載された内容を適切に扱った
0.63	0.64	0.61	1	0.63	0.58	0.52	0.51	0.50	0.49	0.46	0.50	0.13	0.29	Q4	教員は、この授業の事前学修・事後学修をするよう具体的に指示した
0.68	0.74	0.67	0.63	1	0.66	0.55	0.48	0.49	0.57	0.52	0.57	0.18	0.18	Q5	教員は、学生からの質問や相談に十分にに応じる姿勢を示していた
0.64	0.68	0.63	0.58	0.66	1	0.55	0.46	0.51	0.57	0.55	0.57	0.15	0.18	Q6	教材や教員は適切であり、授業理解を深める上で効果的であった
0.56	0.58	0.53	0.52	0.55	0.55	1	0.68	0.70	0.66	0.62	0.61	0.30	0.29	Q7	私は、この授業の目標を達成すべく、真剣に授業に臨んだ
0.46	0.48	0.43	0.51	0.48	0.46	0.68	1	0.70	0.62	0.59	0.55	0.23	0.36	Q8	私は、わからないことを質問したり調べたりして、その解消に努めた
0.52	0.53	0.48	0.50	0.49	0.51	0.70	0.70	1	0.70	0.67	0.61	0.25	0.31	Q9	私は、この授業の到達目標を達成できた(できる)
0.57	0.59	0.53	0.49	0.57	0.57	0.66	0.62	0.70	1	0.75	0.73	0.24	0.27	Q10	私は、この授業を受けて、気づきや新しい物の見方を得るなど、自身の成長を実感することができた
0.52	0.55	0.49	0.46	0.52	0.55	0.62	0.59	0.67	0.75	1	0.72	0.19	0.28	Q11	私は、この授業を受けてこの科目や関連分野が好きになった
0.58	0.59	0.54	0.50	0.57	0.57	0.61	0.55	0.61	0.73	0.72	1	0.25	0.27	Q12	私がこの授業で得たものは、今後の学修活動や人生に活きる
0.17	0.18	0.17	0.13	0.18	0.15	0.30	0.23	0.25	0.24	0.19	0.25	1	0.11	Q13	あなたのこの授業の出席率はどれくらいでしたか
0.19	0.18	0.16	0.29	0.18	0.18	0.29	0.36	0.31	0.27	0.28	0.27	0.11	1	Q14	この授業のための事前学修・事後学修に何時間取り組みましたか

0.6以上を太字で表示

2-3-2. 2018年度 秋学期

対象:1098授業、29992名

は教員は、この授業の到達目標を	きるよう、学生がその目標を達成で	容を適切に扱った	た教員は、この授業の事前学修・事後学修をするよう具体的に指示した	十分に	解を深める	く私は、真剣に授業の目標を達成すべ	たり私	で私	の私	や私	か全	くあ	学こ		
Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q11	Q12	Q13	Q14		
1	0.82	0.74	0.67	0.71	0.66	0.58	0.49	0.53	0.62	0.55	0.64	0.19	0.19	Q1	教員は、この授業の到達目標をはっきりと示した
0.82	1	0.76	0.67	0.75	0.69	0.60	0.49	0.53	0.63	0.58	0.67	0.20	0.19	Q2	教員は、学生がその目標を達成できるよう、意欲的に取り組んだ
0.74	0.76	1	0.65	0.69	0.65	0.56	0.46	0.50	0.59	0.52	0.60	0.20	0.17	Q3	教員は、シラバスに記載された内容を適切に扱った
0.67	0.67	0.65	1	0.67	0.61	0.54	0.53	0.51	0.56	0.50	0.55	0.15	0.29	Q4	教員は、この授業の事前学修・事後学修をするよう具体的に指示した
0.71	0.75	0.69	0.67	1	0.67	0.57	0.49	0.50	0.60	0.55	0.63	0.19	0.18	Q5	教員は、学生からの質問や相談に十分にに応じる姿勢を示していた
0.66	0.69	0.65	0.61	0.67	1	0.57	0.47	0.52	0.60	0.57	0.64	0.16	0.18	Q6	教材や教員は適切であり、授業理解を深める上で効果的であった
0.58	0.60	0.56	0.54	0.57	0.57	1	0.71	0.72	0.66	0.64	0.65	0.32	0.29	Q7	私は、この授業の目標を達成すべく、真剣に授業に臨んだ
0.49	0.49	0.46	0.53	0.49	0.47	0.71	1	0.71	0.60	0.60	0.55	0.23	0.35	Q8	私は、わからないことを質問したり調べたりして、その解消に努めた
0.53	0.53	0.50	0.51	0.50	0.52	0.72	0.71	1	0.66	0.67	0.62	0.26	0.30	Q9	私は、この授業の到達目標を達成できた(できる)
0.62	0.63	0.59	0.56	0.60	0.60	0.66	0.60	0.66	1	0.74	0.78	0.25	0.25	Q10	私がこの授業で得たものは、今後の学習活動や人生に活きる
0.55	0.58	0.52	0.50	0.55	0.57	0.64	0.60	0.67	0.74	1	0.78	0.21	0.27	Q11	私は、この授業を受けてこの科目や関連分野が好きになった
0.64	0.67	0.60	0.55	0.63	0.64	0.65	0.55	0.62	0.78	0.78	1	0.26	0.24	Q12	全体として、この授業を受けてよかった
0.19	0.20	0.20	0.15	0.19	0.16	0.32	0.23	0.26	0.25	0.21	0.26	1	0.12	Q13	あなたのこの授業の出席率はどれくらいでしたか
0.19	0.19	0.17	0.29	0.18	0.18	0.29	0.35	0.30	0.25	0.27	0.24	0.12	1	Q14	この授業のための事前学修・事後学修に何時間取り組みましたか

0.6以上を太字で表示

2-4. 因子分析結果 回転後の因子負荷量（バリマックス回転）

2-4-1. 2019年度 春学期

因子1 教員努力	因子2 学生努力	因子3 受講効果	
対象: 1,219授業、35,144名			
.820	.229	.290	Q2 教員は、学生がその目標を達成できるよう、意欲的に取り組んだ
.778	.236	.273	Q1 教員は、この授業の到達目標をはっきりと示した
.744	.222	.248	Q3 教員は、シラバスに記載された内容を適切に扱った
.729	.256	.281	Q5 教員は、学生からの質問や相談に十分に応じる姿勢を示していた
.696	.268	.371	Q6 教材や教具は適切であり、授業理解を深める上で効果的であった
.639	.362	.169	Q4 教員は、この授業の事前学修・事後学修をするよう具体的に指示した
.267	.752	.300	Q8 私は、わからないことを質問したり調べたりして、その解消に努めた
.293	.661	.447	Q9 私は、この授業の到達目標を達成できた(できる)
.403	.619	.369	Q7 私は、この授業の目標を達成すべく、真剣に授業に臨んだ
.312	.391	.697	Q11 私は、この授業を受けてこの科目や関連分野が好きになった
.359	.427	.679	Q10 私は、この授業を受けて、気づきや新しい物の見方を得るなど、自身の成長を実感することができた
.407	.324	.658	Q12 私がこの授業で得たものは、今後の学修活動や人生に活きる
3.968	2.253	2.270	因子負荷量二乗和
33.068	18.771	18.916	寄与率(%)
33.068	51.985	70.756	累積寄与率(%)

2-4-2. 2018年度 秋学期

因子1 教員努力	因子2 学生努力	因子3 満足度	
対象: 1,098授業、29,992名			
.819	.253	.301	Q2 教員は、学生がその目標を達成できるよう、意欲的に取り組んだ
.792	.269	.270	Q1 教員は、この授業の到達目標をはっきりと示した
.758	.256	.253	Q3 教員は、シラバスに記載された内容を適切に扱った
.733	.275	.288	Q5 教員は、学生からの質問や相談に十分に応じる姿勢を示していた
.689	.298	.385	Q6 教材や教具は適切であり、授業理解を深める上で効果的であった
.661	.361	.184	Q4 教員は、この授業の事前学習・事後学習をするよう具体的に指示した
.277	.777	.235	Q8 私は、わからないことを質問したり調べたりして、その解消に努めた
.291	.712	.366	Q9 私は、この授業の到達目標を達成できた(できる)
.400	.663	.335	Q7 私は、この授業の目標を達成すべく、真剣に授業に臨んだ
.438	.334	.735	Q12 全体として、この授業を受けてよかった
.313	.458	.671	Q11 私は、この授業を受けてこの科目や関連分野が好きになった
.423	.441	.601	Q10 私がこの授業で得たものは、今後の学習活動や人生に活きる
4.111	2.564	2.145	因子負荷量二乗和
34.256	21.364	17.873	寄与率(%)
34.256	55.620	73.493	累積寄与率(%)

3. 評価の高い授業

Q1・Q2・Q10・Q12 の評価が高い3割の授業を公表いたします。平均点は、無回答を除外して、「5 と思う」= 5 点、「4 どちらかと言えばと思う」= 4 点、「3 どちらともいえない」= 3 点、「2 どちらかと言えばそう思わない」= 2 点、「1 そう思わない」= 1 点として計算しています。

また公表にあたっては受講生数が授業への評価に影響を与えると考えられるので、授業を回答学生数「10 人以下」、「11－20 人」、「21－35 人」、「36 人以上」の4つに分け、それぞれの授業の上位3割を公表いたします。

もとより個々の授業は受講生数以外にも、授業時間帯、必修かそうでないか、出席を取るか取らないか等の条件が異なっており、それらの要因が授業評価へ影響を与える、と考えられます。また「よい授業」自体も講義、演習、実習等の授業形態によって多様な在り方が考えられ、学生からの評価以外にも幅広い意味での学力の向上なども評価の基準として考えられます。本委員会ではより適切なアンケートの実施をめざしますが、授業への評価の数値が、たとえば選挙の政見放送のように同一の条件下で出されたものではない、などのさまざまな限定があることをお断りしておきます。

3-1. 評価の高い授業 教員目標明示(Q1) (1)10人以下

Q1. 教員は、この授業の到達目標をはっきりと示した

<回答学生 10人以下、上位30%>

順位	授業科目	曜日	時限	教員	回答数	平均点
1	コミュニケーション英語Ⅲ	月	1	野村島弘美	3	5.00
1	最新の高等教育事情	月	2	日下田岳史	2	5.00
1	臨床心理学専門ゼミナールⅢ	月	2	大西真美	5	5.00
1	真言豊山学専門研究Ⅲ	月	3	大塚伸夫	4	5.00
1	真言豊山学専門研究Ⅰ	月	3	大塚伸夫	4	5.00
1	真言豊山学専門研究Ⅲ	月	3	加藤精純	2	5.00
1	仏教学専門研究Ⅲ	月	3	種村隆元	2	5.00
1	ソーシャルワーク実習指導Ⅲ	月	3	高橋一弘	5	5.00
1	日本語研究A	月	4	大野純子	5	5.00
1	日本文学課題研究Ⅲ	月	5	小嶋知善	8	5.00
1	基礎技法A-3	月	6	吉田俊弘	2	5.00
1	コミュニティ基礎論	月	6	内田英二	3	5.00
1	英会話Ⅲ-H-a	火	1	アンソニーフレーザー・ペイ	6	5.00
1	英語コミュニケーション論Ⅰ	火	1	天木勇樹	1	5.00
1	英会話Ⅰ-B-b	火	2	ピーターアニヨン	3	5.00
1	浄土学専門研究Ⅰ	火	2	石川琢道	9	5.00
1	天台学専門研究Ⅰ	火	2	塩入法道	5	5.00
1	真言豊山学専門研究Ⅲ	火	2	堀内規之	4	5.00
1	日本文学課題研究Ⅲ	火	2	山内洋	9	5.00
1	ワークショップ(英語)Ⅶ	火	2	西蔭浩子	2	5.00
1	ワークショップ(放送・映像)Ⅴ	火	2	的場真唯	7	5.00
1	ワークショップ(英語)Ⅶ	火	2	行森まさみ	10	5.00
1	世界の言語(ヒンディ語)3	火	3	橋本泰元	1	5.00
1	仏教学専門研究Ⅲ	火	3	佐藤堅正	6	5.00
1	仏教学専門研究Ⅰ	火	3	長澤昌幸	1	5.00
1	仏教学専門研究Ⅰ	火	3	米澤嘉康	3	5.00
1	仏教学専門研究Ⅲ	火	3	米澤嘉康	2	5.00
1	ワークショップ(環境)Ⅶ	火	3	高橋正弘	4	5.00
1	ワークショップ(環境)Ⅶ	火	3	本田裕子	9	5.00
1	日本文学課題研究Ⅲ	火	3	梅澤亜由美	9	5.00
1	地域創生学ゼミナールⅠ-I	火	3	塚崎裕子	6	5.00
1	基礎技法B-2	火	4	春日美穂	4	5.00
1	文章技法B	火	4	鈴木治子	2	5.00
1	日本語研究B	火	4	大野純子	9	5.00
1	日本文学課題研究Ⅲ	火	4	田中仁	8	5.00
1	ワークショップ(放送・映像)Ⅴ	火	4	三浦光博	6	5.00
1	真言智山学専門研究Ⅰ	火	5	大鹿真央	3	5.00
1	天台学専門研究Ⅰ	火	5	木村周誠	5	5.00
1	真言智山学専門研究Ⅲ	火	5	佐々木大樹	5	5.00
1	プログラムゼミⅠ	火	6	塩入法道	3	5.00
1	文章技法B	水	2	春日美穂	1	5.00
1	異文化課題研究Ⅰ	水	2	星川啓慈	2	5.00
1	ワークショップ(こども)Ⅶ	木	1	鶴川晃	5	5.00
1	地域スポーツ政策論B	木	1	福島真司	7	5.00
1	ワークショップ(書道)Ⅶ	木	1	赤平和順	2	5.00
1	応用研究B	木	2	佐々木倫朗	1	5.00
1	専門演習A	木	2	御堂島正	7	5.00
1	出版編集文化論B	木	2	岡本洋平	5	5.00
1	基礎技法B-2	木	3	本間美奈子	3	5.00
1	プロジェクト研究Ⅰ	木	3	金潔	10	5.00
1	生涯学習施設実習	木	3	出川真也	2	5.00
1	仏教学専門研究Ⅲ	木	4	野口圭也	6	5.00
1	哲学・宗教課題研究Ⅲ	木	4	春本秀雄	5	5.00
1	臨床心理学専門ゼミナールⅠ	木	5	内山登紀夫	8	5.00
1	臨床心理学専門ゼミナールⅠ	木	5	日笠摩子	7	5.00
1	人文基礎ゼミナールⅢ	木	5	伏木香織	6	5.00
1	人文基礎ゼミナールⅢ	木	5	星川啓慈	4	5.00
1	英語科教育法Ⅲ	木	5	行森まさみ	1	5.00
1	社会学概論	木	5	橋迫瑞穂	4	5.00
1	基礎技法B-1	金	2	大橋雄人	3	5.00
1	時宗法儀研究Ⅰ	金	2	長澤昌幸	1	5.00
1	日本人の生活と仏教C	金	2	服部佐智子	4	5.00
1	教育人間学専門ゼミナールⅠ	金	2	坪井龍太	6	5.00
1	スポーツコーチング論	金	2	松元剛	6	5.00
1	応用研究A	金	2	中川仁喜	10	5.00
1	地域創生学ゼミナールⅠ-I	金	2	北郷裕美	1	5.00
1	地域創生学ゼミナールⅡ-I	金	2	北郷裕美	2	5.00

<回答学生 10人以下、上位30%>

順位	授業科目	曜日	時限	教員	回答数	平均点
	1 地域創生学ゼミナールⅡ-I	金	2	小峰隆夫	3	5.00
	1 地域創生学ゼミナールⅡ-I	金	2	塚崎裕子	3	5.00
70	1 地域創生学ゼミナールⅡ-I	金	2	永井進	3	5.00
	1 地域創生学ゼミナールⅠ-II	金	2	北郷裕美	1	5.00
	1 地域創生学ゼミナールⅡ-II	金	2	北郷裕美	4	5.00
	1 地域創生学ゼミナールⅡ-II	金	2	塚崎裕子	3	5.00
	1 学校図書館メディアの構成	金	2	渡辺暢恵	2	5.00
75	1 仏教学専門研究Ⅰ	金	3	神達知純	4	5.00
	1 コミュニケーション英語Ⅰ	金	3	野村島弘美	4	5.00
	1 教育人間学専門ゼミナールⅢ	金	3	高橋秀裕	8	5.00
	1 日本文学課題研究Ⅰ	金	3	山内洋	10	5.00
	1 書道文化研究E	金	3	大屋正順	1	5.00
80	1 応用研究A	金	4	御堂島正	3	5.00
	1 英語2	土	3	田野尻哲郎	2	5.00
	82 ワークショップ(放送・映像)Ⅲ	月	3	北川齊	10	4.90
	82 ソーシャルワーク演習Ⅳ	月	4	沖倉智美	10	4.90
	82 浄土学専門研究Ⅲ	火	2	石川琢道	10	4.90
85	82 天台学専門研究Ⅲ	火	5	木村周誠	10	4.90
	82 人文基礎ゼミナールⅢ	水	2	寺田喜朗/司馬	10	4.90
	82 日本語研究E	水	5	漆紅	10	4.90
	82 リテラリーライティング研究B	水	5	長藪安浩	10	4.90
	82 人間科学専門演習Ⅰ	木	3	田中俊之	10	4.90
90	82 宗教文化研究A	木	4	寺田喜朗	10	4.90
	82 教育人間学専門ゼミナールⅠ	金	3	高橋秀裕	10	4.90
	82 臨床心理学専門ゼミナールⅠ	金	3	近藤直司	10	4.90
	82 異文化課題研究Ⅲ	金	3	伊藤淑子	10	4.90
	82 日本文学課題研究Ⅰ	金	3	梅澤亜由美	10	4.90
95	82 日本文学課題研究Ⅰ	金	3	小嶋知善	10	4.90

3-1. 評価の高い授業 教員目標明示(Q1) (2)11~20人

Q1. 教員は、この授業の到達目標をはっきりと示した

<回答学生 11~20人、上位30%>

順位	授業科目	曜日	時限	教員	回答数	平均点
1	浄土学専門研究Ⅰ	火	2	林田康順	12	5.00
1	浄土学専門研究Ⅲ	火	2	林田康順	11	5.00
1	ワークショップ(放送・映像)Ⅲ	水	1	北川仁	15	5.00
1	人間科学専門演習Ⅰ	木	1	内田英二	11	5.00
5	1 真言宗智山法儀研究Ⅰ	木	4	布施浄明	18	5.00
1	1 浄土学専門研究Ⅰ	金	2	曾根宣雄	11	5.00
1	1 歴史基礎ゼミナールⅠ	金	3	木下昌規	13	5.00
1	1 世界の言語(フランス語)1	土	3	バルカコランタンジャン	12	5.00
9	9 ワークショップ	木	5	蜷川有紀	19	4.95
10	10 真言宗智山法儀研究Ⅲ	月	4	布施浄明	17	4.94
11	11 ワークショップ(放送・映像)Ⅲ	水	3	的場真唯	15	4.93
12	12 Presentation	火	1	天木勇樹	14	4.93
12	12 マナーと人間関係を考える	木	4	西原恵	14	4.93
14	14 ワークショップ(放送・映像)Ⅲ	水	3	六車俊治	13	4.92
15	15 ワークショップ(環境)Ⅴ	火	2	本田裕子	12	4.92
16	16 英会話Ⅲ-B-a	火	1	ギャロウェイウィル	11	4.91
16	16 博物館実習Ⅱ	火	2	松本洋幸	11	4.91
16	16 異文化課題研究Ⅲ	火	3	伏木香織	11	4.91
16	16 英会話Ⅰ-H-a	水	1	ピーターアニヨン	11	4.91
20	16 ワークショップ(放送・映像)Ⅲ	金	1	川原伸一	11	4.91
21	21 臨床心理学基礎ゼミナールⅠ	木	2	西牧陽子	20	4.90
22	22 応用研究A	木	2	佐々木倫朗	18	4.88
23	23 日本文学基礎ゼミナールⅢ	木	2	梅澤亜由美	15	4.87
24	24 英会話Ⅰ-H-b	火	2	マークストーンブーグ	14	4.86
25	24 人文基礎ゼミナールⅠ	木	3	伏木香織	14	4.86
24	24 教育の現場を知るⅠ	木	6	滝沢和彦	14	4.86
24	24 歴史基礎ゼミナールⅠ	金	3	松本洋幸	14	4.86
24	24 業界研究F	土	1	北野信高	14	4.86
29	29 教育人間学専門ゼミナールⅠ	月	3	山本雅淑	13	4.85
30	29 天台宗法儀研究Ⅰ	月	4	霜村叡真	13	4.85
29	29 仏教学基礎ゼミナールⅢ	火	1	塩入法道	13	4.85
29	29 教育人間学基礎ゼミナールⅠ	木	3	滝沢和彦	13	4.85
33	33 応用研究A	月	3	松本洋幸	19	4.84
33	33 ワークショップ(異文化)Ⅰ	水	4	藤田令伊	19	4.84
35	35 人間科学専門演習Ⅰ	月	1	井関龍太	12	4.83
35	35 専門演習A	月	3	佐々木倫朗	12	4.83
35	35 応用研究A	月	4	三浦龍昭	12	4.83
35	35 専門ゼミナール(エンビズ)Ⅲ	火	3	山田潤治	12	4.83
35	35 公認心理師の職責	水	2	柳田多美	19	4.83
40	35 日本文学基礎ゼミナールⅢ	木	2	古田正幸	12	4.83
35	35 プロジェクト研究Ⅰ	木	3	松本一郎	12	4.83
35	35 近代文学研究B	木	4	山内洋	18	4.83
43	43 仏像研究A	金	3	櫻庭裕介	17	4.82
44	44 臨床心理学専門ゼミナールⅠ	月	2	隅谷理子	11	4.82
45	44 ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	月	3	新保祐光	11	4.82
44	44 世界の言語(ドイツ語)3	火	3	倉西憲一	11	4.82
44	44 専門ゼミナール(エンビズ)Ⅲ	水	2	川喜田尚	11	4.82
44	44 ワークショップ(英語)Ⅰ	木	1	西蔭浩子	11	4.82
44	44 エディトリアルライティング研究D	木	2	森枝卓士	11	4.82
50	44 真言宗智山伝道学Ⅰ	金	2	駒井信勝	11	4.82
44	44 英語4	土	4	田野尻哲郎	11	4.82
52	52 人間科学基礎ゼミナールⅠ	月	3	荒川康	16	4.81
52	52 日本文学基礎ゼミナールⅠ	木	3	古田正幸	16	4.81
54	54 健康心理学	月	5	塚田知香	20	4.80
55	54 社会福祉基礎実践	火	2	新保祐光	15	4.80
54	54 人文基礎ゼミナールⅣ	水	2	村上興匡/春本	15	4.80
54	54 コミュニティリーダーシップⅠ	木	1	林恒宏	20	4.80
54	54 真言豊山学教理研究C	金	3	粕谷隆宣	16	4.80
54	54 プロジェクト研究Ⅲ	金	4	坂本智代枝	11	4.80
60	54 地域分析法	金	5	中島ゆき	15	4.80
61	61 現代社会と仏教C	火	4	藤田祐俊	19	4.79
61	61 日本の伝統美研究B	水	4	霜村叡真	19	4.79
63	63 ワークショップ(文芸)Ⅲ	月	1	中島紀子	15	4.79
63	63 社会福祉基礎実践	火	2	高橋一弘	14	4.79
65	63 博物館実習Ⅱ	金	2	加島勝	15	4.79
66	66 ワークショップ(文芸)Ⅲ	月	3	徳永直彰	18	4.78
66	66 天台宗法儀研究Ⅲ	木	5	末廣正栄	18	4.78

<回答学生 11~20人、上位30%>

順位	授業科目	曜日	時限	教員	回答数	平均点
68	人間科学専門演習 I	水	1	長谷川智子	13	4.77
68	人間科学専門演習 I	木	3	荒生弘史	13	4.77
70	68 ワークショップ (文芸) V	金	4	森晴彦	13	4.77
71	応用研究 A	月	3	木下昌規	17	4.76
71	基礎技法 B-2	火	3	本間美奈子	17	4.76
71	日本文学基礎ゼミナール I	木	3	山内洋	17	4.76
71	東洋史基礎研究 B	木	4	宮寄洋一	17	4.76
75	75 仏教学基礎ゼミナール I	月	1	佐々木大樹	20	4.75
75	75 ワークショップ (文芸) III	月	1	中島紀子	12	4.75
75	75 天台宗法儀研究 III	月	5	張堂興昭	16	4.75
75	75 世界の言語 (中国語) 3	火	2	牛黎濤	12	4.75
75	75 ソーシャルワーク演習 V	火	4	染野享子	12	4.75
80	75 ワークショップ (放送・映像) VII	水	1	中島和哉	12	4.75
75	75 情報・メディア表現 B	水	3	金原亨世之介	16	4.75
75	75 文化財保存科学研究 B	水	5	犬竹和	12	4.75
75	75 コミュニティリーダーシップ I	木	1	北郷裕美	20	4.75
75	75 人文基礎ゼミナール I	木	3	伊藤淑子	12	4.75
85	75 基礎国語 A	木	4	春日美穂	20	4.75
75	75 プロジェクト研究 I	金	3	高橋一弘	12	4.75
75	75 歴史基礎ゼミナール I	金	3	櫛田良道	12	4.75
75	75 歴史基礎ゼミナール I	金	3	塚田良道	16	4.75
75	75 英語学概論 A	金	4	寺坂有美	20	4.75

3-1. 評価の高い授業 教員目標明示(Q1) (3)21~35人

Q1. 教員は、この授業の到達目標をはっきりと示した

<回答学生 21~35人、上位30%>

順位	授業科目	曜日	時限	教員	回答数	平均点
1	真言宗豊山法儀研究Ⅰ	木	4	川城孝道	26	4.96
1	真言豊山教団史研究A	木	4	舎奈田智宏	26	4.96
3	真言智山学宗典概説A	金	3	阿部貴子	22	4.95
4	基礎技法B-1	月	4	由井恭子	31	4.94
5	5 真言宗豊山法儀研究Ⅲ	月	5	石井祐聖	28	4.93
6	真言宗豊山法儀研究Ⅰ	木	5	小路耕徳	26	4.92
7	浄土宗詠唱Ⅰ	金	3	和氣昭祐	22	4.91
8	基礎技法B-1	月	1	由井恭子	30	4.90
8	基礎技法A-1	金	5	中島紀子	30	4.90
10	10 世界の言語(ドイツ語) 1	火	2	倉西憲一	27	4.89
10	真言豊山学宗典概説A	水	5	山口史恭	28	4.89
12	真言宗豊山法儀研究Ⅲ	月	4	青木慶光	26	4.88
13	真言宗豊山悉曇Ⅰ	水	3	山口史恭	25	4.88
14	データ分析Ⅱ(データ分析法)	水	1	中島ゆき	32	4.88
15	15 教育者のための倫理学	金	4	高橋秀裕	23	4.87
16	スポーツ救急処置論	水	1	朝日茂樹	22	4.86
16	真言豊山学教理研究A	金	2	大塚恵俊	22	4.86
18	社会福祉学基礎ゼミナールⅠ	木	2	金潔	21	4.86
18	博物館実習Ⅱ	金	1	遠山元浩	21	4.86
20	20 基礎国語B	火	2	本間美奈子	26	4.85
20	生徒・進路指導論	水	5	近藤昭一	26	4.85
20	現代教職論	木	4	中元順一	26	4.85
23	基礎技法B-1	木	1	本間美奈子	32	4.84
24	浄土宗法儀研究Ⅰ	月	4	田中康真	25	4.83
24	真言豊山学教理体系A	水	1	加藤精純	30	4.83
24	情報処理C(プレゼンテーション)	水	3	近内久美子	24	4.83
27	基礎技法B-1	金	3	由井恭子	29	4.83
28	浄土宗法儀研究Ⅰ	木	4	八木千暁	23	4.83
29	心理演習	月	3	隅谷理子/伊藤/大西	28	4.82
30	30 基礎技法B-1	月	2	北林茉莉代	33	4.82
30	仏教学基礎ゼミナールⅢ	火	1	堀内規之	22	4.82
30	基礎技法B-1	水	1	春日美穂	33	4.82
33	基礎技法B-1	火	3	由井恭子	32	4.81
34	書写技術研究A	金	5	大屋正順	21	4.81
35	35 英語1	火	3	杉崎美生	30	4.80
36	心理学統計法	火	3	柴田康順	29	4.79
36	仏教漢文Ⅰ	木	3	舎奈田智宏	29	4.79
38	英語表現研究A	月	4	行森まさみ	24	4.79
39	基礎国語B	木	2	本間美奈子	28	4.79
40	40 基礎技法B-1	水	1	由井恭子	31	4.77
40	基礎技法B-1	木	1	由井恭子	31	4.77
42	真言智山教団史研究A	火	3	佐々木大樹	22	4.77
42	英語コミュニケーション論Ⅲ	火	3	アンソニーフレーザー・ペイ	22	4.77
42	ワークショップ(文芸)Ⅴ	金	3	額賀滯	22	4.77
45	45 仏教漢文Ⅰ	木	3	木内堯大	26	4.77
45	英語1	金	2	秋田万里子	26	4.77
47	情報処理B-1(エクセル)	金	1	西山徹	34	4.76
48	基礎技法B-1	月	4	春日美穂	29	4.76
48	ウェブ表現研究C	火	5	野間口修二	29	4.76
50	50 自然の探究F	月	1	竹内公一	28	4.75
50	基礎技法B-1	月	1	近藤裕子	32	4.75
50	情報処理A-2(ワード)	火	2	霜村叡真	28	4.75
50	考古学実習A	木	4	御堂島正	28	4.75
50	浄土学教理体系A	金	1	林田康順	24	4.75
55	50 基礎技法B-1	金	3	鈴木治子	28	4.75
56	基礎資料学	木	2	藤田祐俊	35	4.74
57	基礎技法B-1	月	1	竹内はるか	27	4.74
58	基礎技法A-1	金	1	伊藤淑子	30	4.73
59	英語3	水	2	内藤栄子	26	4.73
60	60 基礎技法A-1	月	2	三浦龍昭	33	4.73
60	英語表現論	月	3	行森まさみ	22	4.73
62	基礎技法B-1	金	3	竹内はるか	29	4.72
63	Workshop(異文化の理解)Ⅰ-C	木	2	伊藤淑子/シェリー	25	4.72
64	選択集Ⅰ	火	4	曾根宣雄	21	4.71
65	65 基礎技法B-1	火	1	本間美奈子	31	4.71
65	異文化特別研究Ⅲ	金	2	鈴木楓太	31	4.71
67	基礎技法B-1	火	3	春日美穂	34	4.71

<回答学生 21~35人、上位30%>

順位	授業科目	曜日	時限	教員	回答数	平均点
	68 基礎技法B-1	火	1	春日美穂	33	4.70
	68 基礎技法B-1	火	1	鈴木治子	33	4.70
70	70 天台学宗典概説A	金	1	神達知純	23	4.70
	71 浄土学宗典概説A	火	3	工藤量導	26	4.69
	72 サンスクリット語研究Ⅲ	月	3	吉澤秀知	29	4.69
	72 ワークショップ(文芸)Ⅰ	木	1	徳永直彰	29	4.69
	74 基礎技法B-1	月	1	北林茉莉代	32	4.69
75	74 英語3	火	4	マークストーンブーグ	32	4.69
	76 基礎技法B-1	月	2	近藤裕子	35	4.69
	77 異文化課題研究Ⅰ	水	3	伊藤淑子/伏木	22	4.68
	77 日本近代史基礎研究A	金	4	福井淳	22	4.68
	79 自然の探究C	月	3	内田英二	28	4.68
80	79 インド思想史概論	木	2	阿部貴子	28	4.68
	79 地域政策論	木	3	林恒宏	28	4.68
	79 基礎国語A	金	2	鈴木治子	28	4.68
	83 基礎技法A-1	火	2	加藤精純	34	4.68
	84 発育発達と運動	月	1	内田英二	27	4.67
85	84 基礎技法B-1	月	2	春日美穂	30	4.67
	84 地域経済学ゼミナールⅡ-Ⅱ	火	1	水田健輔	21	4.67
	84 基礎技法A-1	火	2	佐々木大樹	30	4.67
	84 基礎技法B-1	火	3	竹内はるか	30	4.67
	84 世界の言語(中国語)1	木	3	徐迎新	30	4.67
90	84 仏教漢文Ⅰ	木	3	佐々木大樹	21	4.67
	84 仏教漢文Ⅰ	木	3	大橋雄人	27	4.67
	84 心理演習	木	3	青木聡/日笠	24	4.67
	84 日本中世史基礎研究A	金	2	木下昌規	27	4.67
	84 日本語表現Ⅰ	金	3	高橋若木	33	4.67
95	84 倫理学Ⅱ	金	5	高橋若木	30	4.67

3-1. 評価の高い授業 教員目標明示(Q1) (4)36人以上

Q1. 教員は、この授業の到達目標をはっきりと示した

<回答学生 36人以上、上位30%>

順位	授業科目	曜日	時限	教員	回答数	平均点
1	サービスマーケティングⅠ-B	水	4	齋藤知明	38	4.89
2	社会福祉特講Ⅱ	木	1	田幡恵子	59	4.88
3	社会・公民科教育法Ⅰ	火	5	吉田俊弘	37	4.86
4	実践僧侶論	木	1	石川琢道	80	4.86
5	5 社会の探究Ⅰ	月	5	隈部まち子	61	4.84
6	6 社会の探究F	木	1	山梨有希子	64	4.81
7	7 基礎日本文学C	火	2	梅澤亜由美	62	4.81
8	8 写経研究A	金	1	加藤精純	84	4.80
9	9 社会福祉特講Ⅰ	木	5	田幡恵子	63	4.79
10	10 基礎技法A-1	火	2	吉水岳彦	38	4.79
11	11 道德教育の指導法	火	4	板橋雅則	54	4.78
12	12 ワークショップ(放送・映像)Ⅰ	木	1	松崎泰弘	64	4.76
13	13 心理学研究法B	火	1	谷田林士	41	4.76
14	14 臨床心理学特論C	金	2	近藤直司	49	4.76
15	15 基礎社会Ⅰ	木	2	吉田俊弘	62	4.75
16	16 宗教法人法	月	1	林田康順	44	4.75
16	16 心理学研究法	木	3	柴田康順	52	4.75
18	18 心理的アセスメント	金	4	石川亮太郎	38	4.74
19	19 基礎技法A-1	火	1	柴田康順	37	4.73
20	20 基礎数学Ⅲ	金	4	畠山仁男	43	4.72
21	21 社会福祉入門	月	2	金潔	81	4.72
22	22 社会問題論	金	4	田中俊之	107	4.71
23	23 心理学的支援法	水	2	柴田康順	65	4.71
24	24 異文化研究の展開Ⅰ-A	火	2	天木勇樹	51	4.71
25	25 情報処理B-1(エクセル)	木	1	近内久美子	37	4.70
26	26 文化の探究B	火	1	林田康順	50	4.70
27	27 基礎仏教学Ⅲ	月	2	石川琢道	63	4.70
28	28 感情・人格心理学	水	1	沢哲司	91	4.69
29	29 公的扶助論	水	4	今井伸	80	4.69
30	29 基礎社会Ⅰ	木	4	吉田俊弘	64	4.69
31	31 基礎技法A-3	月	5	奥律哉	51	4.69
32	32 自然の探究D	火	1	本田裕子	70	4.69
33	33 基礎社会Ⅰ	金	2	吉田俊弘	63	4.68
34	34 ワークショップ(放送・映像)Ⅰ	木	1	的場真唯	88	4.68
35	35 セルフマーケティングⅠ	月	2	外川智恵	50	4.68
36	36 クリエイティブライティング研究C	火	4	中島紀子	37	4.68
37	37 仏教の人権論	月	3	勝野隆広	47	4.67
38	38 環境教育論	木	4	高橋正弘	52	4.67
39	39 ワークショップ(放送・映像)Ⅰ	木	3	六車俊治	76	4.67
40	40 異文化研究の展開Ⅰ-D	水	2	星野壮	81	4.67
41	41 社会・地歴科教育法Ⅰ	月	6	佐々木倫朗	53	4.66
42	42 共生社会論	金	4	高瀬顕功	79	4.66
43	43 応用英語1	火	3	内藤栄子	38	4.66
44	44 仏教美術研究A	月	2	木内堯大	81	4.65
45	44 古典文学研究A	火	2	山本章博	60	4.65
46	46 体育	月	2	内田英二/大石	48	4.65
47	47 ワークショップ(文芸)Ⅰ	木	2	森晴彦	45	4.64
47	47 古文書講読A	木	3	藤田祐俊	45	4.64
49	49 日本語学研究A	金	5	山本真吾	42	4.64
50	50 基礎仏教学Ⅰ	火	4	長島潤道	64	4.64
51	51 社会福祉特講Ⅲ	水	1	田幡恵子	36	4.64
52	52 社会学Ⅱ	火	5	渡辺彰規	55	4.64
53	53 古記録講読A	金	2	三浦龍昭	41	4.63
54	54 環境文化論	火	1	鶴川晃	50	4.63
55	55 ターミナルケア論	水	1	佐藤雅彦	57	4.63
56	56 文化の探究A	水	2	神達知純/佐々木	86	4.63
57	57 キャリア育成特設講座A	月	2	木元修一	45	4.62
58	58 著作権概論	木	2	川喜田尚	103	4.62
59	59 地域起業論	木	3	高柳直弥	43	4.62
60	60 世界の言語(中国語)1	木	3	窪田新一	39	4.62
61	61 基礎社会Ⅲ	月	2	吉田俊弘	57	4.61
62	62 教育方法論	土	2	高橋美恵子	75	4.61
63	63 社会の探究H	金	1	岡田理樹	54	4.61
64	64 教育と宗教	火	2	和田典善	43	4.60
65	65 古文書講読A	木	3	福井淳	40	4.60
66	66 世界の思想と宗教A	木	3	山梨有希子	112	4.60
67	67 地球環境論	木	2	高橋正弘	47	4.60

<回答学生 36人以上、上位30%>

順位	授業科目	曜日	時限	教員	回答数	平均点
	68 基礎技法 C	木	2	近内久美子	37	4.59
	69 現代宗教論	金	2	寺田喜朗	60	4.59
70	70 文化の探究 I	火	1	星野壮	61	4.59
	71 発達心理査定演習	火	4	井澗知美	39	4.59
	72 自然の探究 D	金	5	高山範理	57	4.59
	73 広告論 A	金	4	中島和哉	80	4.59
	74 自然の探究 E	火	5	横尾剛	41	4.59
75	75 サンスクリット語研究 I	月	5	倉西憲一	36	4.58
	76 社会の探究 B	木	5	問芝志保	67	4.58
	77 基礎技法 A-1	金	5	山田潤治	50	4.58
	78 異文化研究の展開 I-E	木	3	星川啓慈	85	4.58
	79 社会の探究 A	月	1	斎藤富由起	54	4.57
80	80 異文化研究の展開 I-B	木	4	伊藤淑子	98	4.57
	81 基礎技法 C	火	3	近内久美子	44	4.57
	82 文化財特講	木	3	御堂島正	37	4.57
	82 社会福祉原論 II	金	1	高橋一弘	74	4.57
	84 日本文学総論	金	4	田中仁	122	4.57
85	85 古典文学研究 C	月	2	古田正幸	96	4.56
	86 現代貧困論	火	3	松本一郎	41	4.56
	87 コミュニティ心理学	木	1	隅谷理子	184	4.56
	88 プロジェクト研究	木	3	蜷川有紀	76	4.55
	88 教育相談	金	5	山本涉	38	4.55
90	90 基礎数学 I	火	1	畠山仁男	58	4.55
	91 基礎数学 III	月	2	畠山仁男	42	4.55
	91 漢文学 I	火	5	田中仁	42	4.55
	93 浄土学教理研究 A	木	3	郡嶋昭示	44	4.55
	93 基礎社会 I	金	4	吉田俊弘	66	4.55
95	93 図書館制度・経営論	土	2	小笠原清春	55	4.55

3-2. 評価の高い授業 教員努力(Q2) (1)10人以下

Q2. 教員は、学生がその目標を達成できるよう、意欲的に取り組んだ

<回答学生 10人以下、上位30%>

順位	授業科目	曜日	時限	教員	回答数	平均点
1	コミュニケーション英語Ⅲ	月	1	野村島弘美	3	5.00
1	最新の高等教育事情	月	2	日下田岳史	2	5.00
1	臨床心理学専門ゼミナールⅢ	月	2	大西真美	5	5.00
1	真言豊山学専門研究Ⅲ	月	3	大塚伸夫	4	5.00
5	1 真言豊山学専門研究Ⅰ	月	3	大塚伸夫	4	5.00
1	1 真言豊山学専門研究Ⅲ	月	3	加藤精純	2	5.00
1	1 仏教学専門研究Ⅲ	月	3	種村隆元	2	5.00
1	1 ソーシャルワーク実習指導Ⅲ	月	3	高橋一弘	5	5.00
1	1 日本語研究A	月	4	大野純子	5	5.00
10	1 日本文学課題研究Ⅲ	月	5	小嶋知善	8	5.00
1	1 英会話Ⅲ-H-a	火	1	アンソニーフレーザー・ペイ	6	5.00
1	1 英語コミュニケーション論Ⅰ	火	1	天木勇樹	1	5.00
1	1 英会話Ⅰ-B-b	火	2	ピーターアニヨン	3	5.00
1	1 浄土学専門研究Ⅰ	火	2	石川琢道	9	5.00
15	1 天台学専門研究Ⅰ	火	2	塩入法道	5	5.00
1	1 真言豊山学専門研究Ⅲ	火	2	堀内規之	4	5.00
1	1 臨床心理学専門ゼミナールⅢ	火	2	青木聡	6	5.00
1	1 ワークショップ(英語)Ⅶ	火	2	西蔭浩子	2	5.00
1	1 ワークショップ(放送・映像)Ⅴ	火	2	的場真唯	7	5.00
20	1 ワークショップ(英語)Ⅶ	火	2	行森まさみ	10	5.00
1	1 世界の言語(ヒンディ語)3	火	3	橋本泰元	1	5.00
1	1 仏教学専門研究Ⅲ	火	3	佐藤堅正	6	5.00
1	1 仏教学専門研究Ⅰ	火	3	長澤昌幸	1	5.00
1	1 仏教学専門研究Ⅲ	火	3	米澤嘉康	2	5.00
25	1 ワークショップ(環境)Ⅶ	火	3	高橋正弘	4	5.00
1	1 ワークショップ(環境)Ⅶ	火	3	本田裕子	9	5.00
1	1 日本文学課題研究Ⅲ	火	3	梅澤亜由美	9	5.00
1	1 地域創生学ゼミナールⅠ-Ⅰ	火	3	塚崎裕子	6	5.00
1	1 文章技法B	火	4	鈴木治子	2	5.00
30	1 日本語研究B	火	4	大野純子	9	5.00
1	1 ワークショップ(放送・映像)Ⅴ	火	4	三浦光博	6	5.00
1	1 天台学専門研究Ⅰ	火	5	木村周誠	5	5.00
1	1 真言智山学専門研究Ⅲ	火	5	佐々木大樹	5	5.00
1	1 プログラムゼミⅠ	火	6	塩入法道	3	5.00
35	1 英会話Ⅰ-L-a	水	1	ギャロウェイウィル	4	5.00
1	1 コミュニケーション英語Ⅲ	水	1	野村島弘美	2	5.00
1	1 文章技法B	水	2	春日美穂	1	5.00
1	1 英会話Ⅲ-H-b	水	2	ギャロウェイウィル	6	5.00
1	1 異文化課題研究Ⅰ	水	2	星川啓慈	2	5.00
40	1 日本語研究E	水	5	漆紅	10	5.00
1	1 ワークショップ(こども)Ⅶ	木	1	鶴川晃	5	5.00
1	1 地域スポーツ政策論B	木	1	福島真司	7	5.00
1	1 ワークショップ(書道)Ⅶ	木	1	赤平和順	2	5.00
1	1 コミュニケーション英語Ⅰ	木	2	野村島弘美	4	5.00
45	1 応用研究B	木	2	佐々木倫朗	1	5.00
1	1 専門演習A	木	2	御堂島正	7	5.00
1	1 基礎技法B-2	木	3	本間美奈子	3	5.00
1	1 人間科学専門演習Ⅰ	木	3	田中俊之	10	5.00
1	1 生涯学習施設実習	木	3	出川真也	2	5.00
50	1 仏教学専門研究Ⅲ	木	4	野口圭也	6	5.00
1	1 哲学・宗教課題研究Ⅲ	木	4	春本秀雄	5	5.00
1	1 臨床心理学専門ゼミナールⅠ	木	5	内山登紀夫	8	5.00
1	1 臨床心理学専門ゼミナールⅠ	木	5	日笠摩子	7	5.00
1	1 人文基礎ゼミナールⅢ	木	5	伊藤淑子	7	5.00
55	1 人文基礎ゼミナールⅢ	木	5	伏木香織	6	5.00
1	1 人文基礎ゼミナールⅢ	木	5	星川啓慈	4	5.00
1	1 人文基礎ゼミナールⅢ	木	5	星野壮	10	5.00
1	1 英語科教育法Ⅲ	木	5	行森まさみ	1	5.00
1	1 基礎技法B-1	金	2	大橋雄人	3	5.00
60	1 時宗法儀研究Ⅰ	金	2	長澤昌幸	1	5.00
1	1 教育人間学専門ゼミナールⅠ	金	2	坪井龍太	6	5.00
1	1 スポーツコーチング論	金	2	松元剛	6	5.00
1	1 応用研究A	金	2	中川仁喜	10	5.00
1	1 地域創生学ゼミナールⅠ-Ⅰ	金	2	北郷裕美	1	5.00
65	1 地域創生学ゼミナールⅡ-Ⅰ	金	2	北郷裕美	2	5.00
1	1 地域創生学ゼミナールⅡ-Ⅰ	金	2	小峰隆夫	3	5.00
1	1 地域創生学ゼミナールⅡ-Ⅰ	金	2	塚崎裕子	3	5.00

<回答学生 10人以下、上位30%>

順位	授業科目	曜日	時限	教員	回答数	平均点
	1 地域創生学ゼミナールⅡ-I	金	2	永井進	3	5.00
	1 地域創生学ゼミナールⅠ-II	金	2	北郷裕美	1	5.00
70	1 地域創生学ゼミナールⅡ-II	金	2	北郷裕美	4	5.00
	1 地域創生学ゼミナールⅡ-II	金	2	佐藤浩史	4	5.00
	1 地域創生学ゼミナールⅡ-II	金	2	塚崎裕子	3	5.00
	1 地域創生学ゼミナールⅡ-II	金	2	永井進	2	5.00
	1 学校図書館メディアの構成	金	2	渡辺暢恵	2	5.00
75	1 仏教学専門研究Ⅰ	金	3	神達知純	4	5.00
	1 仏教学専門研究Ⅲ	金	3	長島潤道	4	5.00
	1 コミュニケーション英語Ⅰ	金	3	野村島弘美	4	5.00
	1 コミュニケーション英語Ⅰ	金	3	野村島弘美	4	5.00
	1 教育人間学専門ゼミナールⅢ	金	3	高橋秀裕	8	5.00
80	1 臨床心理学専門ゼミナールⅠ	金	3	山本渉	8	5.00
	1 日本文学課題研究Ⅰ	金	3	山内洋	10	5.00
	1 書道文化研究E	金	3	大屋正順	1	5.00
	1 応用研究A	金	4	御堂島正	3	5.00
	1 真言智山学専門研究Ⅰ	金	5	阿部貴子	3	5.00
85	1 博物館実習Ⅰ-A	土	2	安藤清	6	5.00
	1 英語2	土	3	田野尻哲郎	2	5.00
	1 世界の言語(フランス語)2	土	4	バルカコランタンジャン	5	5.00
	88 臨床心理学専門ゼミナールⅢ	月	2	隅谷理子	10	4.90
	88 ワークショップ(放送・映像)Ⅲ	月	2	松崎泰弘	10	4.90
90	88 ワークショップ(放送・映像)Ⅲ	月	3	北川斉	10	4.90
	88 ソーシャルワーク演習Ⅳ	月	4	沖倉智美	10	4.90
	88 英会話Ⅰ-L-b	火	2	ギャロウェイウィル	10	4.90
	88 浄土学専門研究Ⅲ	火	2	石川琢道	10	4.90
	88 天台学専門研究Ⅲ	火	5	木村周誠	10	4.90
95	88 リテラリーライティング研究B	水	5	長藺安浩	10	4.90
	88 プロジェクト研究Ⅰ	木	3	金潔	10	4.90
	88 人文基礎ゼミナールⅠ(英語)	木	3	行森まさみ/タマダ	10	4.90
	88 宗教文化研究A	木	4	寺田喜朗	10	4.90
	88 臨床心理学専門ゼミナールⅠ	金	3	石川亮太郎	10	4.90
100	88 異文化課題研究Ⅲ	金	3	伊藤淑子	10	4.90
	88 日本文学課題研究Ⅰ	金	3	梅澤亜由美	10	4.90
	88 日本文学課題研究Ⅰ	金	3	小嶋知善	10	4.90

3-2. 評価の高い授業 教員努力(Q2) (2)11~20人

Q2. 教員は、学生がその目標を達成できるよう、意欲的に取り組んだ

<回答学生 11~20人、上位30%>

順位	授業科目	曜日	時限	教員	回答数	平均点
1	浄土学専門研究Ⅰ	火	2	林田康順	12	5.00
1	浄土学専門研究Ⅲ	火	2	林田康順	11	5.00
1	ワークショップ(放送・映像)Ⅲ	水	1	北川仁	15	5.00
1	専門ゼミナール(エンビズ)Ⅲ	水	2	川喜田尚	11	5.00
5	真言宗智山法儀研究Ⅰ	木	4	布施浄明	18	5.00
1	浄土学専門研究Ⅰ	金	2	曾根宣雄	11	5.00
1	世界の言語(フランス語)1	土	3	バルコランタンジャン	12	5.00
8	臨床心理学基礎ゼミナールⅠ	木	2	西牧陽子	20	4.95
9	真言宗智山法儀研究Ⅲ	月	4	布施浄明	17	4.94
10	9 近代文学研究B	木	4	山内洋	18	4.94
11	ワークショップ(放送・映像)Ⅲ	水	3	的場真唯	15	4.93
11	地域分析法	金	5	中島ゆき	15	4.93
13	ワークショップ(放送・映像)Ⅲ	水	3	吉木崇	13	4.92
13	Workshop(English Communication)Ⅰ-A	木	1	西蔭浩子/タマダ/ケビン	13	4.92
15	13 教育人間学基礎ゼミナールⅠ	木	3	滝沢和彦	13	4.92
16	16 専門演習A	月	3	佐々木倫朗	12	4.92
16	16 ワークショップ(環境)Ⅴ	火	2	本田裕子	12	4.92
18	18 臨床心理学専門ゼミナールⅠ	月	2	隅谷理子	11	4.91
18	18 英会話Ⅲ-B-a	火	1	ギャロウエイウィル	11	4.91
20	18 博物館実習Ⅱ	火	2	松本洋幸	11	4.91
18	18 ワークショップ(英語)Ⅰ	木	1	西蔭浩子	11	4.91
18	18 エディトリアルライティング研究D	木	2	森枝卓士	11	4.91
18	18 教育人間学特別研究Ⅰ	木	3	増淵達夫	11	4.91
18	18 ワークショップ(放送・映像)Ⅲ	金	1	川原伸一	11	4.91
25	18 真言宗智山伝道学Ⅰ	金	2	駒井信勝	11	4.91
26	26 コミュニティリーダーシップⅠ	木	1	林恒宏	20	4.90
27	27 応用研究A	月	3	松本洋幸	19	4.89
27	27 ワークショップ(異文化)Ⅰ	水	4	藤田令伊	19	4.89
27	27 臨床心理学基礎ゼミナールⅠ	木	2	近藤直司	19	4.89
30	27 ワークショップ	木	5	蜷川有紀	19	4.89
31	31 日本中世史基礎研究A	金	4	三浦龍昭	16	4.88
32	32 人文基礎ゼミナールⅣ	水	2	村上興匡/春本	15	4.87
32	32 日本文学基礎ゼミナールⅢ	木	2	梅澤亜由美	15	4.87
34	34 Presentation	火	1	天木勇樹	14	4.86
35	34 英会話Ⅰ-H-b	火	2	マークストーンブーグ	14	4.86
34	34 マナーと人間関係を考える	木	4	西原恵	14	4.86
37	37 教育人間学専門ゼミナールⅠ	月	3	山本雅淑	13	4.85
37	37 仏教学基礎ゼミナールⅢ	火	1	塩入法道	13	4.85
37	37 人間科学専門演習Ⅰ	水	1	長谷川智子	13	4.85
40	37 ワークショップ(放送・映像)Ⅲ	水	3	六車俊治	13	4.85
37	37 Workshop(English Communication)Ⅰ-B	木	2	西蔭浩子/タマダ/ケビン	13	4.85
37	37 ワークショップ(文芸)Ⅴ	金	4	森晴彦	13	4.85
43	43 公認心理師の職責	水	2	柳田多美	19	4.84
43	43 日本の伝統美研究B	水	4	霜村叡真	19	4.84
45	45 ワークショップ(文芸)Ⅲ	月	1	中島紀子	12	4.83
45	45 応用研究A	月	4	三浦龍昭	12	4.83
45	45 日本文学基礎ゼミナールⅢ	木	2	古田正幸	12	4.83
48	48 基礎技法B-2	火	3	本間美奈子	17	4.82
48	48 応用研究A	木	2	佐々木倫朗	18	4.82
50	48 仏像研究A	金	3	櫻庭裕介	17	4.82
51	51 ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	月	3	新保祐光	11	4.82
51	51 世界の言語(ドイツ語)3	火	3	倉西憲一	11	4.82
51	51 異文化課題研究Ⅲ	火	3	伏木香織	11	4.82
51	51 人間科学専門演習Ⅰ	木	1	内田英二	11	4.82
55	51 英語4	土	4	田野尻哲郎	11	4.82
56	56 仏教学基礎ゼミナールⅠ	月	1	佐々木大樹	20	4.80
56	56 広告・企画表現D	月	4	東順子	15	4.80
56	56 ソーシャルワーク演習Ⅱ	火	1	染野享子	15	4.80
56	56 質的社会調査法	木	5	田中俊之	15	4.80
60	56 真言豊山学教理研究C	金	3	粕谷隆宣	16	4.80
61	61 社会福祉史	火	2	越前聡美	19	4.79
61	61 現代社会と仏教C	火	4	藤田祐俊	19	4.79
61	61 専門演習A	木	2	福井淳	19	4.79
61	61 政治学Ⅱ	金	1	高橋若木	19	4.79
65	65 世界の言語(フランス語)3	水	3	中村亮二	14	4.79
65	65 人文基礎ゼミナールⅠ	木	3	伏木香織	14	4.79
65	65 博物館実習Ⅱ	金	2	加島勝	15	4.79

<回答学生 11~20人、上位30%>

順位	授業科目	曜日	時限	教員	回答数	平均点
68	天台宗法儀研究 I	月	4	霜村勲真	13	4.77
69	日本文学基礎ゼミナール I	木	3	山内洋	17	4.76
70	仏教学基礎ゼミナールⅢ	火	1	阿部貴子	20	4.75
70	専門ゼミナール（エンビズ）Ⅲ	火	3	山田潤治	12	4.75
70	ソーシャルワーク演習Ⅴ	火	4	染野享子	12	4.75
70	ワークショップ（放送・映像）Ⅶ	水	1	中島和哉	12	4.75
70	プロジェクト研究 I	木	3	松本一郎	12	4.75
75	基礎国語 A	木	4	春日美穂	20	4.75
70	プロジェクト研究 I	金	3	高橋一弘	12	4.75
70	歴史基礎ゼミナール I	金	3	御堂島正	20	4.75
78	社会福祉基礎実践	火	2	新保祐光	15	4.73
79	異文化課題研究Ⅲ	月	3	星野壮	11	4.73
80	専門演習 A	月	3	加島勝	11	4.73
79	地域創生学ゼミナール I - II	火	2	金子洋二	11	4.73
79	英会話 I - H - a	水	1	ピーターアニヨン	11	4.73
79	博物館実習 I - A	水	4	田尾誠敏	11	4.73
79	ワークショップ（英語）Ⅶ	金	1	マークストーンブーグ	11	4.73
85	プロジェクト研究Ⅲ	金	4	坂本智代枝	11	4.73

3-2. 評価の高い授業 教員努力(Q2) (3)21~35人

Q2. 教員は、学生がその目標を達成できるよう、意欲的に取り組んだ

<回答学生 21~35人、上位30%>

順位	授業科目	曜日	時限	教員	回答数	平均点
1	真言宗豊山法儀研究Ⅲ	月	4	青木慶光	26	4.96
2	浄土宗法儀研究Ⅰ	木	4	八木千暁	23	4.96
3	浄土宗詠唱Ⅰ	金	3	和氣昭祐	22	4.95
4	基礎技法A-1	金	5	中島紀子	30	4.93
5	5 真言宗豊山法儀研究Ⅲ	月	5	石井祐聖	28	4.93
6	生徒・進路指導論	水	5	近藤昭一	26	4.92
6	6 真言宗豊山法儀研究Ⅰ	木	5	小路耕徳	26	4.92
8	8 世界の言語(ドイツ語)1	火	2	倉西憲一	27	4.89
8	8 真言豊山学宗典概説A	水	5	山口史恭	28	4.89
10	10 真言宗豊山法儀研究Ⅰ	木	4	川城孝道	26	4.88
10	10 真言豊山教団史研究A	木	4	舎奈田智宏	26	4.88
10	10 現代教職論	木	4	中元順一	26	4.88
13	13 浄土宗法儀研究Ⅰ	月	4	田中康真	25	4.88
14	14 英語表現研究A	月	4	行森まさみ	24	4.88
15	15 英語表現論	月	3	行森まさみ	22	4.86
15	15 真言智山学宗典概説A	金	3	阿部貴子	22	4.86
17	17 心理演習	月	3	隅谷理子/伊藤/大西	28	4.86
17	17 博物館実習Ⅱ	金	1	遠山元浩	21	4.86
19	19 英語1	金	2	マークストーンブーグ	25	4.84
20	20 英語1	金	3	マークストーンブーグ	34	4.82
21	21 基礎国語B	木	2	本間美奈子	28	4.82
22	22 真言豊山学教理研究A	金	2	大塚恵俊	22	4.82
23	23 英語3	火	4	マークストーンブーグ	32	4.81
24	24 仏教漢文Ⅰ	木	3	佐々木大樹	21	4.81
25	24 書写技術研究A	金	5	大屋正順	21	4.81
26	26 基礎技法A-1	火	2	佐々木大樹	30	4.80
26	26 英語3	火	4	内藤栄子	25	4.80
26	26 真言宗豊山悉曇Ⅰ	水	3	山口史恭	25	4.80
29	29 ワークショップ(文芸)Ⅰ	木	1	徳永直彰	29	4.79
30	29 基礎技法B-1	金	3	由井恭子	29	4.79
31	31 基礎技法B-1	木	1	本間美奈子	32	4.78
32	32 仏教漢文Ⅰ	木	3	大橋雄人	27	4.78
33	33 真言智山教団史研究A	火	3	佐々木大樹	22	4.77
34	34 基礎国語B	火	2	本間美奈子	26	4.77
35	34 仏教漢文Ⅰ	木	3	木内堯大	26	4.77
36	36 真言豊山学教理体系A	水	1	加藤精純	30	4.77
37	37 基礎技法A-1	火	2	加藤精純	34	4.76
38	38 基礎技法B-1	月	4	春日美穂	29	4.76
38	38 ウェブ表現研究C	火	5	野間口修二	29	4.76
40	40 自然の探究F	月	1	竹内公一	28	4.75
40	40 自然の探究C	月	3	内田英二	28	4.75
40	40 基礎技法B-1	火	3	由井恭子	32	4.75
40	40 データ分析Ⅱ(データ分析法)	水	1	中島ゆき	32	4.75
40	40 地域政策論	木	3	林恒宏	28	4.75
45	40 考古学実習A	木	4	御堂島正	28	4.75
40	40 浄土学教理体系A	金	1	林田康順	24	4.75
40	40 基礎国語A	金	2	鈴木治子	28	4.75
40	40 基礎技法B-1	金	3	鈴木治子	28	4.75
49	49 異文化特別研究Ⅰ	水	3	星野壮	35	4.74
50	50 基礎技法A-1	金	1	田中仁	31	4.74
51	51 基礎技法B-1	月	1	竹内はるか	27	4.74
51	51 心理臨床査定演習	木	3	山本渉	27	4.74
53	53 英語2	土	3	内藤栄子	23	4.74
54	54 データ分析Ⅰ(社会調査方法論)	木	4	山本祐子	34	4.74
55	55 基礎技法A-1	金	1	伊藤淑子	30	4.73
55	55 倫理学Ⅱ	金	5	高橋若木	30	4.73
57	57 英語3	水	2	内藤栄子	26	4.73
58	58 仏教学基礎ゼミナールⅢ	火	1	堀内規之	22	4.73
58	58 英語コミュニケーション論Ⅲ	火	3	アンソニーフレーザー・ペイ	22	4.73
60	58 日本近代史基礎研究A	金	4	福井淳	22	4.73
61	61 英語1	金	2	レスリーコーブランド	29	4.72
62	62 浄土宗法儀研究Ⅲ	月	5	山本晴雄	28	4.71
62	62 選択集Ⅰ	火	4	曾根宣雄	21	4.71
62	62 社会福祉学基礎ゼミナールⅠ	木	2	金潔	21	4.71
65	65 基礎技法B-1	月	4	由井恭子	31	4.71
66	66 外国語表現Ⅱ-Ⅱ(コミュニケーション英語Ⅱ)	月	3	ギャロウェイウィル	24	4.71
66	66 日本中世史特講A	月	4	池田寿	24	4.71

<回答学生 21~35人、上位30%>

順位	授業科目	曜日	時限	教員	回答数	平均点
	66 情報処理C (プレゼンテーション)	水	3	近内久美子	24	4.71
	69 情報処理B-1 (エクセル)	金	1	西山徹	34	4.71
70	70 基礎技法B-1	月	1	由井恭子	30	4.70
	71 基礎技法A-1	月	2	三浦龍昭	33	4.70
	71 基礎技法B-1	月	2	北林茉莉代	33	4.70
	73 天台学宗典概説A	金	1	神達知純	23	4.70
	73 ワークショップ (文芸) V	金	3	中村亮二	23	4.70
75	75 質的研究法	木	2	青木聡	26	4.69
	76 心理実習Ⅲ	水	1	大西真美/西牧	30	4.69
	77 ワークショップ (文芸) V	金	3	額賀滯	22	4.68
	77 教育者のための倫理学	金	4	高橋秀裕	23	4.68
	79 基礎技法B-1	火	1	本間美奈子	31	4.68
80	79 ワークショップ (文芸) I	木	1	高橋秀城	31	4.68
	79 異文化特別研究Ⅲ	金	2	鈴木楓太	31	4.68
	82 世界の言語 (中国語) 1	火	2	徐迎新	34	4.68
	83 地域経済学ゼミナール I-Ⅱ	月	4	米崎克彦	25	4.67
	83 リテラリーライティング研究C	火	3	中村亮二	30	4.67
85	83 心理演習	木	3	青木聡/日笠	24	4.67
	86 世界の言語 (フランス語) 1	水	2	中村亮二	35	4.66
	87 基礎技法B-1	月	1	近藤裕子	32	4.66
	87 世界の言語 (中国語) 1	火	4	平石淑子	32	4.66
	89 サンスクリット語研究Ⅲ	月	3	吉澤秀知	29	4.66
90	89 放送文化研究C	水	2	新里尚平	29	4.66
	89 仏教漢文 I	木	3	舎奈田智宏	29	4.66
	92 文化の探究G	月	1	三浦周	26	4.65
	93 法律学Ⅱ	水	5	佐藤美由紀	35	4.65
	94 基礎技法B-1	火	1	竹内はるか	31	4.65
95	95 基礎技法A-1	火	2	大鹿真央	29	4.64
	95 インド思想史概論	木	2	阿部貴子	28	4.64
	95 外国語表現 I-Ⅱ (一般英語Ⅱ)	金	4	ギャロウエイウィル	28	4.64

3-2. 評価の高い授業 教員努力(Q2) (4)36人以上

Q2. 教員は、学生がその目標を達成できるよう、意欲的に取り組んだ

<回答学生 36人以上、上位30%>

順位	授業科目	曜日	時限	教員	回答数	平均点
1	サービスマーケティングⅠ-B	水	4	齋藤知明	38	4.92
2	社会福祉特講Ⅱ	木	1	田幡恵子	59	4.86
3	社会・公民科教育法Ⅰ	火	5	吉田俊弘	37	4.84
4	社会福祉特講Ⅰ	木	5	田幡恵子	63	4.83
5	5 実践僧侶論	木	1	石川琢道	80	4.82
6	6 道徳教育の指導法	火	4	板橋雅則	54	4.81
7	7 感情・人格心理学	水	1	沢哲司	91	4.81
8	8 社会の探究Ⅰ	月	5	隈部まち子	61	4.80
9	9 基礎技法A-1	火	2	吉水岳彦	38	4.79
10	10 ビジネス英語Ⅰ	火	3	ギャロウエイウィル	37	4.78
11	11 ワークショップ(放送・映像)Ⅰ	木	1	松崎泰弘	64	4.78
12	12 臨床心理学特論C	金	2	近藤直司	49	4.76
13	13 宗教法人法	月	1	林田康順	44	4.75
13	13 ワークショップ(放送・映像)Ⅰ	木	1	の場真唯	88	4.75
15	15 基礎技法A-3	月	5	奥律哉	51	4.75
16	16 基礎社会Ⅰ	木	2	吉田俊弘	62	4.74
17	17 社会福祉入門	月	2	金潔	81	4.74
18	18 セルフマーケティングⅠ	月	2	外川智恵	50	4.74
19	19 写経研究A	金	1	加藤精純	84	4.74
20	19 日本語学研究A	金	5	山本真吾	42	4.74
21	21 社会問題論	金	4	田中俊之	107	4.73
22	22 異文化研究の展開Ⅰ-D	水	2	星野壮	81	4.73
23	23 仏教美術研究A	月	2	木内堯大	81	4.73
24	24 地域起業論	木	3	高柳直弥	43	4.72
25	25 ワークショップ(放送・映像)Ⅰ	木	3	六重俊治	76	4.71
25	25 心理的アセスメント	金	4	石川亮太郎	38	4.71
27	27 基礎日本文学C	火	2	梅澤亜由美	62	4.71
28	28 心理学的支援法	水	2	柴田康順	65	4.71
29	29 出版編集文化論D	火	2	くらたまなぶ	37	4.70
30	29 クリエイティブライティング研究C	火	4	中島紀子	37	4.70
31	31 公的扶助論	水	4	今井伸	80	4.70
32	32 文化の探究A	水	2	神達知純/佐々木	86	4.70
33	33 英語1	水	3	行森まさみ	36	4.69
34	34 世界の言語(中国語)1	木	3	窪田新一	39	4.69
35	35 漢文学Ⅰ	火	5	田中仁	42	4.69
36	36 ワークショップ(文芸)Ⅰ	木	2	森晴彦	45	4.69
37	37 古典文学研究A	火	2	山本章博	60	4.68
38	38 基礎社会Ⅰ	金	2	吉田俊弘	63	4.68
39	39 文化の探究B	火	1	林田康順	50	4.68
40	40 応用英語1	火	3	内藤栄子	38	4.68
40	40 情報処理B-1(エクセル)	木	1	近内久美子	37	4.68
42	42 社会の探究E	月	5	鶴川晃	40	4.68
43	43 環境教育論	木	4	高橋正弘	52	4.67
44	44 ターミナルケア論	水	1	佐藤雅彦	57	4.67
45	45 広告論A	金	4	中島和哉	80	4.66
46	46 社会・地歴科教育法Ⅰ	月	6	佐々木倫朗	53	4.66
47	47 古記録講読A	金	2	三浦龍昭	41	4.66
48	48 教育・学校心理学	金	4	山本涉	50	4.65
49	49 地誌学	水	5	山川信之	46	4.65
50	50 基礎社会Ⅲ	月	2	吉田俊弘	57	4.65
51	51 発達心理査定演習	火	4	井濶知美	39	4.64
52	52 環境文化論	火	1	鶴川晃	50	4.64
53	53 仏教の人権論	月	3	勝野隆広	47	4.64
54	54 自然の探究E	火	5	横尾剛	41	4.63
55	55 共生社会論	金	4	高瀬顕功	79	4.63
56	56 東洋史概説	月	4	小林伸二	84	4.63
57	57 自然の探究D	火	1	本田裕子	70	4.63
58	58 基礎数学Ⅲ	金	4	畠山仁男	43	4.63
59	59 社会の探究H	金	1	岡田理樹	54	4.61
60	60 基礎社会Ⅰ	木	4	吉田俊弘	64	4.61
61	61 異文化研究の展開Ⅰ-A	火	2	天木勇樹	51	4.61
62	62 基礎日本語A	月	5	宮寄由美	56	4.61
63	63 英語1	水	3	レスリーコーブランド	38	4.61
64	64 古文書講読A	木	3	福井淳	40	4.60
65	65 文化人類学	木	4	星野壮	112	4.60
66	66 社会の探究F	木	1	山梨有希子	64	4.59
67	67 現代宗教論	金	2	寺田喜朗	60	4.59

<回答学生 36人以上、上位30%>

順位	授業科目	曜日	時限	教員	回答数	平均点
68	著作権概論	木	2	川喜田尚	103	4.59
69	日本文学総論	金	4	田中仁	122	4.59
70	世界の言語（中国語）1	火	3	徐迎新	39	4.59
71	情報論・メディア学Ⅱ	月	3	北郷裕美	56	4.59
72	基礎技法A-1	火	2	沖倉智美	41	4.59
72	英語3	火	2	大塚道子	41	4.59
74	古典文学研究C	月	2	古田正幸	96	4.58
75	74 体育	月	2	内田英二／大石	48	4.58
76	社会の探究B	木	5	問芝志保	67	4.58
77	教育と宗教	火	2	和田典善	43	4.58
78	社会福祉原論Ⅱ	金	1	高橋一弘	74	4.58
79	教育相談	金	5	山本涉	38	4.58
80	80 古文書講読A	木	3	藤田祐俊	45	4.58
81	文化の探究C	金	5	木下昌規	68	4.57
82	教育方法論	土	2	高橋美恵子	75	4.57
83	基礎仏教学Ⅲ	月	2	木村周誠	63	4.57
84	基礎技法C	木	2	近内久美子	37	4.57
85	84 文化財特講	木	3	御堂島正	37	4.57
86	中国の歴史書	金	2	小林伸二	62	4.56
87	社会学Ⅱ	火	5	渡辺彰規	55	4.56
88	88 自然の探究F	月	5	室山哲也	41	4.56
88	心理学研究法B	火	1	谷田林士	41	4.56
90	90 基礎社会Ⅰ	金	4	吉田俊弘	66	4.56
91	基礎仏教学Ⅲ	月	2	石川琢道	63	4.56
91	英語4	土	4	内藤栄子	36	4.56
93	地域連携・貢献論	水	5	小野加瑞輝	47	4.55
94	英語3	火	2	杉崎美生	38	4.55

3-3. 評価の高い授業 成長実感(Q10) (1)10人以下

Q10. 私は、この授業を受けて、気づきや新しい物の見方を得るなど、自身の成長を実感することができた

<回答学生 10人以下、上位30%>

順位	授業科目	曜日	時限	教員	回答数	平均点
1	最新の高等教育事情	月	2	日下田岳史	2	5.00
1	真言豊山学専門研究Ⅰ	月	3	大塚伸夫	4	5.00
1	真言豊山学専門研究Ⅲ	月	3	加藤精純	2	5.00
1	仏教学専門研究Ⅲ	月	3	種村隆元	2	5.00
5	1 ソーシャルワーク実習指導Ⅲ	月	3	高橋一弘	5	5.00
1	1 日本語研究A	月	4	大野純子	5	5.00
1	1 基礎技法A-3	月	6	吉田俊弘	2	5.00
1	1 コミュニティ基礎論	月	6	内田英二	3	5.00
1	1 英会話Ⅲ-H-a	火	1	アンソニーフレージャー・ペイ	6	5.00
10	1 真言豊山学専門研究Ⅲ	火	2	堀内規之	4	5.00
1	1 ワークショップ(環境)Ⅴ	火	2	高橋正弘	8	5.00
1	1 臨床心理学専門ゼミナールⅢ	火	2	青木聡	6	5.00
1	1 社会福祉概説Ⅱ	火	2	染野享子	3	5.00
1	1 世界の言語(ヒンディ語)3	火	3	橋本泰元	1	5.00
15	1 仏教学専門研究Ⅲ	火	3	佐藤堅正	6	5.00
1	1 仏教学専門研究Ⅰ	火	3	長澤昌幸	1	5.00
1	1 仏教学専門研究Ⅲ	火	3	米澤嘉康	2	5.00
1	1 ワークショップ(環境)Ⅶ	火	3	高橋正弘	4	5.00
1	1 地域創生学ゼミナールⅠ-I	火	3	塚崎裕子	6	5.00
20	1 宗教科教育法Ⅰ	火	6	村上興匡	2	5.00
1	1 英会話Ⅰ-L-a	水	1	ギャロウェイウィル	4	5.00
1	1 文章技法B	水	2	春日美穂	1	5.00
1	1 英会話Ⅲ-H-b	水	2	ギャロウェイウィル	6	5.00
1	1 異文化課題研究Ⅰ	水	2	星川啓慈	2	5.00
25	1 ワークショップ(子ども)Ⅶ	木	1	鶴川晃	5	5.00
1	1 ワークショップ(書道)Ⅶ	木	1	赤平和順	2	5.00
1	1 コミュニケーション英語Ⅰ	木	2	野村島弘美	4	5.00
1	1 応用研究B	木	2	佐々木倫朗	1	5.00
1	1 人間科学専門演習Ⅰ	木	3	田中俊之	10	5.00
30	1 仏教学専門研究Ⅲ	木	4	野口圭也	6	5.00
1	1 臨床心理学専門ゼミナールⅠ	木	5	内山登紀夫	8	5.00
1	1 臨床心理学専門ゼミナールⅠ	木	5	日笠摩子	7	5.00
1	1 人文基礎ゼミナールⅢ	木	5	伊藤淑子	7	5.00
1	1 人文基礎ゼミナールⅢ	木	5	星川啓慈	4	5.00
35	1 英語科教育法Ⅲ	木	5	行森まさみ	1	5.00
1	1 時宗法儀研究Ⅰ	金	2	長澤昌幸	1	5.00
1	1 教育人間学専門ゼミナールⅠ	金	2	坪井龍太	6	5.00
1	1 地域創生学ゼミナールⅠ-I	金	2	北郷裕美	1	5.00
1	1 地域創生学ゼミナールⅡ-I	金	2	北郷裕美	2	5.00
40	1 地域創生学ゼミナールⅡ-I	金	2	塚崎裕子	3	5.00
1	1 地域創生学ゼミナールⅠ-II	金	2	北郷裕美	1	5.00
1	1 地域創生学ゼミナールⅡ-II	金	2	永井進	2	5.00
1	1 学校図書館メディアの構成	金	2	渡辺暢恵	2	5.00
1	1 仏教学専門研究Ⅰ	金	3	神達知純	4	5.00
45	1 教育人間学専門ゼミナールⅢ	金	3	高橋秀裕	8	5.00
1	1 書道文化研究E	金	3	大屋正順	1	5.00
1	1 真言智山学専門研究Ⅰ	金	5	阿部貴子	3	5.00
1	1 世界の言語(フランス語)2	土	4	バルコランタンジャン	5	5.00
49	1 人文基礎ゼミナールⅠ(英語)	木	3	行森まさみ/タマダ	10	4.90
49	1 日本文学課題研究Ⅰ	金	3	梅澤亜由美	10	4.90
49	1 日本文学課題研究Ⅰ	金	3	山内洋	10	4.90
52	1 異文化課題研究Ⅰ	月	3	星野壮	9	4.89
52	1 天台学専門研究Ⅲ	火	2	塩入法道	9	4.89
52	1 教育人間学専門ゼミナールⅢ	火	3	高野篤子	9	4.89
55	52 日本語研究B	火	4	大野純子	9	4.89
52	52 英会話Ⅲ-A-d	木	4	タマダスザンヌ	9	4.89
52	52 経営学概論	木	6	太田実	9	4.89
58	58 日本文学課題研究Ⅲ	月	5	小嶋知善	8	4.88
58	58 ワークショップ(環境)Ⅶ	火	3	落合崇志	8	4.88
60	58 臨床心理学専門ゼミナールⅠ	金	3	山本渉	8	4.88
58	58 英会話Ⅰ-A-d	金	4	マークストーンブーグ	8	4.88
58	58 サービスラーニングⅠ-D	集	集	北條規	8	4.88
63	63 英会話Ⅲ-A-a	火	1	マークストーンブーグ	7	4.86
63	63 ワークショップ(放送・映像)Ⅴ	火	2	的場真唯	7	4.86
65	63 地域創生学ゼミナールⅠ-II	火	2	林恒宏	7	4.86
63	63 地域創生学ゼミナールⅠ-II	火	2	水田健輔	7	4.86
63	63 英会話Ⅰ-B-a	水	1	レスリーコーブランド	7	4.86

<回答学生 10人以下、上位30%>

順位	授業科目	曜日	時限	教員	回答数	平均点
	63 プロジェクト実習 A	水	3	太田菜穂子	7	4.86
	63 商品企画演習	水	6	太田実	7	4.86
70	63 専門演習 A	木	2	御堂島正	7	4.86
	63 哲学・宗教課題研究 I	金	2	春本秀雄	7	4.86
	72 仏教表現研究 A	火	4	木内堯大	6	4.83
	72 ワークショップ（放送・映像） V	火	4	三浦光博	6	4.83
	72 仏画研究 A	水	3	京都絵美	6	4.83
75	72 英会話Ⅲ－A－c	金	1	アンソニーフレーザー・ペイ	6	4.83
	76 ワークショップ（放送・映像）Ⅲ	月	3	北川斉	10	4.80
	76 天台学専門研究 I	火	2	塩入法道	5	4.80
	76 ワークショップ（放送・映像）Ⅶ	火	2	松崎泰弘	5	4.80
	76 ワークショップ（英語）Ⅶ	火	2	行森まさみ	10	4.80
80	76 ワークショップ（環境）Ⅶ	火	3	岡山朋子	5	4.80
	76 異文化課題研究 I	火	3	伏木香織	5	4.80
	76 天台学専門研究 I	火	5	木村周誠	5	4.80
	76 天台学専門研究Ⅲ	火	5	木村周誠	10	4.80
	76 英会話Ⅲ－B－b	水	2	ケビンスコット	5	4.80
85	76 人文基礎ゼミナールⅢ	水	2	寺田喜朗／司馬	10	4.80
	76 出版編集文化論 B	木	2	岡本洋平	5	4.80
	76 プロジェクト研究 I	木	3	金潔	10	4.80
	76 仏教学専門研究Ⅲ	木	5	木内堯大	10	4.80
	76 教育人間学専門ゼミナール I	金	3	高橋秀裕	10	4.80
90	76 異文化課題研究Ⅲ	金	3	伊藤淑子	10	4.80
	76 日本の伝統美研究 C	金	4	大屋正順	10	4.80
	92 臨床心理学専門ゼミナール I	月	2	柳田多美	9	4.78
	92 浄土学専門研究 I	火	2	石川琢道	9	4.78
	92 ワークショップ（放送・映像）Ⅶ	金	2	北川仁	9	4.78
95	92 歴史基礎ゼミナール I	金	3	榎本淳一	9	4.78

3-3. 評価の高い授業 成長実感(Q10) (2)11~20人

Q10. 私は、この授業を受けて、気づきや新しい物の見方を得るなど、自身の成長を実感することができた

<回答学生 11~20人、上位30%>

順位	授業科目	曜日	時限	教員	回答数	平均点
1	英会話ⅢーBーa	火	1	ギャロウエイウィル	11	5.00
2	真言宗智山法儀研究Ⅲ	月	4	布施浄明	17	4.94
3	日本文学基礎ゼミナールⅢ	木	2	梅澤亜由美	15	4.93
4	浄土学専門研究Ⅰ	火	2	林田康順	12	4.92
5	4 専門ゼミナール(エンビズ)Ⅲ	火	3	山田潤治	12	4.92
6	ワークショップ(放送・映像)Ⅲ	金	1	川原伸一	11	4.91
7	真言宗智山法儀研究Ⅰ	木	4	布施浄明	18	4.89
8	ワークショップ(放送・映像)Ⅲ	水	1	北川仁	15	4.87
8	ワークショップ(放送・映像)Ⅲ	水	3	的場真唯	15	4.87
10	10 英会話ⅠーHーb	火	2	マークストーンブーグ	14	4.86
10	10 マナーと人間関係を考える	木	4	西原恵	14	4.86
12	12 コミュニティリーダーシップⅠ	木	1	林恒宏	20	4.85
13	13 ワークショップ(放送・映像)Ⅲ	水	3	六車俊治	13	4.85
13	13 ワークショップ(放送・映像)Ⅲ	水	3	吉木崇	13	4.85
15	13 ワークショップ(文芸)Ⅴ	金	4	森晴彦	13	4.85
16	16 現代社会と仏教C	火	4	藤田祐俊	19	4.84
16	16 ワークショップ	木	5	蜷川有紀	19	4.84
18	18 臨床心理学基礎ゼミナールⅠ	木	2	内山登紀夫	18	4.83
19	19 近代文学研究B	木	4	山内洋	18	4.82
20	20 臨床心理学専門ゼミナールⅠ	月	2	隅谷理子	11	4.82
20	20 浄土学専門研究Ⅲ	火	2	林田康順	11	4.82
20	20 博物館実習Ⅱ	火	2	松本洋幸	11	4.82
20	20 異文化課題研究Ⅲ	火	3	伏木香織	11	4.82
20	20 専門ゼミナール(エンビズ)Ⅲ	水	2	川喜田尚	11	4.82
25	20 ワークショップ(英語)Ⅰ	木	1	西蔭浩子	11	4.82
20	20 教育人間学特別研究Ⅰ	木	3	増淵達夫	11	4.82
20	20 浄土学専門研究Ⅰ	金	2	曾根宣雄	11	4.82
28	28 質的社会調査法	木	5	田中俊之	15	4.80
28	28 地域分析法	金	5	中島ゆき	15	4.80
30	30 臨床心理学基礎ゼミナールⅠ	木	2	近藤直司	19	4.79
30	30 政治学Ⅱ	金	1	高橋若木	19	4.79
32	32 社会福祉基礎実践	火	2	高橋一弘	14	4.79
32	32 教育人間学基礎ゼミナールⅠ	火	3	山本雅淑	14	4.79
32	32 世界の言語(フランス語)3	水	3	中村亮二	14	4.79
35	35 ワークショップ(文芸)Ⅲ	月	3	徳永直彰	18	4.78
35	35 臨床心理学基礎ゼミナールⅠ	木	2	山本渉	18	4.78
37	37 人間科学専門演習Ⅰ	水	1	長谷川智子	13	4.77
38	38 公認心理師の職責	水	2	柳田多美	19	4.76
38	38 仏像研究A	金	3	櫻庭裕介	17	4.76
40	40 応用研究A	月	4	三浦龍昭	12	4.75
40	40 仏教学基礎ゼミナールⅢ	火	1	阿部真子	20	4.75
40	40 ワークショップ(環境)Ⅴ	火	2	本田裕子	12	4.75
40	40 臨床心理学基礎ゼミナールⅠ	木	2	西牧陽子	20	4.75
40	40 ワークショップ(ウェブ)Ⅰ	金	1	中山浩太郎	12	4.75
45	45 真言宗豊山伝道学Ⅰ	水	4	粕谷隆宣	19	4.74
46	46 広告・企画表現D	月	4	東順子	15	4.73
46	46 ソーシャルワーク演習Ⅱ	火	1	染野享子	15	4.73
48	48 ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	月	3	金潔	11	4.73
48	48 ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	月	3	新保祐光	11	4.73
50	48 インターンシップⅠ	火	2	宮崎牧子/坂本	11	4.73
48	48 人間科学専門演習Ⅰ	木	1	内田英二	11	4.73
48	48 エディトリアルライティング研究D	木	2	森枝卓士	11	4.73
48	48 日本中世史基礎研究A	金	4	佐々木倫朗	11	4.73
54	54 ソーシャルワーク演習Ⅱ	火	1	山口圭	14	4.71
55	54 教育の現場を知るⅠ	木	6	滝沢和彦	14	4.71
54	54 業界研究F	土	1	北野信高	14	4.71
57	57 人間科学基礎ゼミナールⅠ	火	3	井関龍太	17	4.71
57	57 応用研究A	木	2	佐々木倫朗	18	4.71
59	59 コミュニティリーダーシップⅠ	木	1	北郷裕美	20	4.70
60	60 仏教学基礎ゼミナールⅢ	火	1	塩入法道	13	4.69
60	60 Workshop(English Communication)ⅠーA	木	1	西蔭浩子/タマダ/ケビン	13	4.69
60	60 Workshop(English Communication)ⅠーB	木	2	西蔭浩子/タマダ/ケビン	13	4.69
60	60 教育人間学基礎ゼミナールⅠ	木	3	滝沢和彦	13	4.69
60	60 現代仏教文化研究	木	4	吉水岳彦	13	4.69
65	65 情報・メディア表現B	水	3	金原亨世之介	16	4.69
65	65 日本中世史基礎研究A	金	4	三浦龍昭	16	4.69
67	67 応用研究A	月	3	松本洋幸	19	4.68

<回答学生 11~20人、上位30%>

順位	授業科目	曜日	時限	教員	回答数	平均点
	67 日本の伝統美研究B	水	4	霜村勲真	19	4.68
	67 ワークショップ(異文化) I	水	4	藤田令伊	19	4.68
70	67 臨床心理学基礎ゼミナール I	木	2	隅谷理子	19	4.68
	71 ワークショップ(放送・映像) VII	火	2	的場真唯	12	4.67
	71 文章技法A	水	3	西田みどり	12	4.67
	71 世界の言語(フランス語) 1	土	3	バルカコランタンジャン	12	4.67
	74 専門演習A	火	3	松本洋幸	20	4.65
75	75 コミュニティリーダーシップ I	木	1	佐藤浩史	17	4.65
	76 歴史基礎ゼミナール I	金	3	松本洋幸	14	4.64
	77 教育人間学専門ゼミナールⅢ	月	1	坪井龍太	11	4.64
	77 異文化課題研究Ⅲ	月	3	星野壮	11	4.64
	77 専門演習A	火	4	木下昌規	11	4.64
80	77 専門ゼミナール(エンビズ) I	水	2	外川智恵	11	4.64
	77 国語科教育法 I	木	5	山内洋	11	4.64

3-3. 評価の高い授業 成長実感(Q10) (3)21~35人

Q10. 私は、この授業を受けて、気づきや新しい物の見方を得るなど、自身の成長を実感することができた

<回答学生 21~35人、上位30%>

順位	授業科目	曜日	時限	教員	回答数	平均点
1	心理演習	月	3	隅谷理子/伊藤/大西	28	4.89
2	自然の探究F	月	1	竹内公一	28	4.86
3	現代教職論	木	4	中元順一	26	4.85
4	英語表現論	月	3	行森まさみ	22	4.82
5	4 真言智山学宗典概説A	金	3	阿部貴子	22	4.82
6	6 真言豊山教団史研究A	木	4	舎奈田智宏	26	4.77
6	6 真言宗豊山法儀研究I	木	5	小路耕徳	26	4.77
8	8 ウェブ表現研究C	火	5	野間口修二	29	4.76
8	8 ワークショップ(文芸)I	木	1	徳永直彰	29	4.76
10	10 地域経済学ゼミナールI-I	月	4	今井晴雄	22	4.73
10	10 ワークショップ(文芸)V	金	3	額賀滯	22	4.73
12	12 真言宗豊山悉曇I	水	3	山口史恭	25	4.72
13	13 真言豊山学宗典概説A	水	5	山口史恭	28	4.71
13	13 書写技術研究A	金	5	大屋正順	21	4.71
15	15 英語表現研究A	月	4	行森まさみ	24	4.71
16	16 生徒・進路指導論	水	5	近藤昭一	26	4.69
17	17 真言宗豊山法儀研究III	月	5	石井祐聖	28	4.68
17	17 基礎技法A-1	金	4	高野篤子	28	4.68
19	19 文化の探究H	木	1	木村周誠	34	4.68
20	20 真言豊山学教理体系A	水	1	加藤精純	30	4.67
20	20 心理臨床査定演習	木	3	山本渉	27	4.67
20	20 倫理学II	金	5	高橋若木	30	4.67
23	23 データ分析II(データ分析法)	水	1	中島ゆき	32	4.66
24	24 心理実習III	水	1	大西真美/西牧	30	4.66
25	25 基礎国語B	木	2	本間美奈子	28	4.64
26	26 浄土宗詠唱I	金	3	和氣昭祐	22	4.64
26	26 教育者のための倫理学	金	4	高橋秀裕	23	4.64
26	26 日本近代史基礎研究A	金	4	福井淳	22	4.64
29	29 基礎技法A-1	火	2	大鹿真央	29	4.62
30	30 社会福祉学基礎ゼミナールI	木	2	金潔	21	4.62
30	30 博物館実習II	金	1	遠山元浩	21	4.62
32	32 法律学II	水	5	佐藤美由紀	35	4.62
33	33 基礎国語B	火	2	本間美奈子	26	4.62
33	33 真言宗豊山法儀研究I	木	4	川城孝道	26	4.62
35	35 日本古代史基礎研究A	月	3	榎本淳一	23	4.61
36	36 インド思想史概論	木	2	阿部貴子	28	4.61
36	36 地域政策論	木	3	林恒宏	28	4.61
38	38 リテラリーライティング研究C	火	3	中村亮二	30	4.60
39	39 地域経済学ゼミナールII-II	火	1	小峰隆夫	22	4.59
40	39 真言智山教団史研究A	火	3	佐々木大樹	22	4.59
39	39 英語コミュニケーション論III	火	3	アンソニーフレーザー・ペイ	22	4.59
42	42 基礎国語A	木	2	坂巻理恵子	24	4.58
42	42 心理演習	木	3	青木聡/日笠	24	4.58
44	44 真言宗豊山法儀研究III	月	4	青木慶光	26	4.58
45	44 外国語表現II-II(コミュニケーション英語II)	月	4	ギャロウェイウィル	26	4.58
46	46 映像文化研究C	水	1	荒川祐二	28	4.57
46	46 スポーツ栄養学	金	1	白土男女幸	21	4.57
46	46 基礎国語A	金	2	鈴木治子	28	4.57
49	49 基礎技法A-1	金	5	中島紀子	30	4.57
50	50 地域経済学ゼミナールI-II	月	4	今井晴雄	23	4.57
51	51 地域経済学ゼミナールI-II	月	4	永井進	25	4.56
51	51 地域経済学ゼミナールI-II	月	4	米崎克彦	25	4.56
51	51 仏教漢文I	木	3	木内堯大	26	4.56
54	54 データ分析I(社会調査方法論)	木	4	山本祐子	34	4.56
55	55 基礎技法B-1	月	4	春日美穂	29	4.55
56	56 地域経済学ゼミナールII-II	火	1	水田健輔	21	4.55
57	57 基礎技法A-1	金	1	田中仁	31	4.55
58	58 仏教学基礎ゼミナールIII	火	1	堀内規之	22	4.55
58	58 真言豊山学教理研究A	金	2	大塚恵俊	22	4.55
60	60 浄土宗法儀研究I	月	4	田中康真	25	4.54
61	61 クリエイティブライティング研究E	金	4	中村亮二	26	4.54
62	62 自然の探究C	月	3	内田英二	28	4.54
62	62 考古学実習A	木	4	御堂島正	28	4.54
62	62 基礎技法B-1	金	3	鈴木治子	28	4.54
65	62 外国語表現I-II(一般英語II)	金	4	ギャロウェイウィル	28	4.54
66	66 基礎技法A-1	金	1	伊藤淑子	30	4.53
67	67 ワークショップ(編集)I	木	2	佐藤哲至	32	4.53

<回答学生 21~35人、上位30%>

順位	授業科目	曜日	時限	教員	回答数	平均点
68	情報処理A-1 (ワード)	水	5	近内久美子	34	4.53
69	浄土宗法儀研究 I	木	4	八木千暁	23	4.52
70	69 ワークショップ (文芸) V	金	3	中村亮二	23	4.52
71	地域経済学ゼミナール I-Ⅱ	月	4	小峰隆夫	26	4.52
72	サンスクリット語研究Ⅲ	月	3	吉澤秀知	29	4.52
72	人文基礎ゼミナール I	木	3	村上興匡	29	4.52
74	ワークショップ (編集) I	月	2	佐藤壮広	28	4.50
75	75 情報処理B-1 (エクセル)	金	1	西山徹	34	4.48
76	基礎技法B-1	月	4	由井恭子	31	4.48
76	基礎技法B-1	水	1	由井恭子	31	4.48
78	78 外国語表現Ⅱ-Ⅰ (コミュニケーション英語Ⅰ)	月	4	ギャロウェイウィル	29	4.48
78	放送文化研究C	水	2	新里尚平	29	4.48
80	80 発育発達と運動	月	1	内田英二	27	4.48
81	81 天台学宗典概説A	金	1	神達知純	23	4.48
82	82 日本文学基礎ゼミナールⅢ	木	2	安原真琴	21	4.48
83	83 外国語表現Ⅰ-Ⅱ (一般英語Ⅱ)	月	1	ギャロウェイウィル	26	4.46
84	84 日本中世史特講A	月	4	池田寿	24	4.46
85	84 浄土学教理体系A	金	1	林田康順	24	4.46
86	86 チベット語研究Ⅰ	火	5	倉西憲一	35	4.46
87	87 日本語表現Ⅰ	金	3	高橋若木	33	4.45
88	88 データ分析Ⅰ (社会調査方法論)	水	3	山本祐子	34	4.44
89	89 地域経済学ゼミナールⅠ-Ⅰ	月	4	小峰隆夫	25	4.44
90	90 基礎技法B-1	月	1	由井恭子	30	4.43
90	90 コミュニティ概論Ⅰ	火	4	金子洋二	31	4.43
92	92 浄土宗法儀研究Ⅲ	月	5	山本晴雄	28	4.43
92	92 教育キャリアゼミナールⅠ	金	3	高野篤子	21	4.43
92	92 教育キャリアゼミナールⅠ	金	3	山本雅淑	21	4.43
95	95 文化の探究G	月	1	三浦周	26	4.42
95	95 基礎技法A-1	月	2	谷田林士	26	4.42

3-3. 評価の高い授業 成長実感(Q10) (4)36人以上

Q10. 私は、この授業を受けて、気づきや新しい物の見方を得るなど、自身の成長を実感することができた

<回答学生 36人以上、上位30%>

順位	授業科目	曜日	時限	教員	回答数	平均点
1	サービスマナー I-B	水	4	齋藤知明	38	4.86
2	実践僧侶論	木	1	石川琢道	80	4.77
3	ワークショップ(放送・映像) I	木	3	六車俊治	76	4.75
4	ワークショップ(放送・映像) I	木	1	的場真唯	88	4.69
5	5 社会の探究 A	月	1	齋藤富由起	54	4.67
5	5 ワークショップ(放送・映像) I	木	1	松崎泰弘	64	4.67
7	7 社会・公民科教育法 I	火	5	吉田俊弘	37	4.65
8	8 ワークショップ(放送・映像) I	木	3	北川仁	76	4.64
9	9 社会福祉特講 II	木	1	田幡恵子	59	4.64
10	10 ビジネス英語 I	火	3	ギャロウエイウィル	37	4.62
10	10 クリエイティブライティング研究 C	火	4	中島紀子	37	4.62
12	12 道徳教育の指導法	火	4	板橋雅則	54	4.61
13	13 写経研究 A	金	1	加藤精純	84	4.61
14	14 基礎技法 A-1	火	2	吉水岳彦	38	4.61
15	15 地域起業論	木	3	高柳直弥	43	4.60
16	16 心理学的支援法	水	2	柴田康順	65	4.60
17	17 文化の探究 A	木	1	山竹伸二	52	4.60
18	18 文化の探究 A	水	2	神達知純/佐々木	86	4.59
19	19 臨床心理学特論 C	金	2	近藤直司	49	4.59
20	20 宗教法人法	月	1	林田康順	44	4.59
21	21 基礎技法 A-3	月	5	奥律哉	51	4.59
22	22 文化の探究 B	火	1	林田康順	50	4.58
22	22 基礎ゼミナール(エンビズ) I	火	2	川喜田尚	50	4.58
24	24 社会問題論	金	4	田中俊之	107	4.58
25	25 ワークショップ(文芸) I	木	2	森晴彦	45	4.58
26	26 社会の探究 E	月	5	鶴川晃	40	4.58
27	27 情報・メディア表現 C	火	3	サエキけんぞう	46	4.57
28	28 広告論 A	金	4	中島和哉	80	4.56
29	29 ターミナルケア論	水	1	佐藤雅彦	57	4.56
30	30 環境学 II	金	5	古田尚也	68	4.56
31	31 心理的アセスメント	金	4	石川亮太郎	38	4.55
32	32 日本語学研究 A	金	5	山本真吾	42	4.55
33	33 基礎社会 I	木	2	吉田俊弘	62	4.54
34	34 情報論・メディア学 II	月	3	北郷裕美	56	4.54
35	35 異文化研究の展開 I-A	火	2	天木勇樹	51	4.53
36	36 公的扶助論	水	4	今井伸	80	4.53
37	37 地域連携・貢献論	水	5	小野加瑞輝	47	4.51
38	38 地域学基礎論	月	3	首藤正治	104	4.51
39	39 社会の探究 F	木	1	山梨有希子	64	4.50
40	40 社会福祉入門	月	2	金潔	81	4.49
41	41 社会福祉特講 I	木	5	田幡恵子	63	4.49
42	42 社会学 II	火	5	渡辺彰規	55	4.49
43	43 地域生産性向上論	木	3	高柳直弥	41	4.49
44	44 仏教美術研究 A	月	2	木内堯大	81	4.48
45	45 地誌学	水	5	山川信之	46	4.48
46	46 基礎社会 I	金	2	吉田俊弘	63	4.48
46	46 環境学 I	金	5	古田尚也	84	4.48
48	48 現代貧困論	火	3	松本一郎	41	4.48
49	49 プロジェクト研究	木	3	蛭川有紀	76	4.47
50	50 環境文化論	火	1	鶴川晃	50	4.47
51	51 仏教の人権論	月	3	勝野隆広	47	4.47
52	52 基礎数学 III	金	4	畠山仁男	43	4.47
53	53 自然の探究 F	月	5	室山哲也	41	4.46
53	53 古記録講読 A	金	2	三浦龍昭	41	4.46
55	55 発達心理査定演習	火	4	井潤知美	39	4.46
55	55 感情・人格心理学	水	1	沢哲司	91	4.46
57	57 基礎日本文学 C	火	2	梅澤亜由美	62	4.45
58	58 環境教育論	木	4	高橋正弘	52	4.45
59	59 社会の探究 C	水	1	国枝智樹	58	4.45
60	60 文化の探究 I	火	1	星野壮	61	4.44
61	61 現代宗教論	金	2	寺田喜朗	60	4.44
62	62 セルフマーケティング I	月	2	外川智恵	50	4.44
62	62 セルフマネジメント I-II	木	2	福島真司/高橋/臼木/高柳	101	4.44
62	62 教育方法論	土	2	高橋美恵子	75	4.44
65	65 映像文化研究 A	金	4	川原伸一	95	4.43
66	66 社会科教育法 I	木	1	坪井龍太	56	4.43
67	67 基礎仏教学 I	火	4	長島潤道	64	4.42

<回答学生 36人以上、上位30%>

順位	授業科目	曜日	時限	教員	回答数	平均点
	68 日本近世史基礎研究 A	月	3	櫛田良道	36	4.42
	68 日本経済論	火	3	小峰隆夫	49	4.42
70	70 基礎社会 I	金	4	吉田俊弘	66	4.41
	71 共生社会論	金	4	高瀬顕功	79	4.41
	72 共生論 I	木	3	臼木悦生	104	4.40
	73 著作権概論	木	2	川喜田尚	103	4.40
	74 社会・地歴科教育法 I	月	6	佐々木倫朗	53	4.40
75	75 教育と宗教	火	2	和田典善	43	4.40
	76 異文化研究の展開 I - D	水	2	星野壮	81	4.40
	77 哲学の歴史 I	月	3	司馬春英	95	4.39
	78 哲学 II	火	3	臼木悦生	44	4.39
	79 世界の言語 (中国語) 1	木	3	窪田新一	39	4.38
80	80 世界の思想と宗教 A	木	3	山梨有希子	112	4.38
	81 生物多様性概論 II	金	1	古田尚也	47	4.38
	82 社会の探究 F	月	5	大澤昇	71	4.38
	83 自然の探究 D	金	5	福谷陽	50	4.38
	84 観光まちづくり概論	木	5	古田尚也	58	4.38
85	85 出版編集文化論 D	火	2	くらたまなぶ	37	4.38
	86 キャリア育成特設講座 A	月	2	木元修一	45	4.38
	86 心理実習 I	火	1	青木聡 / 伊藤 / 西牧	92	4.38
	86 古文書講読 A	木	3	藤田祐俊	45	4.38
	89 教育・学校心理学	金	4	山本涉	50	4.38
90	90 経営システム概論	水	1	萱沼徹	46	4.37
	91 基礎社会 III	月	2	吉田俊弘	57	4.37
	91 教育相談	金	5	山本涉	38	4.37
	93 脳と心	金	3	荒生弘史	101	4.37
	94 考古学基礎研究	火	4	塚田良道	44	4.36

3-4. 評価の高い授業 有用性(Q12) (1)10人以下

Q12. 私がこの授業で得たものは、今後の学修活動や人生に活きる

<回答学生 10人以下、上位30%>

順位	授業科目	曜日	時限	教員	回答数	平均点
1	最新の高等教育事情	月	2	日下田岳史	2	5.00
1	臨床心理学専門ゼミナールⅢ	月	2	大西真美	5	5.00
1	真言豊山学専門研究Ⅰ	月	3	大塚伸夫	4	5.00
1	真言豊山学専門研究Ⅲ	月	3	加藤精純	2	5.00
5	ソーシャルワーク実習指導Ⅲ	月	3	高橋一弘	5	5.00
1	日本語研究A	月	4	大野純子	5	5.00
1	日本文学課題研究Ⅲ	月	5	小嶋知善	8	5.00
1	基礎技法A-3	月	6	吉田俊弘	2	5.00
1	コミュニティ基礎論	月	6	内田英二	3	5.00
10	英会話Ⅲ-H-a	火	1	アンソニーフレーザー・ペイ	6	5.00
1	英会話Ⅲ-A-a	火	1	マークストーンブーグ	7	5.00
1	英語コミュニケーション論Ⅰ	火	1	天木勇樹	1	5.00
1	英会話Ⅰ-B-b	火	2	ピーターアニヨン	3	5.00
1	浄土学専門研究Ⅰ	火	2	石川琢道	9	5.00
15	真言豊山学専門研究Ⅲ	火	2	堀内規之	4	5.00
1	ワークショップ(環境)Ⅴ	火	2	高橋正弘	8	5.00
1	社会福祉概説Ⅱ	火	2	染野享子	3	5.00
1	世界の言語(ヒンディ語)3	火	3	橋本泰元	1	5.00
1	仏教学専門研究Ⅲ	火	3	佐藤堅正	6	5.00
20	仏教学専門研究Ⅰ	火	3	長澤昌幸	1	5.00
1	ワークショップ(環境)Ⅶ	火	3	高橋正弘	4	5.00
1	異文化課題研究Ⅰ	火	3	伏木香織	5	5.00
1	地域創生学ゼミナールⅠ-Ⅰ	火	3	塚崎裕子	6	5.00
1	文章技法B	火	4	鈴木治子	2	5.00
25	仏教表現研究A	火	4	木内堯大	6	5.00
1	天台学専門研究Ⅰ	火	5	木村周誠	5	5.00
1	プログラムゼミⅠ	火	6	塩入法道	3	5.00
1	英会話Ⅰ-A-a	水	1	ケビンスコット	5	5.00
1	文章技法B	水	2	春日美穂	1	5.00
30	英会話Ⅲ-H-b	水	2	ギャロウェイウィル	6	5.00
1	英会話Ⅲ-B-b	水	2	ケビンスコット	5	5.00
1	異文化課題研究Ⅰ	水	2	星川啓慈	2	5.00
1	ワークショップ(こども)Ⅶ	木	1	鶴川晃	5	5.00
1	ワークショップ(書道)Ⅶ	木	1	赤平和順	2	5.00
35	コミュニケーション英語Ⅰ	木	2	野村島弘美	4	5.00
1	応用研究B	木	2	佐々木倫朗	1	5.00
1	人間科学専門演習Ⅰ	木	3	田中俊之	10	5.00
1	生涯学習施設実習	木	3	出川真也	2	5.00
1	臨床心理学専門ゼミナールⅠ	木	5	日笠摩子	7	5.00
40	人文基礎ゼミナールⅢ	木	5	伊藤淑子	7	5.00
1	人文基礎ゼミナールⅢ	木	5	星川啓慈	4	5.00
1	英語科教育法Ⅲ	木	5	行森まさみ	1	5.00
1	経営学概論	木	6	太田実	9	5.00
1	基礎技法B-1	金	2	大橋雄人	3	5.00
45	時宗法儀研究Ⅰ	金	2	長澤昌幸	1	5.00
1	教育人間学専門ゼミナールⅠ	金	2	坪井龍太	6	5.00
1	哲学・宗教課題研究Ⅰ	金	2	春本秀雄	7	5.00
1	地域創生学ゼミナールⅠ-Ⅰ	金	2	北郷裕美	1	5.00
1	地域創生学ゼミナールⅡ-Ⅰ	金	2	北郷裕美	2	5.00
50	地域創生学ゼミナールⅡ-Ⅰ	金	2	塚崎裕子	3	5.00
1	地域創生学ゼミナールⅠ-Ⅱ	金	2	北郷裕美	1	5.00
1	地域創生学ゼミナールⅡ-Ⅱ	金	2	塚崎裕子	3	5.00
1	地域創生学ゼミナールⅡ-Ⅱ	金	2	永井進	2	5.00
1	学校図書館メディアの構成	金	2	渡辺暢恵	2	5.00
55	仏教学専門研究Ⅰ	金	3	神達知純	4	5.00
1	書道文化研究E	金	3	大屋正順	1	5.00
1	真言智山学専門研究Ⅰ	金	5	阿部貴子	3	5.00
1	英語2	土	3	田野尻哲郎	2	5.00
1	世界の言語(フランス語)2	土	4	バルカコランタンジャン	5	5.00
60	60 ソーシャルワーク演習Ⅳ	月	4	沖倉智美	10	4.90
60	60 人文基礎ゼミナールⅢ	水	2	寺田喜朗/司馬	10	4.90
60	60 臨床心理学専門ゼミナールⅠ	金	3	近藤直司	10	4.90
63	63 ワークショップ(放送・映像)Ⅲ	月	2	松崎泰弘	10	4.89
63	63 異文化課題研究Ⅰ	月	3	星野壮	9	4.89
65	63 浄土学専門研究Ⅲ	火	2	石川琢道	10	4.89
63	63 日本語研究B	火	4	大野純子	9	4.89
63	63 応用国語A	水	2	春日美穂	9	4.89

<回答学生 10人以下、上位30%>

順位	授業科目	曜日	時限	教員	回答数	平均点
63	真言宗智山悉曇 I	水	4	小峰智行	9	4.89
63	日本史概説 A	金	1	中川仁喜	9	4.89
70	63 浄土学専門研究Ⅲ	金	2	曾根宣雄	9	4.89
71	日本文学課題研究Ⅲ	火	4	田中仁	8	4.88
71	臨床心理学専門ゼミナール I	木	5	内山登紀夫	8	4.88
71	プロジェクト研究 I	金	3	新保祐光	8	4.88
71	教育人間学専門ゼミナールⅢ	金	3	高橋秀裕	8	4.88
75	75 ワークショップ(放送・映像) V	火	2	的場真唯	7	4.86
75	地域創生学ゼミナール I - II	火	2	林恒宏	7	4.86
75	地域創生学ゼミナール I - II	火	2	水田健輔	7	4.86
75	日本語研究 C	水	3	大野純子	7	4.86
75	地域スポーツ政策論 B	木	1	福島真司	7	4.86
80	75 日本語研究 D	金	3	大野純子	7	4.86
81	81 仏画研究 A	水	3	京都絵美	6	4.83
81	81 人文基礎ゼミナールⅢ	木	5	伏木香織	6	4.83
81	81 英会話Ⅲ - A - c	金	1	アンソニーフレーザー・ペイ	6	4.83
84	84 ワークショップ(編集) VII	月	3	佐藤哲至	10	4.80
85	84 英会話 I - L - b	火	2	ギャロウェイウィル	10	4.80
84	84 天台学専門研究 I	火	2	塩入法道	5	4.80
84	84 ワークショップ(英語) VII	火	2	行森まさみ	10	4.80
84	84 ワークショップ(環境) VII	火	3	岡山朋子	5	4.80
84	84 社会学入門	火	3	渡辺彰規	10	4.80
90	84 天台学専門研究Ⅲ	火	5	木村周誠	10	4.80
84	84 日本語研究 E	水	5	漆紅	10	4.80
84	84 出版編集文化論 B	木	2	岡本洋平	5	4.80
84	84 哲学・宗教課題研究Ⅲ	木	4	春本秀雄	5	4.80
84	84 仏教学専門研究Ⅲ	木	5	木内堯大	10	4.80
95	84 基礎国語 A	金	2	竹内はるか	6	4.80
84	84 臨床心理学専門ゼミナール I	金	3	石川亮太郎	10	4.80
84	84 異文化課題研究Ⅲ	金	3	伊藤淑子	10	4.80
84	84 日本文学課題研究 I	金	3	小嶋知善	10	4.80
84	84 日本文学課題研究 I	金	3	山内洋	10	4.80
100	84 人体の構造と機能及び疾病	金	4	近藤直司	10	4.80

3-4. 評価の高い授業 有用性(Q12) (2)11~20人

Q12. 私がこの授業で得たものは、今後の学修活動や人生に生きる

<回答学生 11~20人、上位30%>

順位	授業科目	曜日	時限	教員	回答数	平均点
1	英会話ⅢーBーa	火	1	ギャロウエイウィル	11	5.00
1	浄土学専門研究Ⅰ	火	2	林田康順	12	5.00
1	浄土学専門研究Ⅰ	金	2	曾根宣雄	11	5.00
5	4 現代社会と仏教C	火	4	藤田祐俊	19	4.95
5	5 真言宗智山法儀研究Ⅰ	木	4	布施浄明	18	4.94
5	6 真言宗智山法儀研究Ⅲ	月	4	布施浄明	17	4.94
5	7 ワークショップ(放送・映像)Ⅲ	水	1	北川仁	15	4.93
5	7 ワークショップ(放送・映像)Ⅲ	水	3	的場真唯	15	4.93
5	7 地域分析法	金	5	中島ゆき	15	4.93
10	10 英会話ⅠーHーb	火	2	マークストーンブーグ	14	4.93
10	10 社会福祉基礎実践	火	2	高橋一弘	14	4.93
10	10 マナーと人間関係を考える	木	4	西原恵	14	4.93
10	13 専門演習A	月	3	佐々木倫朗	12	4.92
10	13 ワークショップ(環境)Ⅴ	火	2	本田裕子	12	4.92
15	13 専門ゼミナール(エンビズ)Ⅲ	火	3	山田潤治	12	4.92
15	16 臨床心理学専門ゼミナールⅠ	月	2	隅谷理子	11	4.91
15	16 浄土学専門研究Ⅲ	火	2	林田康順	11	4.91
15	16 博物館実習Ⅱ	火	2	松本洋幸	11	4.91
15	16 教育人間学特別研究Ⅰ	木	3	増淵達夫	11	4.91
20	16 ワークショップ(放送・映像)Ⅲ	金	1	川原伸一	11	4.91
20	16 ワークショップ(英語)Ⅶ	金	1	マークストーンブーグ	11	4.91
20	22 コミュニティリーダーシップⅠ	木	1	林恒宏	20	4.90
20	22 臨床心理学基礎ゼミナールⅠ	木	2	西牧陽子	20	4.90
25	24 臨床心理学基礎ゼミナールⅠ	木	2	近藤直司	19	4.89
25	24 ワークショップ	木	5	蛭川有紀	19	4.89
25	26 臨床心理学基礎ゼミナールⅠ	木	2	内山登紀夫	18	4.89
25	27 業界研究F	土	1	北野信高	14	4.86
25	28 ワークショップ(放送・映像)Ⅲ	水	3	六車俊治	13	4.85
25	28 ワークショップ(文芸)Ⅴ	金	4	森晴彦	13	4.85
30	30 コミュニティリーダーシップⅠ	木	1	北郷裕美	20	4.84
30	31 臨床心理学基礎ゼミナールⅠ	木	2	山本渉	18	4.83
30	31 世界の言語(フランス語)Ⅰ	土	3	バルコランタンジャン	12	4.83
30	33 コミュニティリーダーシップⅠ	木	1	佐藤浩史	17	4.82
30	34 インターンシップⅠ	火	2	宮崎牧子/坂本	11	4.82
35	34 異文化課題研究Ⅲ	火	3	伏木香織	11	4.82
35	34 専門ゼミナール(エンビズ)Ⅲ	水	2	川喜田尚	11	4.82
35	34 人間科学専門演習Ⅰ	木	1	内田英二	11	4.82
35	34 ワークショップ(英語)Ⅰ	木	1	西蔭浩子	11	4.82
35	34 国語科教育法Ⅰ	木	5	山内洋	11	4.82
40	34 日本中世史基礎研究A	金	4	佐々木倫朗	11	4.82
40	41 広告・企画表現D	月	4	東順子	15	4.80
40	41 社会福祉基礎実践	火	2	新保祐光	15	4.80
40	41 日本文学基礎ゼミナールⅢ	木	2	梅澤亜由美	15	4.80
45	44 臨床心理学基礎ゼミナールⅠ	木	2	隅谷理子	19	4.79
45	45 Presentation	火	1	天木勇樹	14	4.79
45	46 ワークショップ(文芸)Ⅲ	月	3	徳永直彰	18	4.78
45	47 ワークショップ(放送・映像)Ⅲ	水	3	吉木崇	13	4.77
45	48 公認心理師の職責	水	2	柳田多美	19	4.76
45	48 仏像研究A	金	3	櫻庭裕介	17	4.76
50	50 応用研究A	月	4	三浦龍昭	12	4.75
50	50 ソーシャルワーク演習Ⅱ	火	1	呉恩恵	12	4.75
50	50 世界の言語(中国語)Ⅲ	火	2	牛黎濤	12	4.75
50	50 ソーシャルワーク演習Ⅴ	火	4	染野享子	12	4.75
50	50 人文基礎ゼミナールⅠ	木	3	伊藤淑子	12	4.75
55	50 英語学概論A	金	4	寺坂有美	20	4.75
55	56 日本の伝統美研究B	水	4	霜村叡真	19	4.74
55	56 臨床心理学基礎ゼミナールⅠ	木	2	柴田康順	19	4.74
55	56 政治学Ⅱ	金	1	高橋若木	19	4.74
55	59 ワークショップ(文芸)Ⅲ	月	1	中島紀子	15	4.73
60	59 質的社会調査法	木	5	田中俊之	15	4.73
60	61 ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	月	3	新保祐光	11	4.73
60	61 ソーシャルワーク演習Ⅴ	火	4	高橋一弘	11	4.73
60	61 エディトリアルライティング研究D	木	2	森枝卓士	11	4.73
60	64 真言宗豊山伝道学Ⅰ	水	4	栢谷隆宣	19	4.72
65	65 ソーシャルワーク演習Ⅱ	火	1	栗原拓也	14	4.71
65	65 ソーシャルワーク演習Ⅱ	火	1	山口圭	14	4.71
65	65 教育人間学基礎ゼミナールⅠ	火	3	山本雅淑	14	4.71

<回答学生 11~20人、上位30%>

順位	授業科目	曜日	時限	教員	回答数	平均点
	65 世界の言語（フランス語）3	水	3	中村亮二	14	4.71
	65 教育の現場を知る I	木	6	滝沢和彦	14	4.71
70	70 応用研究 A	木	2	佐々木倫朗	18	4.71
	71 仏教学基礎ゼミナールⅢ	火	1	阿部貴子	20	4.70
	71 社会福祉学基礎ゼミナール I	木	2	沖倉智美	20	4.70
	73 教育人間学専門ゼミナール I	月	3	山本雅淑	13	4.69
	73 天台宗法儀研究 I	月	4	霜村勸真	13	4.69
75	73 仏教学基礎ゼミナールⅢ	火	1	塩入法道	13	4.69
	73 人間科学専門演習 I	水	1	谷田林士	13	4.69
	73 人間科学専門演習 I	水	1	長谷川智子	13	4.69
	73 Workshop (English Communication) I - A	木	1	西蔭浩子/タマダ/ケビン	13	4.69
	73 Workshop (English Communication) I - B	木	2	西蔭浩子/タマダ/ケビン	13	4.69
80	73 教育人間学基礎ゼミナール I	木	3	滝沢和彦	13	4.69
	73 現代仏教文化研究	木	4	吉水岳彦	13	4.69

3-4. 評価の高い授業 有用性(Q12) (3)21~35人

Q12. 私がこの授業で得たものは、今後の学修活動や人生に生きる

<回答学生 21~35人、上位30%>

順位	授業科目	曜日	時限	教員	回答数	平均点
1	真言豊山教団史研究A	木	4	舎奈田智宏	26	4.96
1	現代教職論	木	4	中元順一	26	4.96
3	真言智山学宗典概説A	金	3	阿部貴子	22	4.91
4	真言宗豊山法儀研究I	木	5	小路耕徳	26	4.88
5	5 情報処理B-1 (エクセル)	金	1	西山徹	34	4.88
6	浄土宗法儀研究I	木	4	八木千暁	23	4.87
7	真言豊山学宗典概説A	水	5	山口史恭	28	4.86
8	心理演習	月	3	隅谷理子/伊藤/大西	28	4.85
9	真言宗豊山法儀研究I	木	4	川城孝道	26	4.85
10	10 ワークショップ(文芸) I	木	1	徳永直彰	29	4.83
11	11 自然の探究F	月	1	竹内公一	28	4.82
11	真言宗豊山法儀研究III	月	5	石井祐聖	28	4.82
13	13 スポーツ栄養学	金	1	白土男女幸	21	4.81
13	博物館実習II	金	1	遠山元浩	21	4.81
15	15 真言宗豊山悉曇I	水	3	山口史恭	25	4.80
16	16 ウェブ表現研究C	火	5	野間口修二	29	4.79
17	17 基礎国語B	木	2	本間美奈子	28	4.78
18	18 真言宗豊山法儀研究III	月	4	青木慶光	26	4.77
18	基礎国語B	火	2	本間美奈子	26	4.77
20	20 基礎技法A-1	金	5	中島紀子	30	4.77
21	21 倫理学II	金	5	高橋若木	30	4.73
22	22 生徒・進路指導論	水	5	近藤昭一	26	4.73
23	23 英語表現論	月	3	行森まさみ	22	4.73
23	23 スポーツ救急処置論	水	1	朝日茂樹	22	4.73
25	25 ワークショップ(文芸) V	金	3	額賀滯	22	4.73
26	26 基礎技法B-1	月	4	春日美穂	29	4.72
26	基礎技法B-1	金	3	竹内はるか	29	4.72
28	28 地域経済学ゼミナールI-II	月	4	米崎克彦	25	4.72
29	29 データ分析II (データ分析法)	水	1	中島ゆき	32	4.72
30	30 真言智山教団史研究A	火	3	佐々木大樹	22	4.71
30	30 心理実習III	水	1	大西真美/西牧	30	4.71
30	30 社会福祉学基礎ゼミナールI	木	2	金潔	21	4.71
30	30 書写技術研究A	金	5	大屋正順	21	4.71
34	34 基礎技法A-1	金	1	田中仁	31	4.71
35	35 浄土宗法儀研究I	月	4	田中康真	25	4.71
36	36 データ分析I (社会調査方法論)	木	4	山本祐子	34	4.71
37	37 日本語表現I	金	3	高橋若木	33	4.69
38	38 真言豊山学教理研究A	金	2	大塚恵俊	22	4.68
38	38 教育者のための倫理学	金	4	高橋秀裕	23	4.68
40	38 日本近代史基礎研究A	金	4	福井淳	22	4.68
41	41 基礎国語A	金	2	鈴木治子	28	4.68
41	41 基礎技法B-1	金	3	鈴木治子	28	4.68
43	43 基礎技法B-1	火	3	春日美穂	34	4.68
43	43 法律学II	水	5	佐藤美由紀	35	4.68
45	45 基礎技法B-1	月	1	由井恭子	30	4.67
45	45 基礎技法B-1	月	2	春日美穂	30	4.67
45	45 英語表現研究A	月	4	行森まさみ	24	4.67
48	48 基礎技法B-1	火	3	由井恭子	32	4.66
49	49 外国語表現II-I (コミュニケーション英語I)	月	4	ギャロウェイウィル	29	4.66
50	49 世界の言語(中国語) 1	木	3	徐迎新	30	4.66
51	51 情報処理A-1 (ワード)	水	5	近内久美子	34	4.65
51	51 基礎技法B-1	木	1	大橋雄人	34	4.65
53	53 基礎技法B-1	火	1	本間美奈子	31	4.65
54	54 基礎技法A-1	火	2	大鹿眞央	29	4.64
55	55 仏教学基礎ゼミナールIII	火	1	堀内規之	22	4.64
55	55 英語コミュニケーション論III	火	3	アンソニーフレーザー・ペイ	22	4.64
57	57 真言豊山学教理体系A	水	1	加藤精純	30	4.63
58	58 心理臨床査定演習	木	3	山本渉	27	4.63
59	59 基礎技法B-1	月	1	近藤裕子	32	4.63
60	59 基礎技法A-1	月	2	御堂島正	32	4.63
59	59 基礎国語A	木	2	坂巻理恵子	24	4.63
62	62 基礎技法B-1	金	3	由井恭子	29	4.62
63	63 教育キャリアゼミナールI	金	3	高野篤子	21	4.62
64	64 浄土宗法儀研究III	木	5	西城宗隆	26	4.62
65	65 浄土宗法儀研究III	月	5	山本晴雄	28	4.61
65	65 情報処理A-2 (ワード)	火	2	霜村叡真	28	4.61
67	67 日本語表現I	水	2	齋藤知明	33	4.61

<回答学生 21~35人、上位30%>

順位	授業科目	曜日	時限	教員	回答数	平均点
	68 リテラリーライティング研究C	火	3	中村亮二	30	4.60
	68 子育て支援学習	木	2	斉藤進	26	4.60
70	70 発育発達と運動	月	1	内田英二	27	4.59
	71 地域経済学ゼミナールⅡ-Ⅱ	火	1	小峰隆夫	22	4.59
	71 浄土宗詠唱Ⅰ	金	3	和氣昭祐	22	4.59
	73 情報処理A-1(ワード)	火	1	霜村勲真	34	4.59
	73 データ分析Ⅰ(社会調査方法論)	水	3	山本祐子	34	4.59
75	75 情報処理C(プレゼンテーション)	水	3	近内久美子	24	4.58
	75 心理演習	木	3	青木聡/日笠	24	4.58
	77 基礎技法B-1	月	4	由井恭子	31	4.58
	77 基礎技法B-1	火	1	竹内はるか	31	4.58
	77 基礎技法B-1	木	1	由井恭子	31	4.58
80	80 基礎技法B-1	月	1	竹内はるか	27	4.58
	80 基礎技法A-1	月	2	谷田林士	26	4.58
	80 地域経済学ゼミナールⅠ-Ⅰ	月	4	米崎克彦	26	4.58
	80 外国語表現Ⅱ-Ⅱ(コミュニケーション英語Ⅱ)	月	4	ギャロウェイウィル	26	4.58
	84 基礎技法A-1	月	2	三浦龍昭	33	4.58
85	85 浄土宗伝道学Ⅰ	火	1	和田典善	35	4.57
	85 情報処理B-1(エクセル)	金	2	西山徹	35	4.57
	87 基礎技法A-1	金	1	伊藤淑子	30	4.57
	88 地域経済学ゼミナールⅠ-Ⅱ	月	4	今井晴雄	23	4.57
	89 情報処理A-1(ワード)	水	1	霜村勲真	32	4.56
90	90 地域政策論	木	3	林恒宏	28	4.56
	91 サンスクリット語研究Ⅲ	月	3	吉澤秀知	29	4.55
	91 放送文化研究C	水	2	新里尚平	29	4.55
	93 基礎技法B-1	水	1	由井恭子	31	4.55
	94 地域経済学ゼミナールⅠ-Ⅰ	月	4	今井晴雄	22	4.55
95	95 クリエイティブライティング研究E	金	4	中村亮二	26	4.54

3-4. 評価の高い授業 有用性(Q12) (4)36人以上

Q12. 私がこの授業で得たものは、今後の学修活動や人生に活きる

<回答学生 36人以上、上位30%>

順位	授業科目	曜日	時限	教員	回答数	平均点
1	情報処理B-1 (エクセル)	木	1	近内久美子	37	4.86
2	サービスラーニングI-B	水	4	齋藤知明	38	4.84
3	実践僧侶論	木	1	石川琢道	80	4.82
4	基礎技法A-3	月	5	奥律哉	51	4.82
5	5 社会福祉特講II	木	1	田幡恵子	59	4.81
6	ワークショップ(放送・映像)I	木	3	六車俊治	76	4.80
7	7 宗教法人法	月	1	林田康順	44	4.80
8	ワークショップ(放送・映像)I	木	1	的場真唯	88	4.78
9	ワークショップ(文芸)I	木	2	森晴彦	45	4.78
10	10 社会・公民科教育法I	火	5	吉田俊弘	37	4.76
11	11 社会福祉特講I	木	5	田幡恵子	63	4.71
12	12 ビジネス英語I	火	3	ギャロウェイウィル	37	4.70
12	12 クリエイティブライティング研究C	火	4	中島紀子	37	4.70
14	14 ワークショップ(放送・映像)I	木	1	松崎泰弘	64	4.69
15	15 基礎技法A-1	火	2	川水岳彦	38	4.68
16	16 基礎ゼミナール(エンピズ)I	火	2	川喜田尚	50	4.68
17	17 著作権概論	木	2	川喜田尚	103	4.68
18	18 社会の探究E	月	5	鶴川晃	40	4.68
19	19 基礎社会I	木	2	吉田俊弘	62	4.67
20	20 社会の探究A	月	1	齋藤富由起	54	4.67
21	21 文化の探究B	火	1	林田康順	50	4.66
22	22 社会・地歴科教育法I	月	6	佐々木倫朗	53	4.65
22	22 文化の探究A	木	1	山竹伸二	52	4.65
24	24 道徳教育の指導法	火	4	板橋雅則	54	4.65
25	25 セルフマーケティングI	月	2	外川智恵	50	4.65
26	26 ワークショップ(放送・映像)I	木	3	北川仁	76	4.64
27	27 心理的アセスメント	金	4	石川亮太郎	38	4.63
28	28 社会福祉入門	月	2	金潔	81	4.63
29	29 地域起業論	木	3	高柳直弥	43	4.62
30	30 世界の言語(中国語)1	火	3	徐迎新	39	4.62
31	31 広告論A	金	4	中島和哉	80	4.61
32	32 臨床心理学特論C	金	2	近藤直司	49	4.61
33	33 感情・人格心理学	水	1	沢哲司	91	4.60
34	34 写経研究A	金	1	加藤精純	84	4.60
35	35 社会の探究H	金	1	岡田理樹	54	4.59
36	36 自然の探究F	月	5	室山哲也	41	4.59
37	37 基礎技法C	木	2	近内久美子	37	4.58
38	38 基礎数学III	金	4	畠山仁男	43	4.58
39	39 自然の探究D	金	5	福谷陽	50	4.58
40	40 基礎社会I	金	4	吉田俊弘	66	4.58
41	41 環境学II	金	5	古田尚也	68	4.57
42	42 情報論・メディア学II	月	3	北郷裕美	56	4.57
42	42 基礎社会I	金	2	吉田俊弘	63	4.57
44	44 臨床発達心理学	金	3	生駒忍	57	4.56
45	45 地域学基礎論	月	3	首藤正治	104	4.56
46	46 心理学的支援法	水	2	柴田康順	65	4.55
47	47 社会学II	火	5	渡辺彰規	55	4.55
48	48 ターミナルケア論	水	1	佐藤雅彦	57	4.54
49	49 環境文化論	火	1	鶴川晃	50	4.54
50	50 発達心理査定演習	火	4	井濶知美	39	4.54
51	51 公的扶助論	水	4	今井伸	80	4.54
52	52 社会の探究C	水	1	国枝智樹	58	4.53
53	53 キャリア育成特設講座A	月	2	木元修一	45	4.53
54	54 基礎社会III	月	2	吉田俊弘	57	4.53
55	54 応用英語1	火	3	内藤栄子	38	4.53
54	54 映像文化研究A	金	4	川原伸一	95	4.53
54	54 教育相談	金	5	山本涉	38	4.53
58	58 古文書講読A	木	3	福井淳	40	4.53
59	59 仏教の人権論	月	3	勝野隆広	47	4.52
60	59 経営システム概論	水	1	萱沼徹	46	4.52
61	61 地誌学	水	5	山川信之	46	4.51
62	62 教育・学校心理学	金	4	山本涉	50	4.51
63	63 プロジェクト研究	木	3	蜷川有紀	76	4.51
64	64 特別活動の指導法	金	1	坪井龍太	87	4.51
65	65 社会問題論	金	4	田中俊之	107	4.50
66	66 現代貧困論	火	3	松本一郎	41	4.50
66	66 基礎技法C	木	4	近内久美子	42	4.50

<回答学生 36人以上、上位30%>

順位	授業科目	曜日	時限	教員	回答数	平均点
	66 共生社会論	金	4	高瀬顕功	79	4.50
	69 環境教育論	木	4	高橋正弘	52	4.49
70	70 浄土学教理研究 A	木	3	郡嶋昭示	44	4.49
	71 地域生産性向上論	木	3	高柳直弥	41	4.49
	72 基礎技法 C	水	2	近内久美子	48	4.48
	73 心理実習 I	火	1	青木聡／伊藤／西牧	92	4.48
	74 環境応用研究 C	木	3	本田裕子	38	4.47
75	75 仏教美術研究 A	月	2	木内堯大	81	4.47
	76 基礎技法 C	月	3	米澤嘉康	45	4.47
	77 情報処理 A - 1 (ワード)	木	3	藤井佐和子	43	4.47
	78 古記録講読 A	金	2	三浦龍昭	41	4.46
	79 日本経済論	火	3	小峰隆夫	49	4.46
80	80 臨床心理学概論	木	3	井濶知美	58	4.46
	81 基礎技法 C	火	3	近内久美子	44	4.45
	82 文化の探究 A	水	2	神達知純／佐々木	86	4.45
	83 日本語学研究 A	金	5	山本真吾	42	4.45
	84 教育学の基礎	月	3	高野篤子／滝沢	58	4.45
85	85 基礎技法 C	火	2	近内久美子	47	4.45
	86 社会福祉原論 II	金	1	高橋一弘	74	4.45
	87 日本近世史基礎研究 A	月	3	櫛田良道	36	4.44
	87 古文書講読 A	木	3	藤田祐俊	45	4.44
	89 情報処理 A - 1 (ワード)	火	5	近内久美子	43	4.44
90	90 日本国憲法	水	4	原俊之	68	4.44
	90 社会の探究 B	木	5	問芝志保	67	4.44
	92 体育	月	2	内田英二／大石	48	4.44
	93 世界の言語 (中国語) 1	木	3	窪田新一	39	4.44
	94 基礎技法 C	水	2	霜村勲真	46	4.43

4. 授業アンケート実施要領

2019 年度授業評価アンケート実施要領

2019 年度 授業評価アンケートを以下の要領にて実施いたします。ご協力くださいますようお願い申し上げます。

1. 実施期間 : 1.【クォーター (1 クォーター)】
2019年5月28日 (火) ~ 6月10日 (月)
2.【クォーター (2 クォーター)・セメスター (春学期)】
2019年7月11日 (木) ~8月5日 (月)
3.【クォーター (4 クォーター)・セメスター (秋学期)】
2020年1月6日 (月) ~1月27日 (月)

2. 実施対象科目 : 全開講科目 (学部・大学院)

3. 配付・回収場所 : 7号館1階 教員控室

4. 実施方法

用紙の配付

専任 : 事前に各学科に配付

非常勤 : 6・7限科目は事前に各学科・担当部署に配付
それ以外の科目は7号館1階 教員控室にて配付

実施

実施期間 : 1.【クォーター (1 クォーター)】

2019年5月28日 (火) ~ 6月10日 (月)

2.【クォーター (2 クォーター)・セメスター (春学期)】

2019年7月11日 (木) ~8月5日 (月)

3.【クォーター (4 クォーター)・セメスター (秋学期)】

2020年1月6日 (月) ~1月27日 (月)

回収

7号館1階 教員控室までご提出ください。

締切日 : 1. 2019年6月10日 (月) (第1クォーター分)

2. 2019年8月5日 (月) (第2クォーター・春学期分)

3. 2020年1月27日 (月) (第4クォーター・秋学期分)

※上記締切日を過ぎてからの提出は、一切受け取ることができませんのでご注意ください。

集計・分析

委託業者が集計・分析いたします。

集計結果

専任 : 大学にてお渡しいたします。

非常勤 : 委託業者から直接ご自宅に郵送いたします。

5. 授業アンケート調査票

授業評価アンケートに関する検討会

学長	大塚伸夫
仏教学部長	林田康順
人間学部長	宮崎牧子
心理社会学部長	伊藤直文
文学部長	小林伸二
表現学部長	小嶋知善
地域創生学部長	永井進

2019年度 春学期・第1クォーター・第2クォーター
学生による授業評価報告書

発行日：2019年9月30日

編集：総合学修支援部 総合学修支援課

発行所：大正大学

〒170-8470

東京都豊島区西巣鴨 3-20-1

電話 03-3918-7311 (代)